SONY

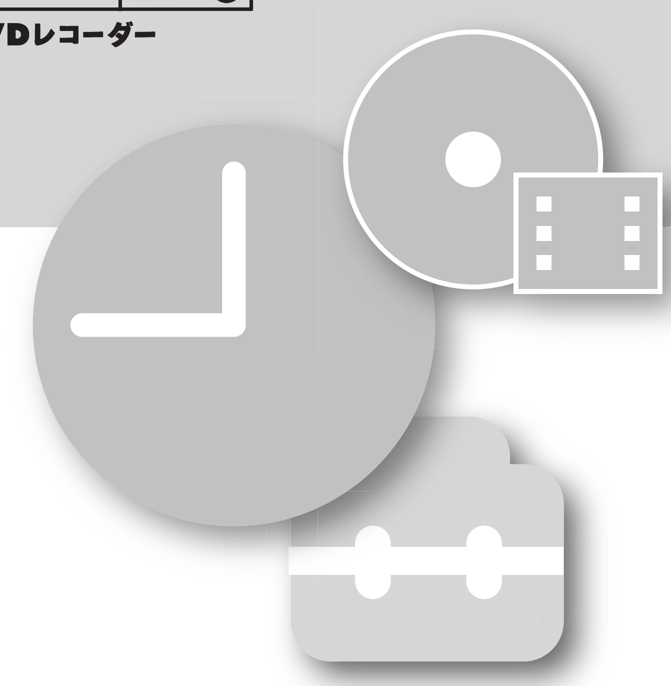
3-087-230-01(3)

接続と準備
基本画面について
録画・予約
再生
編集
ダビング
設定と調整
その他

DVDレコーダー

RDR-HX10
RDR-HX8

スゴ録
DVDレコーダー



取扱説明書

VIDEO/R/RW　DVD+ReWritable　COMPACT disc DIGITAL AUDIO

G-GUIDE®　G-CODE®

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

©2003 Sony Corporation

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～6 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。90 ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

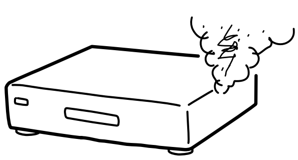
設置時や 1 年に 1 度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



1. **電源を切る**
2. **電源プラグをコンセントから抜く**
3. **お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する**

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

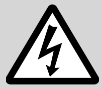
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号


火災


感電


指のケガに注意

行為を禁止する記号


禁止

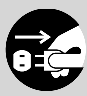

分解禁止


接触禁止


ぬれ手禁止

行為を指示する記号


指示


プラグをコンセントから抜く

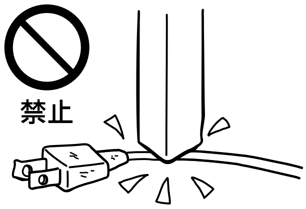
目次

⚠警告 

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

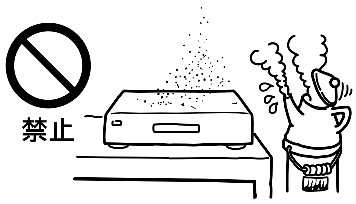


- 製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

➡ 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

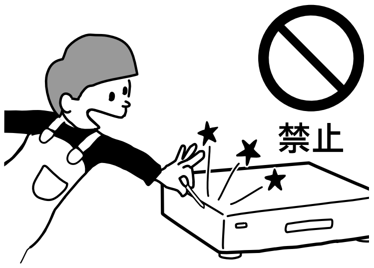
湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場や加湿器のそばなどでは絶対に使用しないでください。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。



➡ 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

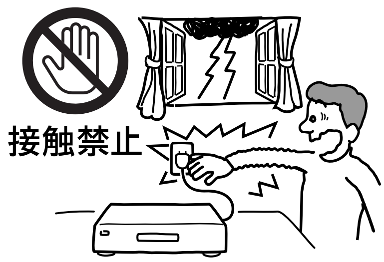
火災や感電、けがの原因となることがあります。



➡ 内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグに触れない

感電の原因となります。



本機は国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災·感電の原因となります。

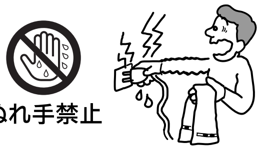
また、コンセントの定格を超えて使用しないでください。



⚠注意 下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

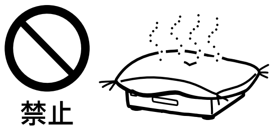
ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。



風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。



大音量で長時間つづけて聞かない

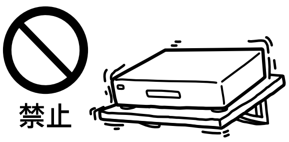
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。



➡ 呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。

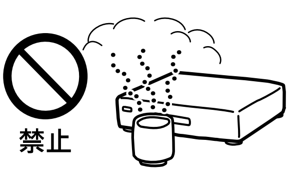
安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。



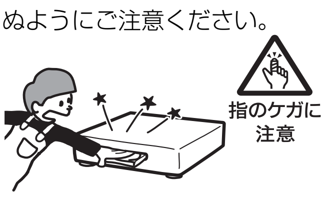
トレイの前に物を置かない

ディスクトレイが開く際に、物が倒れて破損やけがの原因となることがあります。本体の前に物を置かないでください。



幼児の手の届かない場所に置く

ディスクの挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。



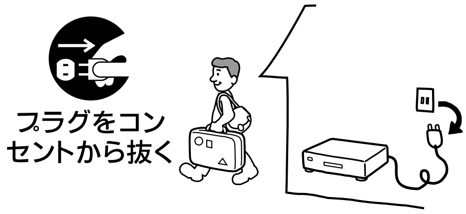
コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。



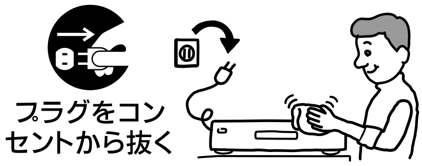
移動させるとき、長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。



お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない

本体内部でディスクが破損し、けがの原因となることがあります。



電池についての安全上のご注意

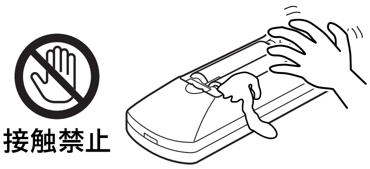
液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警告

電池の液が漏れたときは

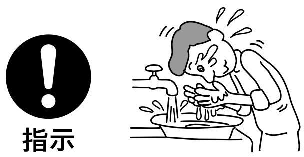
素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけがが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。



必ず次の処理をする

➡ 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。



➡ 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

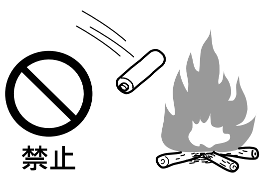
電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

➡ 万一、飲み込んだときはただちに医師に相談してください。



電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

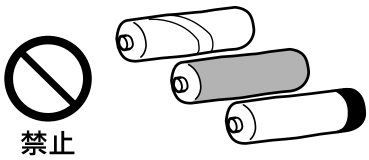


⚠注意

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

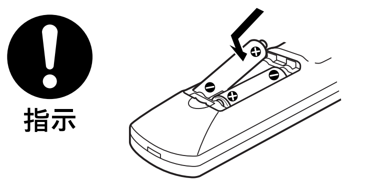
➡ マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。



＋と－の向きを正しく入れる

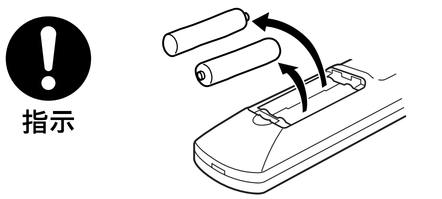
＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡ 機器の表示に合わせて、正しく入れてください。



使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

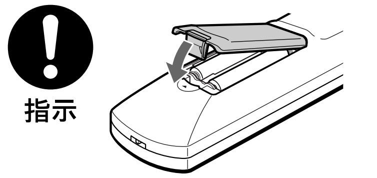
電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。



リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。

➡ マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。



必ずお読みください

本書の読みかた

- 取扱説明書（本書）では、主にリモコンのボタンを使って説明しています。
- 取扱説明書（本書）で使われている画面イラストと実際に表示される画面は異なることがあります。
- 取扱説明書（本書）でのDVDについての説明は、本機で録画したDVDに対応しています。他機で録画したDVDを本機で再生しても、説明があてはまらないことがあります。
- 取扱説明書（本書）では、2つの機種：RDR-HX10およびRDR-HX8を説明しています。イラストはRDR-HX10を使っています。機種による違いは文章内に記載しています。

著作権について

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、録画防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のDVD（海賊版等）の再生を制限する機能を搭載しており、このようなDVDを再生することはできません。
- 本機は、接続するテレビの画面に合わせて画郭サイズを選ぶモードがあります。設定項目によってはオリジナルの映像と見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、本機の設定をお選びください。本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画郭表示機能を利用して再生などを行いますと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

> この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。
> 　私的録画補償金の問い合わせ先
> 　〒107-0052
> 　東京都港区赤坂5丁目4番6号赤坂三辻ビル2F
> 　社団法人　私的録画補償金管理協会
> 　TEL　03-3560-3107（代）
> 　FAX　03-5570-2560

コピー防止信号について

別売りのチューナーで番組をご視聴の場合、番組にコピー防止信号が含まれている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

録画について

- 本機で録画したDVD-RW（VRモード）は、通常のDVDプレーヤーでは再生できません。DVD-RW（VRモード）対応プレーヤーでのみ再生可能です。
- 大切な録画の場合には、DVD-R以外のディスクやハードディスクでかならず事前にためし録りをして、正常に録画・録音されるか確認してください。
- 本機の不具合など何らかの原因で記録ができなかった場合、不具合・修理など何らかの原因で記録内容が破損・消滅した場合等、いかなる場合においても記録内容の補償及びそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製等はいたしません。あらかじめご了承ください。

本機の起動と終了について

本機はシステム全体の最適化を図るため、電源入切時に電源ボタンを押してから、実際に起動するまでと実際に電源が切れるまでしばらく時間がかかります。電源が切れて、ハードディスクが動作していないこと（表示窓に時計が表示され、録画状態、ダビング状態でないこと）を確認してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源が切れる前やハードディスクが動作しているときに電源コードを抜くと、故障の原因になります。

ハードディスクについて

ハードディスクは記録密度が高いため、長時間録画やすばやい頭出し再生を楽しむことができます。その一方、ほこりや衝撃、振動に弱く磁気を帯びた物に近い場所での使用は避ける必要があります。大切なデータを失わないよう、次の点にご注意ください。

- 本機に衝撃を与えない。
- 本機を移動する場合、コンセントから電源プラグを抜いて1分間待ってから行う。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しない。
- 電源プラグをコンセントにさしたまま本機を動かさない。
- 電源が入っているときは、電源プラグをコンセントから抜かない。
- 急激な温度変化（毎時10℃以上の変化）のある場所では使用しない。
- 故障の原因となるため、お客様ご自身でハードディスクの交換や増設をしない。何らかの原因でハードディスクが故障した場合は、データの修復はできません。ハードディスクは性質上長期的な記録場所として適しておりませんので、一時的な記録場所としてご利用ください。

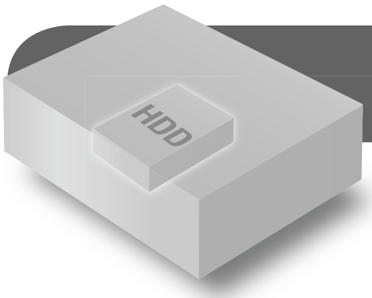
残像現象（画像の焼きつき）のご注意

本機のメニュー画面やDVDのメニューなどの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象を起こす場合があります。特にプラズマディスプレイパネルテレビまたは液晶テレビなどでは残像現象が起こりやすいのでご注意ください。

> DVDレコーダーは、コンセントの近くでお使いください。
> 本機をご使用中、変な音やにおい、煙がでたときはすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電源を遮断してください。

ハードディスクとDVDでこんなことができます

本機は、ハードディスク（HDD）を内蔵したDVDレコーダーです。
ハードディスクへの長時間録画と、DVD-RW、DVD+RW、DVD-Rへの録画が可能です。本機で録画したDVDは、お手持ちのDVD再生専用機でも再生することができます。
ここでは、本機の便利な使いかたを紹介します。



ハードディスクに録画する

録画する番組はどんどんハードディスクへ
大容量だから長時間録画も、高画質録画も可能

お好みの番組をどんどん録画したい → **HDD**
番組表で予約録画する（☞40ページ）
お好みの番組を自動録画する（☞42ページ）

気になった番組を一時的に録画したい → **HDD**
見ている番組を録画する（☞49ページ）

とにかく**高画質で**録画して見たい → **HDD**
HQ＋に録画モードを変更して録画する（☞39ページ）



DVDに録画して映像を持ち出したり、保存する

用途にあわせてディスクを選んでください

保存版のDVDを作りたい → **-R**
DVD-Rに録画してファイナライズする（☞35ページ）

録画したDVDを**友達に貸したい** → **-RW Video**
DVD-RWをビデオモードで初期化（☞35ページ）して録画後、ファイナライズする（ディスクをもう一度初期化して再利用。☞35ページ）

別の**DVDプレーヤーなどで再生し**、繰り返し録画したい → **+RW**
DVD+RWに録画する

デジタル放送などの**1回だけ録画可能**な映像を録画・保存したい → **-RW VR**
DVD-RWをVRモードで初期化（☞35ページ）して録画する

音声多重放送を録画したい → **-RW VR**
DVD-RWをVRモードで初期化（☞35ページ）して録画する



ハードディスクに録画した番組をDVDに保存する

残しておきたい映像はDVDにダビング

すばやくダビングを終わらせたい

HDD　-RW VR　-RW Video　+RW　-R

選んだ番組をダビングする（タイトルダビング☞69ページ）

いくつかの番組を**1枚のディスクに**まとめて残したい

HDD　-RW VR　-RW Video　+RW　-R

複数の番組を選択してまとめてダビングする（タイトル選択ダビング☞70ページ）

不要な部分を削除してDVDに残しておきたい

HDD　-RW VR　-RW Video　+RW　-R

ハードディスクに録画した番組の不要な部分を消去して（☞61ページ）、DVDにダビングする

大切な番組は**高画質**で録画して見たい・残したい

HDD　-RW VR　-RW Video　+RW　-R

高画質録画モード（HQまたはHQ＋）でHDDに録画して、DVDに収まるように録画モードを変換してダビングする（☞68ページ）

録画した番組を**自在に編集**したい

HDD　-RW VR

編集したい番組をVRモードで初期化（☞35ページ）したDVD-RWにダビング後（☞69ページ）、プレイリスト編集する（☞64ページ）

ディスク一覧

録画と再生ができるディスク

種類	ハードディスク（本機内蔵）	DVD-RW VRモード	DVD-RW ビデオモード	DVD+RW	DVD-R
		DVD-RWは、VRモードかビデオモードで初期化するまでは、同じディスクです。		DVD+ReWritable	R4.7
説明書内での表示	HDD	-RW VR	-RW Video	+RW	-R
録画時間や対応バージョン	内蔵ハードディスクへの最長録画可能時間は、RDR-HX10：約325時間。RDR-HX8：約204時間。	最長約6時間まで録画可能。Ver.1.0（再生のみ）、Ver.1.1、Ver.1.1 CPRM*対応。高速記録2倍速（Revision 1.0）まで対応。Ver.1.2以降のディスクには録画できません。*CPRM（Content Protection for Recodable Media）とは、著作権を保護する為に、映像素材を暗号化する技術です。		最長約6時間まで録画可能。高速記録4倍速まで対応。	最長約6時間まで録画可能。Ver.2.0対応。高速記録4倍速（Revision 1.0）まで対応。
初期化（新品時）	初期化する必要はありません。	VRモードで初期化。（☞35、83ページ）自在な編集が可能。	ビデオモードで初期化。（☞35、83ページ）多くのDVDプレーヤーで再生が可能。	自動的に初期化される。	自動的に初期化される。
互換性	DVDにダビングして、他機で再生可能。	ファイナライズ無しでVRモード対応の他機で再生可能（☞35ページ）。	ファイナライズして（☞35ページ）、DVDビデオとして他機で再生可能。	自動的にファイナライズされ（☞35ページ）、＋RW対応他機で再生可能。	ファイナライズして（☞35ページ）、DVDビデオとして他機で再生可能。
主な録画機能：書き換え可能	○	○	○	○	×
主な録画機能：自動チャプター（p51）	○	○	○	○	○
主な録画機能：手動チャプター作成（p63）	○	○	×	×	×
主な録画機能：「1回だけ録画可能」の番組を録画（p39）	○	○*1	×	×	×
主な録画機能：音声多重放送の両音声（主・副）を録画（p39）	○	○	×	×	×
主な録画機能：16：9（ワイド）画面で録画（p50）	○	○	○*2	×	○*2
主な編集機能：タイトル名入力（p61）	○	○	○	○	○
主な編集機能：タイトル消去（p61）	○	○	○	○	○*3
主な編集機能：A-B消去（p61）	○	○	×	×	×
主な編集機能：プレイリスト作成（p64）	×	○	×	×	×

*1 Ver. 1.1 CPRM対応のディスクのみ
*2 録画モードがSPまたはHSP、HQで、「DVD録画横縦比」が「16：9」に設定のときのみ
*3 タイトルを消去しても空きはできません

DVD-RW、DVD+RW、DVD-R、DVDビデオ、DVD+R、CDロゴは商標です。

	再生のみできるディスク			
種類	DVD ビデオ	DVD+R	CD	CD-R CD-RW
説明書の表示	DVD	+R	CD	CD
特徴	映画などの市販ソフト。字幕や音声を切り換えて楽しめる。	他のDVDレコーダーで作成したDVD+R。4倍速対応ディスクまで再生可能。	音楽や音声が記録された市販ソフト。	CDレコーダーやパソコンで作成したCD。音楽用フォーマットのみ再生可能。

本機では次のディスクへの録画や再生はできません。

- CD-ROM（フォトCDを含む）
- 音楽用CDフォーマット以外で記録されたCD-RとCD-RW
- CD-EXTRAのデータ部分
- ビデオCD
- スーパー VCD
- DVD-ROM
- DVDオーディオ
- DVD-RAM
- スーパーオーディオCDのHD（ハイデンシティ）レイヤー
- 本機では再生できない地域番号（リージョンコード）のDVDビデオ
- NTSC以外のカラーテレビ方式（PAL、SECAM）対応のディスク（本機がNTSCカラーテレビ方式対応のため）

DVDビデオ再生操作について

DVDビデオはソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したDVD内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するDVDに付属の説明書も必ずご覧ください。

地域番号（リージョンコード）について

DVDビデオのパッケージには地域番号が表示されています。地域番号に「2」または「ALL」が含まれているときは、本機で再生可能です。

ご注意

- 8cmディスクは再生できますが、録画はできません。
- 1枚のDVD-RWにVRモードとビデオモードを同時に設定することはできません。
  記録フォーマットを変更するときは、もう一度初期化してください（35ページ）。ただし、それまで録画した内容は消去されます。
- 高速記録対応DVDでも録画にかかる時間は短くなりません。また、1倍速に対応していないDVDは本機では録画できません。
- パッケージに「ビデオ用」または「for Video」と記載のあるDVDをお求めください。
- 他のDVD機器で録画したDVD-RやDVD-RW（ビデオモード）には録画できません。
- 他のDVD機器で録画したDVD+RWには録画できないことがあります。録画できる場合でも、本機でDVDメニューが書き換えられることがあります。
- 本機で読み込みができないパソコンで記録したデータは消去されることがあります。
- 記録済みのDVD-RW/DVD-RまたはDVD+RW/DVD+R、CD-RW/CD-Rは、傷や汚れ、また記録状態や記録機器、CD/DVD記録ソフトの特性などにより再生できないことがあります。また、DVD-RW（VRモード）以外で、すべての記録終了時に終了情報を記録するファイナライズ処理を正しくしていないディスクは、再生できません。詳しくは、記録した機器の取扱説明書をお読みください。
- 本製品は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生できない場合があります。

DVDの記録と消去について

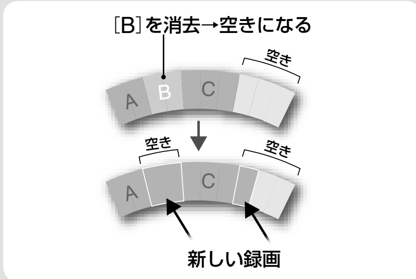
DVD上でのデータの記録および消去は、以下のように行われます。フォーマットによって方式が異なるのでご注意ください。

1つのタイトルを消去するには⇨61ページ
複数のタイトルを消去するには⇨62ページ

-RW VR

常にDVDの空き部分に録画されます。

空きを作るには

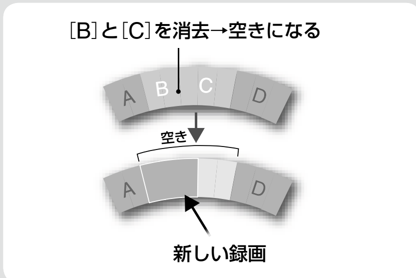


DVD-RW（VRモード）では、タイトルを消去した分だけ空き容量を作ることができ、消去して空いたスペースに新たに録画をします。
プレイリストに使用しているオリジナルのタイトルを消去することはできません。

-RW Video　+RW

最も大きな空き部分（ひとまとまりの空き容量）を探して録画します。

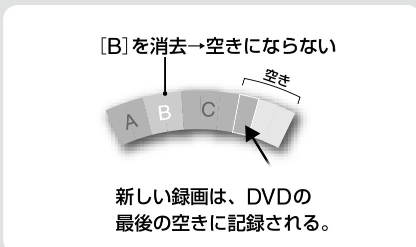
空きを作るには



DVD-RW（ビデオモード）、DVD+RWではディスクマップ画面で状態を確認し、タイトルを消去してまとまった空きを作ることができます（63ページ）。

-R

最後の空き部分にのみ、新たに録画することができます。
DVD-Rでは、空きを作ることはできません。タイトルを消去すると、タイトルリストのタイトル名は表示されませんが、空きは増えません。

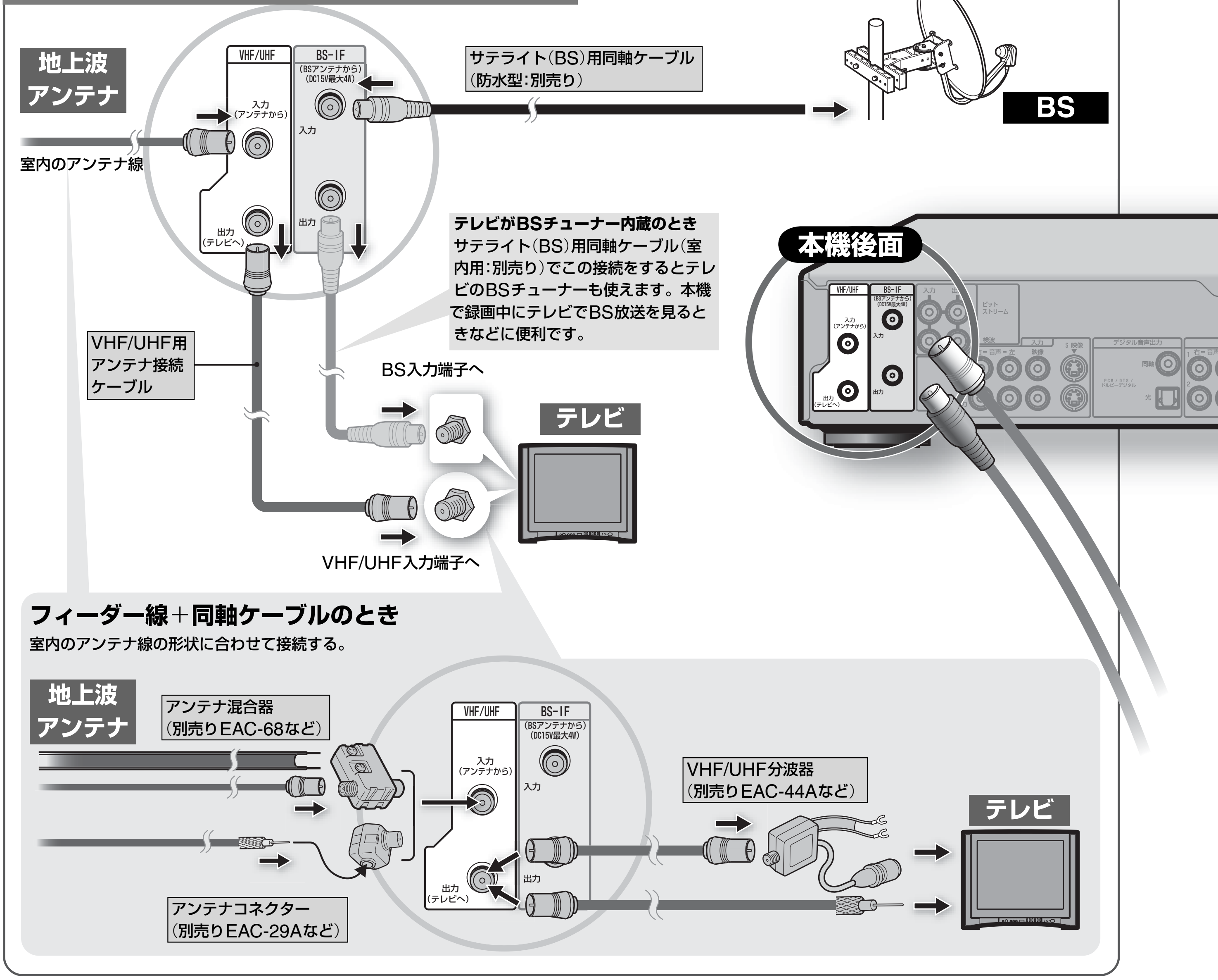


［準備1］テレビのアンテナをつなぐ

アンテナ線の形に合わせて、次のAかBのつなぎかたを選んでください。該当する接続がないときは、お客様ご相談センターにお問い合わせください（☞ 裏表紙）。

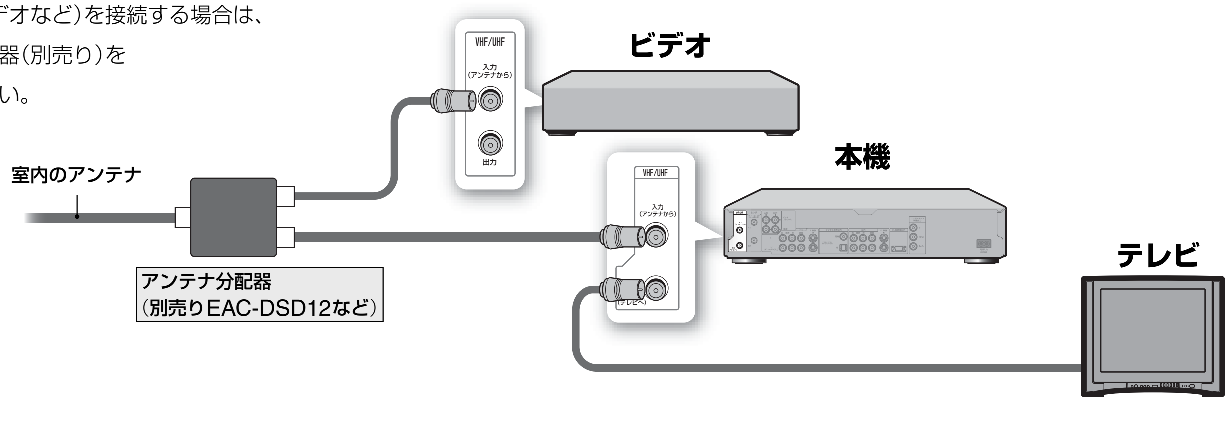
電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください（☞ 18ページ）。

A 同軸ケーブルアンテナと、BSアンテナをつなぐとき



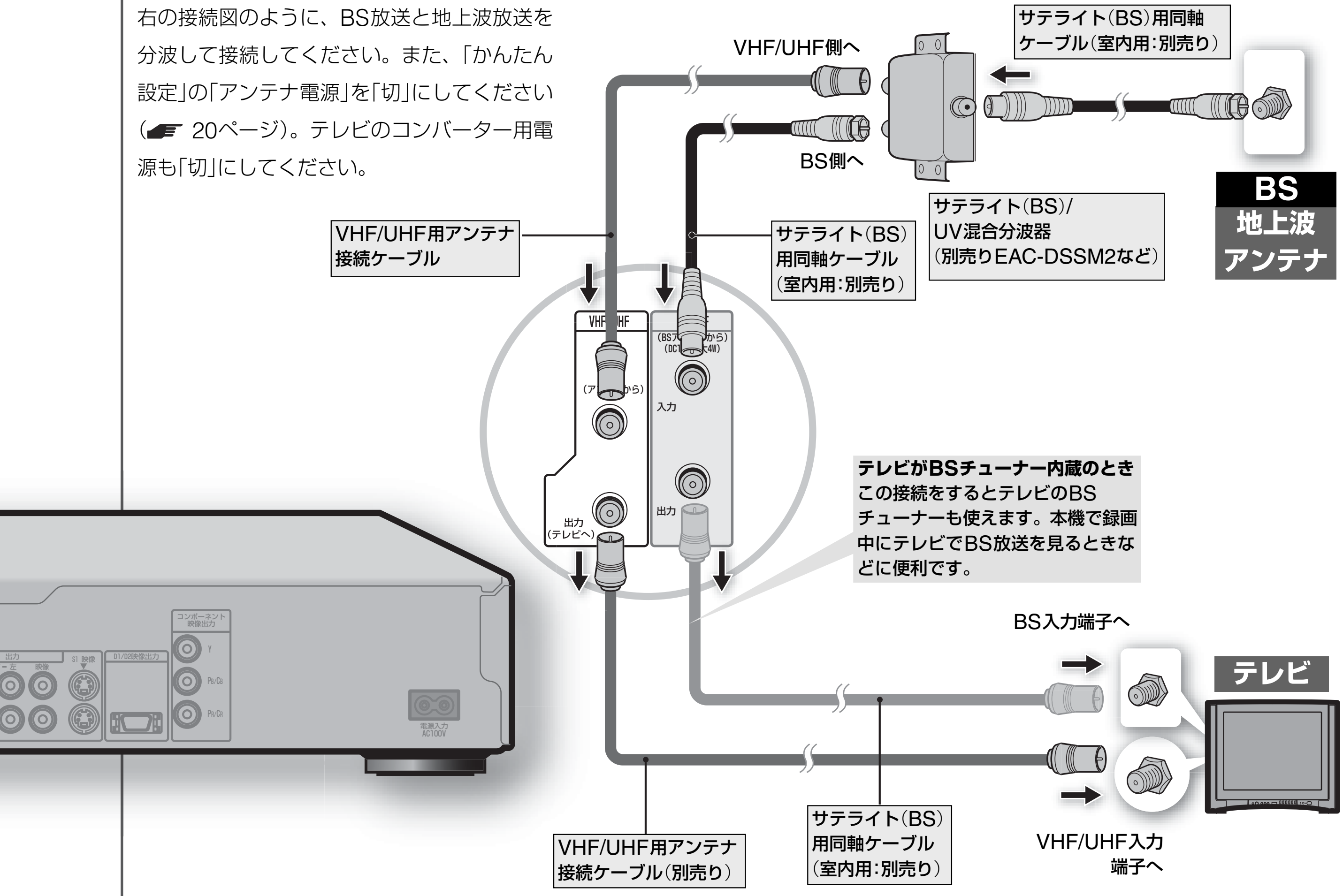
ビデオをつなぐ場合

他の機器（ビデオなど）を接続する場合は、アンテナ分配器（別売り）を使ってください。



B 壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のとき

右の接続図のように、BS放送と地上波放送を分波して接続してください。また、「かんたん設定」の「アンテナ電源」を「切」にしてください（☛ 20ページ）。テレビのコンバーター用電源も「切」にしてください。



⚠警告

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル

- **室内用**　EAC-DS15SS/DS30SS/DS50SSなど
- **室外用**　SAK-C10/C20/C30など

ご注意

- 画像の乱れを防ぐため、本機の上にテレビを直接置かないでください。
- 画像の乱れを防ぐため、アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してお使いください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機からできる限り離してください。

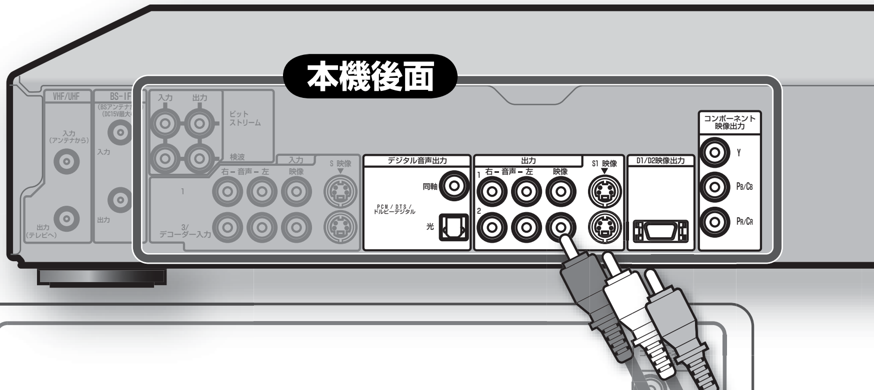
- 次のようなときはBS放送を受信できなかったり、受信状態が悪かったりしますが、故障ではありません。
  - お住まいの地域またはBS放送を送信する放送衛星会社（☛ 77ページ）のある地域が雷雨、強風などの悪天候のとき
  - BSアンテナにゴミや雪が付着しているとき
  - 強風などでアンテナの向きが変わったとき（BSアンテナの向きを調整してください。☛ 76ページ）
- 本書記載の別売りアクセサリーは、2003年11月現在のものです。万一、品切れや生産完了の際はご容赦ください。

ちょっと一言

- 電波が弱く画面にチラつきや斜めじまが入るときは、別売りのアンテナブースターを本機とアンテナの間につないでください。
- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、市販のサテライト（BS）ブースターを本機と壁のVHF/UHF/BS端子の間につないでください。
- マンションなどの共同受信システムで、BS放送のアンテナレベルが低いときは、サテライトブースターをつなぐなど、信号の流れを見直す必要があります。マンション管理会社（または管理人や管理組合など）に確認してください。
- 本機では、BSデジタル放送や地上デジタル放送の受信はできません。

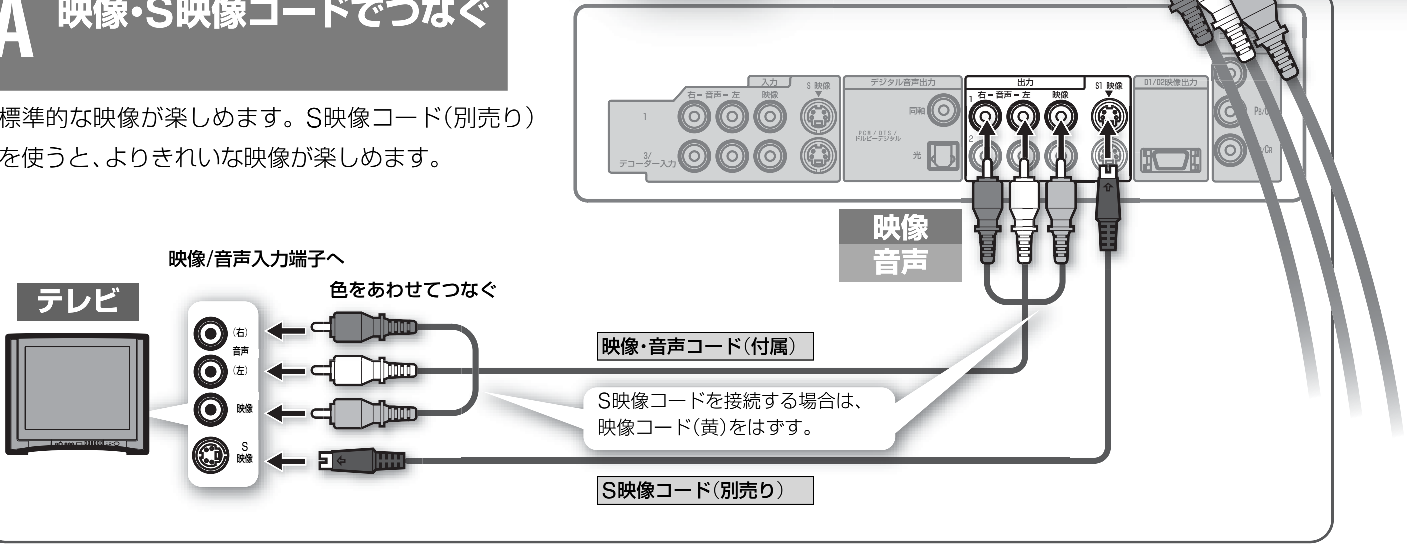
［準備2］映像・音声コードをつなぐ

テレビやモニター、プロジェクター、AVアンプなどをつなぎます。お手持ちの機器によって、次のA、B、Cのどれか１つを選んでください。プログレッシブ(525ｐ)方式に対応したテレビなどに接続して、プログレッシブ映像をお楽しみになる場合は、BかCを選びます。



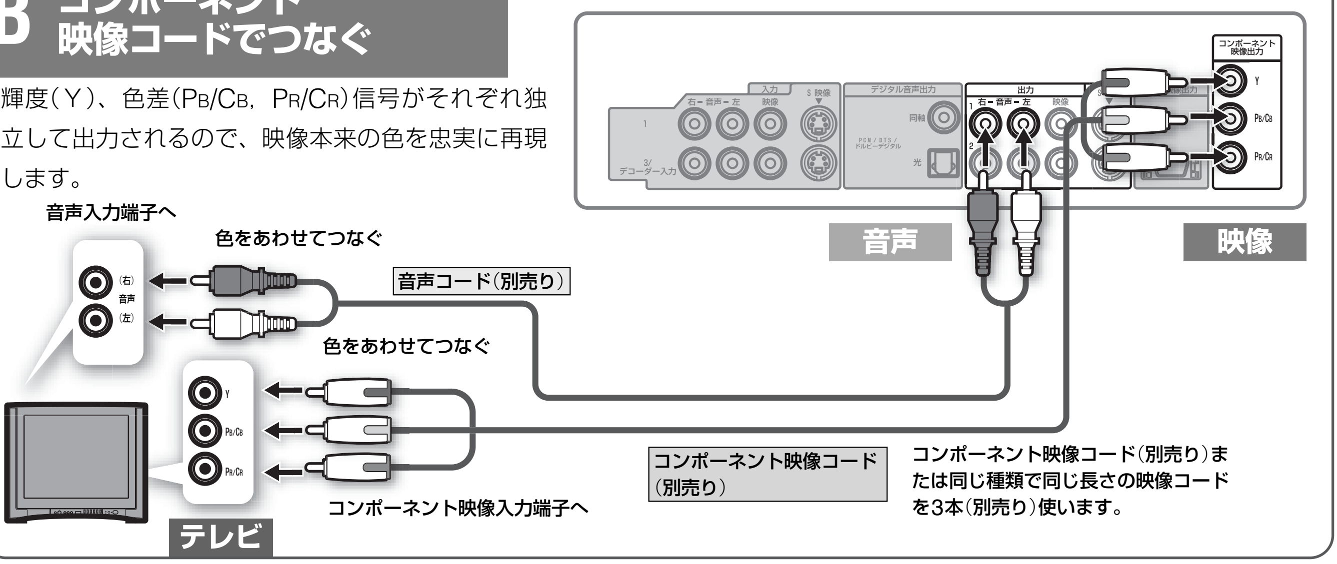
A 映像・S映像コードでつなぐ

標準的な映像が楽しめます。S映像コード(別売り)を使うと、よりきれいな映像が楽しめます。



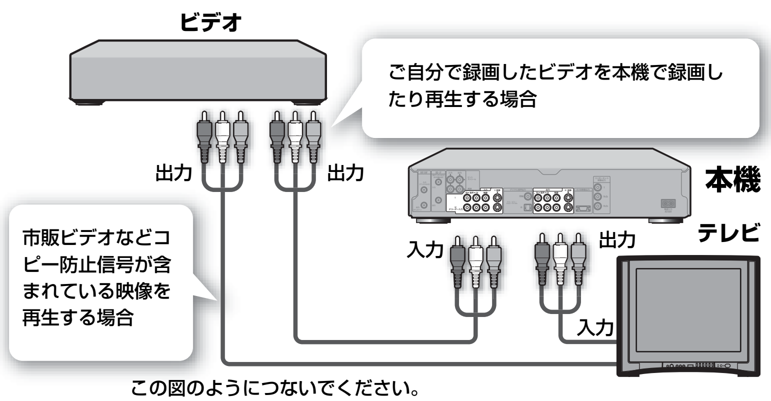
B コンポーネント映像コードでつなぐ

輝度(Ｙ)、色差(PB/CB，PR/CR)信号がそれぞれ独立して出力されるので、映像本来の色を忠実に再現します。



ビデオをHDDやDVDに録画する場合

ビデオの映像/音声出力端子と本機の映像/音声入力端子をつなぎます。



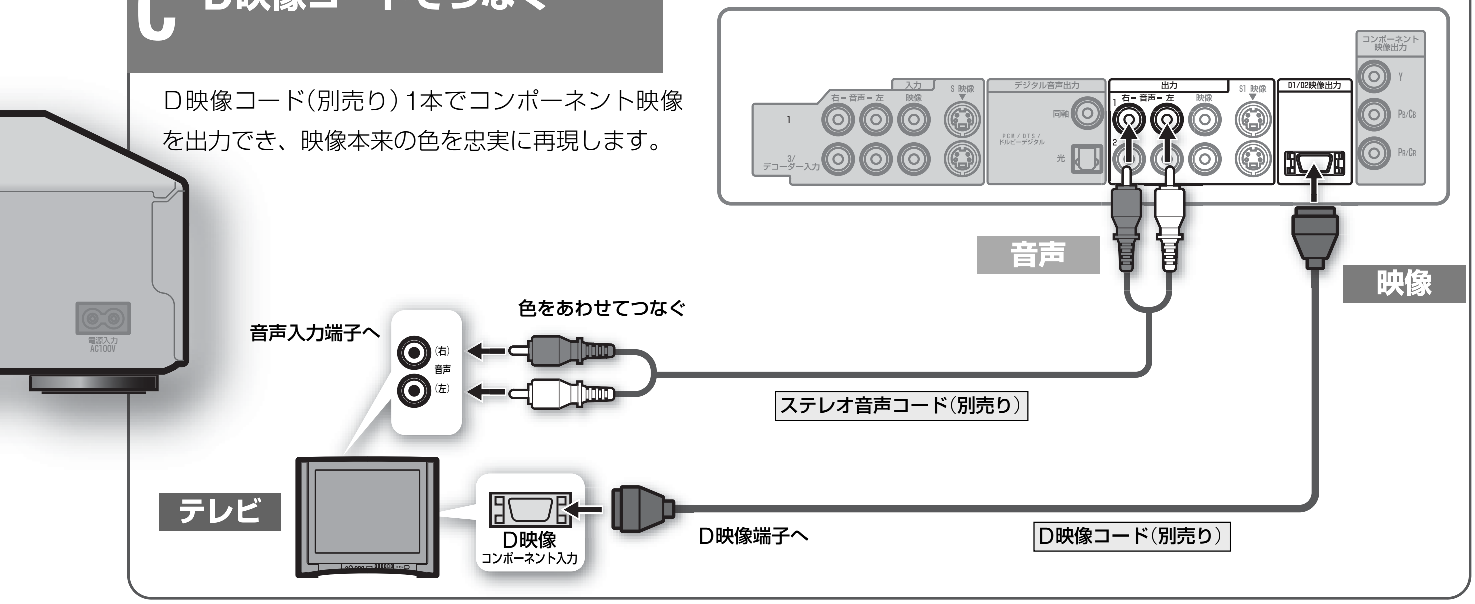
ご注意

ビデオデッキなどの映像記録機器を経由してつなぐと、メニュー画面や映像が乱れることがあります。

DVD レコーダー → ビデオ デッキ ✕ テレビ

C D映像コードでつなぐ

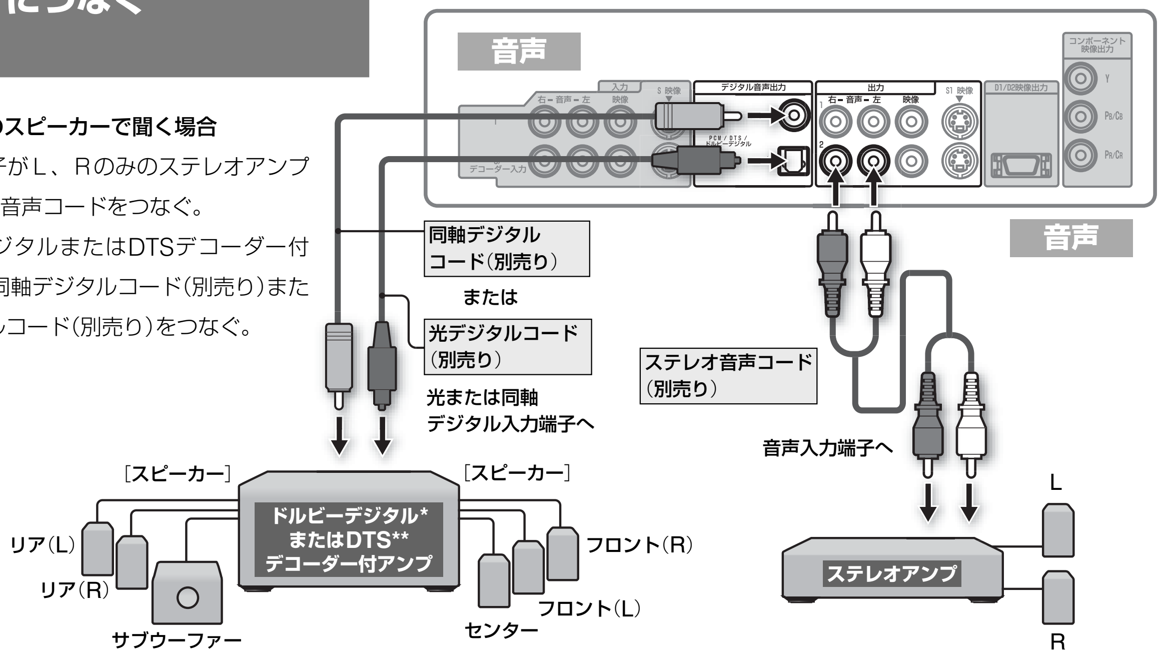
D映像コード(別売り)1本でコンポーネント映像を出力でき、映像本来の色を忠実に再現します。



AVアンプにつなぐ

音声をアンプのスピーカーで聞く場合

- 音声入力端子がL、Rのみのステレオアンプ ⇨ ステレオ音声コードをつなぐ。
- ドルビーデジタルまたはDTSデコーダー付アンプ ⇨ 同軸デジタルコード(別売り)または光デジタルコード(別売り)をつなぐ。



ご注意

- ハイビジョン専用コンポーネントビデオ入力(Y/P_B/P_R)には対応していません。
- 本機をプログレッシブ(525p)方式に対応するテレビ等につなぎプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、インターレース方式でご覧になることをおすすめします。本機とテレビとの互換性に関しては、お客様ご相談センターにお問い合わせください(☞ 裏表紙)。
- 映像コードの接続は必ずA、B、Cのどれかひとつを選んでください。複数の映像コードを接続すると、画面にノイズが出る場合があります。

ちょっと一言

モノラル音声テレビと接続するときは、別売りのステレオ·モノラル変換コードを使います。

* ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro LogicおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

** DTSおよびDTS Digital OutはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。

［準備3］別売りのデコーダーやチューナーをつなぐ

BSデコーダーやケーブルテレビ(CATV)・BS/CSチューナーを本機につなぎます。つながない場合は［準備4］に進んでください(☞ 18ページ)。

ご注意

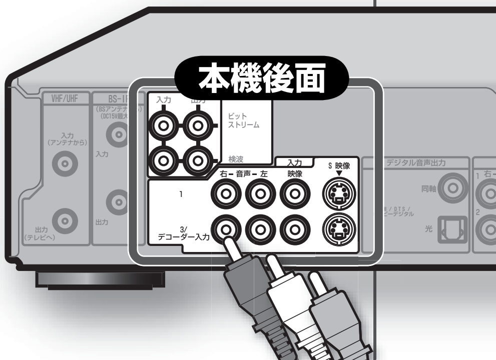
- シンクロ録画を行うときは、CATV/CS/BSチューナーを必ず入力1端子に接続してください。入力3/デコーダー端子や前面入力2端子はシンクロ録画に対応していません。
- 本機は525i(480i)の標準テレビ放送信号で出力された映像を録画します。ハイビジョン信号は録画できません。
- 本機だけではBSデジタルWOWOW放送の受信はできません。
- 本機はMUSEデコーダーと接続できません。

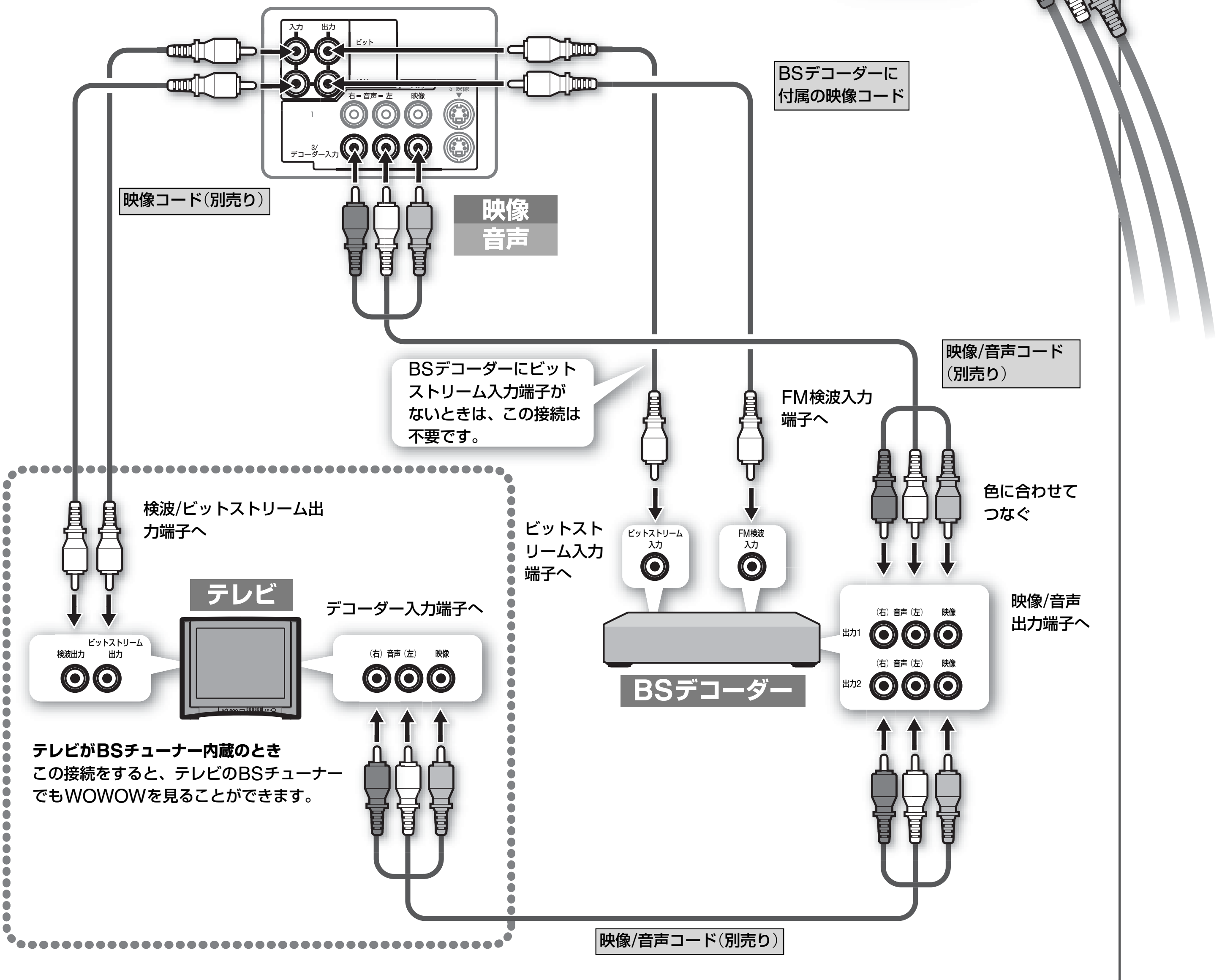
接続と準備

BSデコーダー(WOWOW)をつなぐ

WOWOWと受信契約すると送られてくるBSデコーダーをつなぐと、お買い上げ時のBSチャンネル設定のままで、WOWOWを見ることができます。この接続のほかに、BSアンテナをつないでください(☞ 12、13ページ)。BSデコーダーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

BSデコーダーにビットストリーム入力端子がないときは
システムメニューで「セットアップ」の「基本設定」から「BS設定」の「チャンネル設定」を選び、表示チャンネル「BS5」を「デコーダー」に設定します(☞75ページ)。



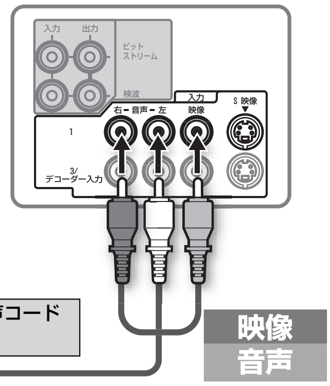


ケーブルテレビ(CATV)をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと、CATVを録画することができます。CATVを受信できない地域もありますので、詳しくはお近くのCATV局にお問い合わせください。

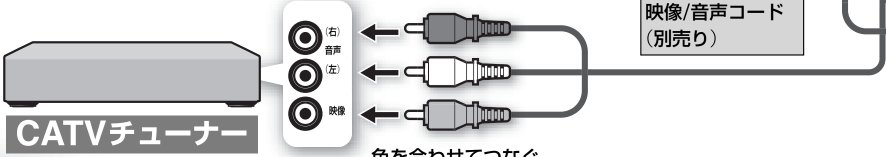
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

CATVを録画するには
CATVチューナーで、録画したいチャンネルを選びます。
本機のチャンネル+/−ボタンを押して、つないでいる端子に合わせて本体表示窓に「L1」または「L2」、「L3」を出します。

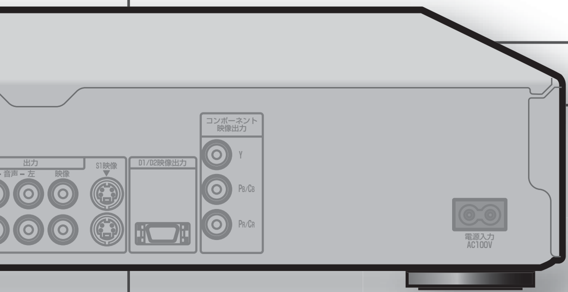


映像/音声出力端子へ

映像/音声コード
(別売り)



色を合わせてつなぐ

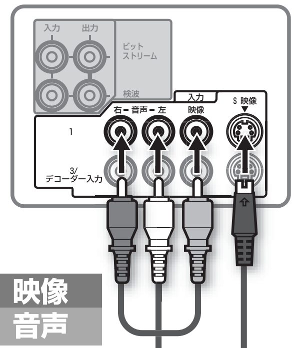


BS/CSチューナーをつなぐ

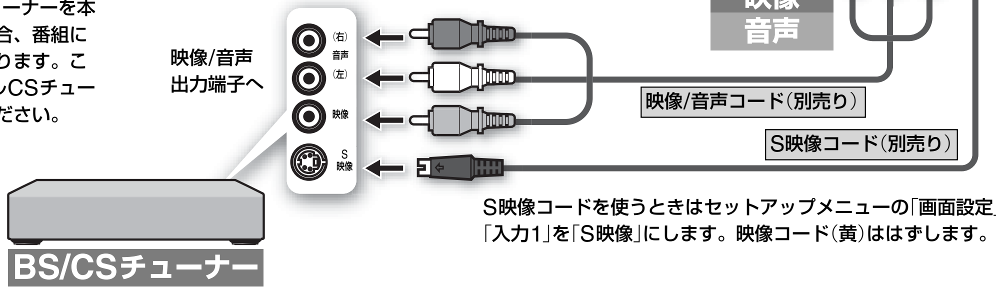
本機でBSデジタルやデジタルCS放送を録画できます。デジタルCS放送の受信には、デジタルCS放送局との受信契約が必要です。

BSデジタルやデジタルCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

本機は録画防止機能(コピーガード)に対応しています。
BSデジタルやデジタルCSチューナーを本機に接続して番組を視聴する場合、番組によっては画面が乱れることがあります。この場合、BSデジタルやデジタルCSチューナーを直接テレビにつないでください。



映像/音声
出力端子へ



映像/音声コード(別売り)

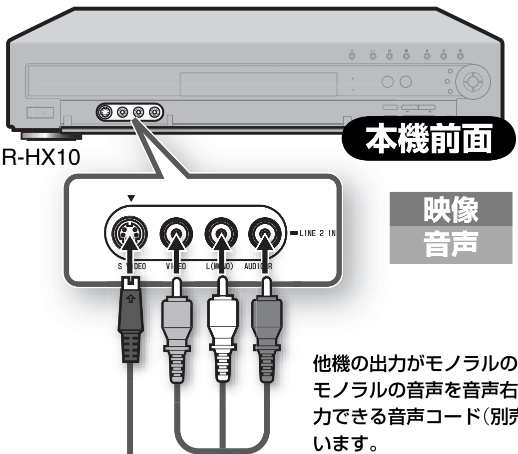
S映像コード(別売り)

S映像コードを使うときはセットアップメニューの「画面設定」で「入力1」を「S映像」にします。映像コード(黄)ははずします。

ビデオカメラやゲーム機をつなぐ

ビデオカメラやゲーム機は本機前面のLINE 2 IN/入力2端子につなぐと便利です。

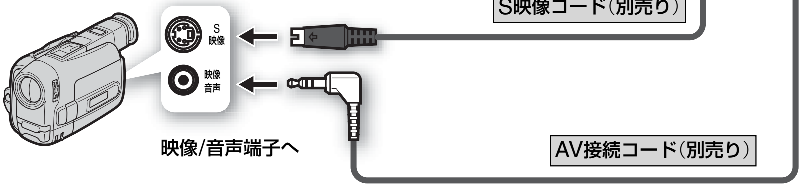
(本機の出力端子を他機の入力端子につないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子につながないでください。ブーンという音が出ることがあります。)



例:RDR-HX10

他機の出力がモノラルの場合は、モノラルの音声を音声右/左から出力できる音声コード(別売り)を使います。

他機(ビデオカメラ)など



S映像コード(別売り)

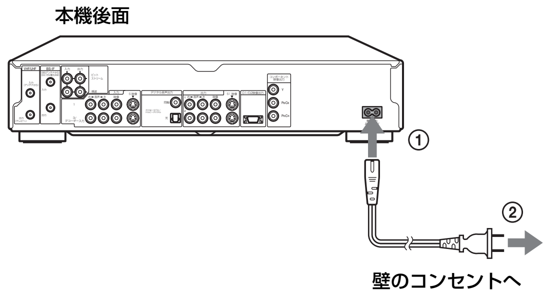
映像/音声端子へ

AV接続コード(別売り)

［準備4］電源コードをつなぐ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。下図の① ②の順につなぎます。

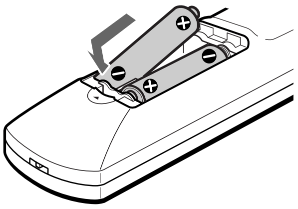
電源コードをつないだらそのまましばらく（数十秒）お待ちください。
時計が表示窓に点灯したら、本機を操作することができます。



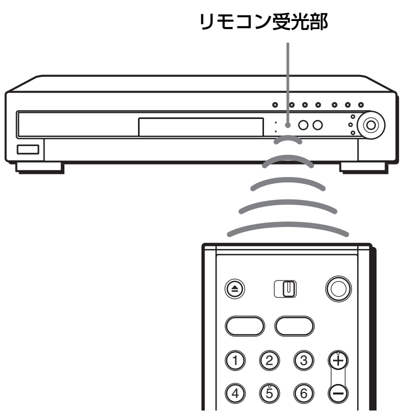
［準備5］リモコンを準備する

リモコンに乾電池を入れます。

⊕と⊖の向きをリモコンの表示に合わせて単3形（R6）乾電池を2個入れる。



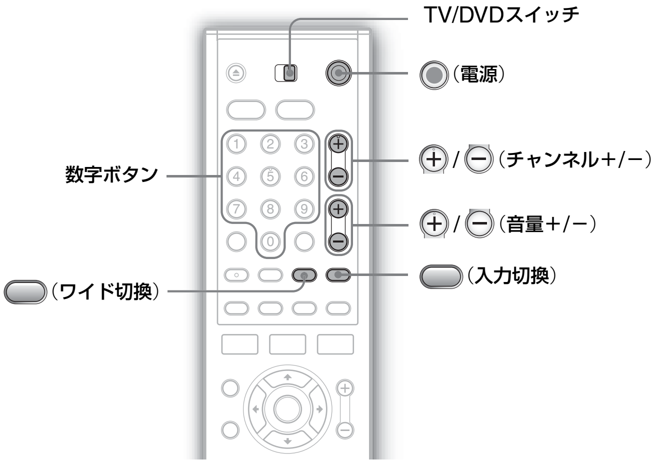
リモコンを使うときは、リモコンを本体のリモコン受光部 Ⓡ に向けて操作します。



ご注意
リモコンを使うときは、リモコン受光部 Ⓡ に直射日光や照明器具などの強い光が当たらないようにご注意ください。リモコンで操作できないことがあります。

リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。



1 TV/DVDスイッチを「TV」にする。

2 リモコンの（電源）を押したまま、テレビのメーカー番号（2桁）を数字ボタンで入力する。

3 入力した後、（電源）をはなす。

メーカー番号

メーカー番号が2つ以上あるときは、順に試してテレビが操作できる番号をお選びください。

テレビのメーカー	メーカー指定ボタン
ソニー	01（お買い上げ時の設定）、12
アイワ	01（お買い上げ時の設定）、17
NEC	09
三星電子（SAMSUNG）	18
三洋電機	07、15
シャープ	08、16
東芝	03
日本ビクター	06
パイオニア	10
日立製作所	04
富士通ゼネラル	11
フナイ	14
松下電器	02、13
三菱電機	05

各社のテレビに使えるボタン

TV/DVDスイッチを「TV」にすると、以下のボタンを使ってテレビの操作ができるようになります。

押すボタン	できること
電源	テレビの電源を入/切する。
チャンネル＋/−	テレビのチャンネルを切り換える。
音量＋/−	テレビの音量を調整する。
ワイド切換	テレビのワイドモードを切り換える。
入力切換	テレビの入力を切り換える。

リモコンでAVアンプの音量を操作する

リモコン信号をお手持ちのAVアンプのメーカーに合わせると、本機のリモコンでAVアンプの音量を調整することができます。

1 **TV/DVDスイッチを「DVD」にする。**

2 **リモコンの◎（電源）を押したまま、AVアンプのメーカー番号（2桁）を数字ボタンで入力する。**

3 **入力した後、◎（電源）をはなす。**

⊕/⊖（音量＋/−）でAVアンプの音量を調整できるようになります。

テレビの音量を調整するには ⇨ TV/DVDスイッチを「TV」にしてから操作します。

メーカー番号

メーカー番号が2つ以上あるときは、順に試してAVアンプが操作できる番号をお選びください。

AVアンプのメーカー	メーカー番号
ソニー	78、79、80、91
オンキヨー	81、82、83
ケンウッド	92、93
山水電気	87
デノン	84、85、86
パイオニア	99
松下電器	97、98
ヤマハ	94、95、96

AVアンプを操作せずにテレビの音量を操作するときは

90（お買い上げ時の設定）に設定するとTV/DVDスイッチが「DVD」のときでもテレビの音量を調整することができます。

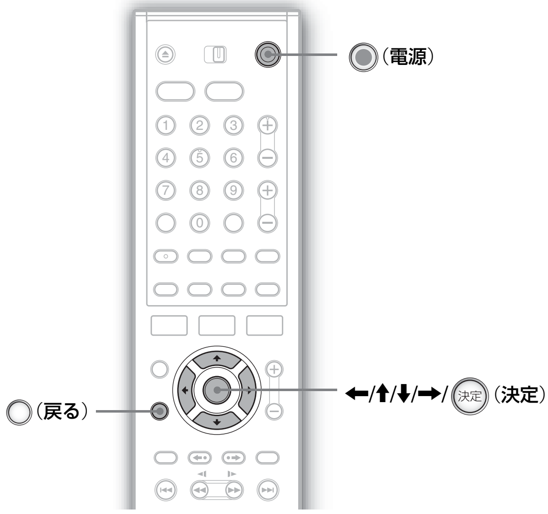
ご注意

- テレビやAVアンプによってはメーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- メーカー番号を入力すると、それまでのメーカー番号は消えます。
- リモコンの電池を取り換えたときは、メーカー番号が自動的にお買い上げ時の設定に戻ることがあります。その場合は、メーカー番号をもう一度入れ直してください。

［準備6］かんたん設定をする

以下の手順に沿って基本の設定をします。本機をお使いいただく前に、必ずかんたん設定を行ってください。かんたん設定を正常に終了しないと、電源を入れるたびに、「かんたん設定」画面が表示されます。

BSアンテナ電源を設定する
↓
時計を合わせる
↓
地域番号を設定する
↓
自動チャンネル合わせをする
↓
TVタイプを設定する



1 **テレビの電源を入れ、本機の画像が映るようにテレビの入力を「ビデオ」などに切り換える。**

2 **◎（電源）ボタンを押す。**

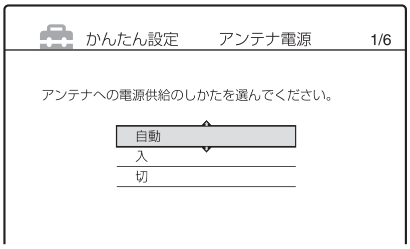
「かんたん設定」画面が表示されます。

自動的に表示されないときは、システムメニューで「セットアップ」の「かんたん設定」を選んで、かんたん設定を始めます（☞ 83ページ）。

次のページにつづく⇨

3 **画面が表示されたら、（決定）を押す。**

かんたん設定が始まります。



4 **BSアンテナの設定を選ぶ。**

- 「自動」⇨ BSアンテナを直接本機につないでいるときに選ぶ。本機につないだ他のBSチューナー内蔵機器の電源の有無を検知して、BSアンテナ用のコンバーター電源の供給を切り換えます。
- 「入」⇨ 本機の電源と関係なくBSアンテナ用のコンバーター電源を供給する。BSが映ったり消えたりするときもここを選びます。
- 「切」⇨ マンションなどの共同受信システムのとき選ぶ。BSアンテナ用のコンバーター電源を供給しません。

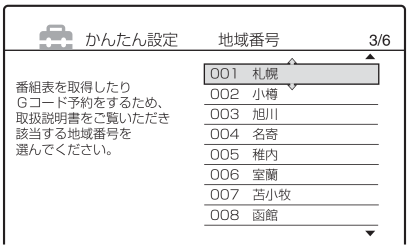
5 **（決定）を押す。**

時刻合わせの画面がでます。

←/↑/↓/→で年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

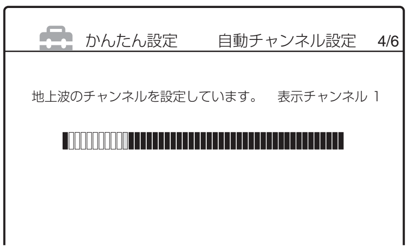
6 **時計を合わせ、時報と同時に（決定）を押す。**

地域番号を設定する画面が表示されます。

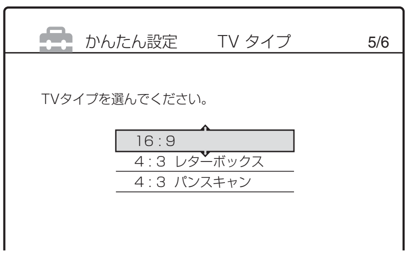


7 **「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」（☞ 23ページ）からお住まいの地域番号を選び、（決定）を押す。**

自動チャンネル合わせが始まります。



自動チャンネル合わせが終わると、接続したテレビの種類を設定する画面が表示されます。

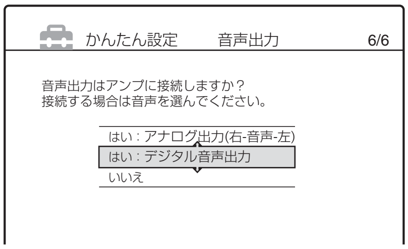


8 **接続したテレビに合わせて設定を選ぶ。**

- 「16:9」⇨ ワイドテレビまたはワイドモードのある4:3画面のテレビと接続したとき選ぶ。
- 「4:3レターボックス」⇨ 従来の4:3画面のテレビと接続したとき、ワイド画像は横長のまま表示し、画面の上下は黒く表示する。
- 「4:3パンスキャン」⇨ 従来の4:3画面のテレビと接続したとき、ワイド画像は映像の左右を自動的にカットしてテレビ画面全体に表示する。

9 **（決定）を押す。**

音声出力設定画面が表示されます。



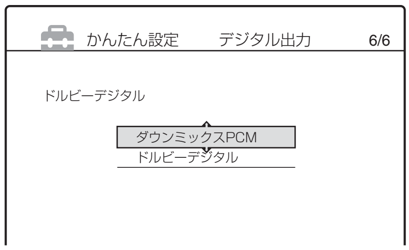
10 **アンプの接続に合わせて設定を選ぶ。**

「準備2：映像・音声コードをつなぐ」（☞ 15ページ）で選択した音声コードの接続に合わせて項目を選びます。

- 「はい：アナログ出力（右－音声－左）」⇨ ステレオ音声コードでつないでいる場合に選ぶ（☞ 手順**16**）。
- 「はい：デジタル音声出力」⇨ デジタルコードでつないでいる場合に選ぶ（☞ 手順**11**）。
- 「いいえ」⇨ 本機をテレビとだけつないでいる場合に選ぶ（☞ 手順**16**）。

11 **（決定）を押す。**

デジタル出力設定画面（ドルビーデジタル）が表示されます。

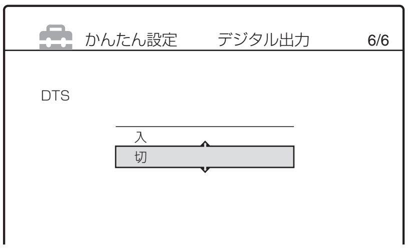


12 **接続したアンプへ出力するドルビーデジタル音声信号の種類を選ぶ。**

- 「ダウンミックスPCM」⇨ 以下の場合以外に選ぶ。
- 「ドルビーデジタル」⇨ ドルビーデジタルデコーダー付AVアンプと接続したとき選ぶ。

13 (決定)を押す。

デジタル出力設定画面(DTS)が表示されます。



14 接続したアンプへDTS音声信号を出力するかどうかを選ぶ。

- 「入」⇨ DTSデコーダー付AVアンプと接続したとき選ぶ。
- 「切」⇨ その他の場合に選ぶ。

15 (決定)を押す。

終了画面が表示されます。

16 もう一度(決定)を押す。

かんたん設定が終了します。接続と設定はこれで終わりです。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、◯(戻る)ボタンを押します。

CATVを受信しているときは

かんたん設定終了後に、本機で受信できるCATVのチャンネルを追加します(☞ 74ページ)。

CATVチューナーを使用しないで本機を直接CATVのアンテナ端子とつないでいる場合は、Gガイド/Gコード地域番号(☞ 23ページ)をCATV会社にお問い合わせください。

ちょっと一言

かんたん設定を正常に行うと、次に電源を入れたときには「かんたん設定」画面は表示されません。再度設定し直すときは、停止中に、システムメニューの「セットアップ」から「かんたん設定」を選びます(☞ 83ページ)。「セットアップ」では設定項目を個別に設定することもできます。

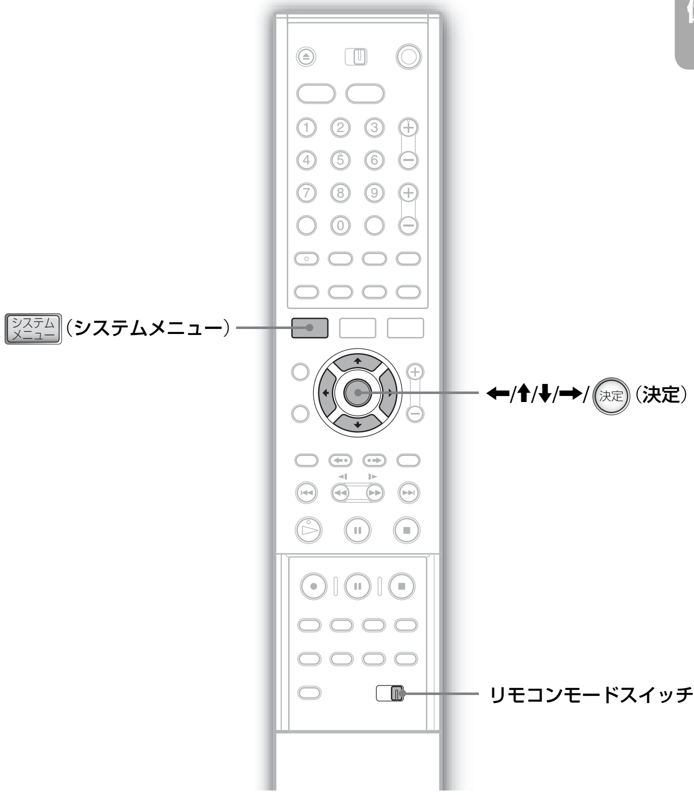
ご注意

- 時刻設定が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。
- かんたん設定をした後でも時計の自動補正(ジャストクロック)が働かないときは、ジャストクロックの設定が「入」になっていることを確認してください(☞ 78ページ)。
- 手順7の自動チャンネル合わせを行っているときに番組表データの受信が始まり、自動チャンネル合わせが中断することがあります。かんたん設定後にチャンネルが受信できていない場合は、「セットアップ」の「かんたん設定」を選び、もう一度行ってください。
- 地域番号を変えると、番組表での録画予約がすべて取り消される場合があります。

2台以上のソニーのDVD機器を使う

リモコンがお手持ちの他のDVD機器を操作してしまう場合、本体とリモコンのリモコンモードを他のDVD機器と違うリモコンモードに設定します。

本体とリモコンのリモコンモードは、お買い上げ時には「DVD3」に設定されています。



1 システムメニュー(システムメニュー)を押す。

2 「セットアップ」を選び、(決定)を押す。

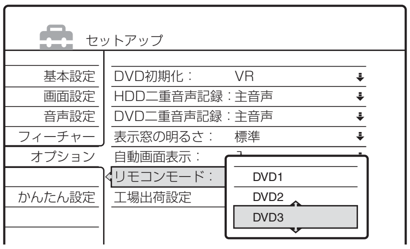


3 「オプション」を選び、(決定)を押す。



次のページにつづく⇨

4 「リモコンモード」を選び、(決定)(決定)を押す。



5 リモコンモード（DVD1/DVD2/DVD3）を選び、(決定)（決定）を押す。

6 リモコンのリモコンモードスイッチを手順**5**で設定した本体のリモコンモードに切り換える。

DVDレコーダー本体のリモコンモードを確認するには

電源が切れているときに、本体の■（停止）ボタンを押します。設定されているリモコンモードが表示窓に表示されます。

ご注意

「DVD1」にするとソニー製のDVDプレーヤーを操作できますが、付属のリモコンに「DVDポータブル」および「ビデオDVDコンボ」と表記のあるDVDプレーヤーは、本機のリモコンでは操作できません。

地域番号を選ぶ

本機をお使いになるには、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gガイド/Gコードの設定をする必要があります。
地域番号とは、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、その地域で番組や地上波の番組表を受信できるチャンネルを設定するための番号です。
かんたん設定の手順**7**（☞ 20ページ）で、お住まいの地域の地域番号を次の「Gガイド/Gコード地域番号･放送局表」から選んで入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。



次のようなときは、かんたん設定で地域番号を入れたあとに、手動で変更することができます（「チャンネルの番号をテレビに合わせる」☞ 73ページ）。

- 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う。
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う。

ご注意

- 番組表を受信するまでに1日程度かかることがあります。
- 地域番号を設定した後は、その地域の番組表データを配信する放送局（ホスト局）のチャンネルが本機の番組表取得チャンネルになります。ホスト局の都合により、手動で地域番号を変更しなければならない場合があります。
- Gガイドシステムのサービス会社の都合により、「Gガイド/Gコード地域番号･放送局表」の放送局と実際のホスト局が異なることがあります。詳しくは「Gガイドシステムについて」（☞ 89ページ）をご覧ください。

Gガイド/Gコード地域番号・放送局表

● の付いている放送局（ホスト局）から番組表データが送信されています（2003年11月現在）。

表の中の文字の見かた

現在お住まいの地域

札幌（江別）　001

地域番号

「準備6：かんたん設定をする」の手順6（☛20ページ）で選択する番号

例：本機を3チャンネルにすると、NHK総合（識別番号80）が映る

80 → 3（NHK総合）

放送局名

ガイドチャンネル
Gガイド/Gコードのための放送局の識別番号

表示チャンネル
画面に映るチャンネル（一般的に「チャンネル」と呼ばれているのはこの表示チャンネルです）

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）			
北海道	**札幌** （江別）	001	80→3 1→1 35→35 17→17	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ） （テレビ北海道）	90→12 5→5 27→27	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	小樽	002	80→11 1→9 35→4 17→24	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ） （テレビ北海道）	90→2 5→7 27→26	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	旭川	003	80→9 1→11 35→39 17→33	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ） （テレビ北海道）	90→2 5→7 27→37	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	名寄	004	80→4 1→10 35→24 17→33	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ） （テレビ北海道）	90→12 5→6 27→26	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	稚内	005	80→28 1→10 35→24 17→33	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ） （テレビ北海道）	90→30 5→22 27→26	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	室蘭	006	80→9 1→11 35→39 17→29	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ） （テレビ北海道）	90→2 5→7 27→37	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	苫小牧	007	80→51 1→55 35→61 17→47	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ） （テレビ北海道）	90→49 5→57 27→53	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	函館	008	80→4 1→6 35→35 17→21	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ） （テレビ北海道）	90→10 5→12 27→27	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	帯広	009	80→4 1→6 35→34	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ）	90→12 5→10 27→32	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	釧路	010	80→9 1→11 35→39 17→29	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ） （テレビ北海道）	90→2 5→7 27→41	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	網走	011	80→3 1→1 35→35	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ）	90→12 5→5 27→27	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
	北見	012	80→9 1→53 35→61	（NHK総合） （北海道放送）● （北海道テレビ）	90→2 5→7 27→59	（NHK教育） （札幌テレビ） （北海道文化放送）
青森	青森 （弘前）	013	80→3 1→1 34→34	（NHK総合） （青森放送） （青森朝日放送）	90→5 38→38	（NHK教育） （青森テレビ）●
	八戸	014	80→9 1→11 34→31	（NHK総合） （青森放送） （青森朝日放送）	90→7 38→33	（NHK教育） （青森テレビ）●
	むつ	015	80→4 1→10 34→56	（NHK総合） （青森放送） （青森朝日放送）	90→12 38→58	（NHK教育） （青森テレビ）●
岩手	盛岡	016	80→4 6→6 33→33	（NHK総合） （岩手放送）● （岩手めんこいテレビ）	90→8 35→35 20→31	（NHK教育） （テレビ岩手） （岩手朝日テレビ）
	釜石	017	80→2 6→10 33→60	（NHK総合） （岩手放送）● （岩手めんこいテレビ）	90→12 35→58 20→62	（NHK教育） （テレビ岩手） （岩手朝日テレビ）
	二戸	018	80→5 6→2 33→29	（NHK総合） （岩手放送）● （岩手めんこいテレビ）	90→12 35→37 20→27	（NHK教育） （テレビ岩手） （岩手朝日テレビ）
宮城	仙台	019	80→3 1→1 34→34	（NHK総合） （東北放送）● （宮城テレビ）	90→5 12→12 32→32	（NHK教育） （仙台放送） （東日本放送）
	石巻	020	80→51 1→59 34→55	（NHK総合） （東北放送）● （宮城テレビ）	90→49 12→57 32→61	（NHK教育） （仙台放送） （東日本放送）
	気仙沼	021	80→2 1→4 34→37	（NHK総合） （東北放送）● （宮城テレビ）	90→10 12→6 32→43	（NHK教育） （仙台放送） （東日本放送）
秋田	秋田	022	80→9 11→11 31→31	（NHK総合） （秋田放送） （秋田朝日放送）	90→2 37→37	（NHK教育） （秋田テレビ）●
	大館	023	80→4 11→6 31→59	（NHK総合） （秋田放送） （秋田朝日放送）	90→8 37→57	（NHK教育） （秋田テレビ）●
	大曲	024	80→45 11→47 31→41	（NHK総合） （秋田放送） （秋田朝日放送）	90→43 37→51	（NHK教育） （秋田テレビ）●
山形	山形	025	80→8 10→10 36→36	（NHK総合） （山形放送） （テレビユー山形）●	90→4 38→38 30→30	（NHK教育） （山形テレビ） （さくらんぼテレビ）
	鶴岡 （酒田）	026	80→3 10→1 36→22	（NHK総合） （山形放送） （テレビユー山形）●	90→6 38→39 30→24	（NHK教育） （山形テレビ） （さくらんぼテレビ）
	米沢	027	80→52 10→54 36→56	（NHK総合） （山形放送） （テレビユー山形）●	90→50 38→58 30→60	（NHK教育） （山形テレビ） （さくらんぼテレビ）
福島	福島 （郡山）	028	80→9 11→11 35→35	（NHK総合） （福島テレビ） （福島放送）	90→2 33→33 31→31	（NHK教育） （福島中央テレビ） （テレビユー福島）●
	いわき	029	80→4 11→8 35→60	（NHK総合） （福島テレビ） （福島放送）	90→10 33→58 31→62	（NHK教育） （福島中央テレビ） （テレビユー福島）●
	会津若松	030	80→1 11→6 35→41	（NHK総合） （福島テレビ） （福島放送）	90→3 33→37 31→47	（NHK教育） （福島中央テレビ） （テレビユー福島）●
茨城	水戸	031	80→44 4→42 8→38 12→32 46→39	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京） （千葉テレビ）	90→46 6→40 10→36 14→14	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （東京メトロポリタン）
	日立	032	80→52 4→54 8→58 12→62 46→39	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京） （千葉テレビ）	90→50 6→56 10→60 14→14	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （東京メトロポリタン）
栃木	宇都宮	033	80→29 4→25 8→21 12→17 14→14	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京） （東京メトロポリタン）	90→27 6→23 10→19 23→31	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （とちぎテレビ）
	矢板	034	80→51 4→53 8→57 12→61 14→14	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京） （東京メトロポリタン）	90→49 6→55 10→59 23→31	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （とちぎテレビ）
群馬	前橋 （伊勢崎・ 高崎）	035	80→52 4→54 8→58 12→62 38→38	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京） （テレビ埼玉）	90→50 6→56 10→60 48→48 14→14	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （群馬テレビ） （東京メトロポリタン）
	桐生	036	80→43 4→39 8→35 12→31 38→38	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京） （テレビ埼玉）	90→45 6→37 10→33 48→41 14→14	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （群馬テレビ） （東京メトロポリタン）
埼玉	さいたま	037	80→1 4→4 8→8 12→12 14→14	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京） （東京メトロポリタン）	90→3 6→6 10→10 38→38	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （テレビ埼玉）
	熊谷	038	80→33 4→25 8→21 12→17	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京）	90→35 6→23 10→19 38→28	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （テレビ埼玉）
	秩父	039	80→51 4→53 8→57 12→61	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京）	90→49 6→55 10→59 38→47	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （テレビ埼玉）
千葉	千葉	040	80→1 4→4 8→8 12→12 42→42	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京） （テレビ神奈川）	90→3 6→6 10→10 46→46 14→14	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （千葉テレビ） （東京メトロポリタン）
	銚子	041	80→51 4→53 8→57 12→61 42→42	（NHK総合） （日本テレビ） （フジテレビ） （テレビ東京） （テレビ神奈川）	90→49 6→55 10→59 46→39	（NHK教育） （TBSテレビ）● （テレビ朝日） （千葉テレビ）

次のページにつづく⇨

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル(放送局名は略称を使用しています)			
東京	23区	042	80→1 4→4 8→8 12→12 42→42 14→14	(NHK総合) (日本テレビ) (フジテレビ) (テレビ東京) (テレビ神奈川) (東京メトロポリタン)	90→3 6→6 10→10 46→46 38→38	(NHK教育) (TBSテレビ)● (テレビ朝日) (千葉テレビ) (テレビ埼玉)
	八王子	043	80→51 4→53 8→57 12→61 42→42 14→14	(NHK総合) (日本テレビ) (フジテレビ) (テレビ東京) (テレビ神奈川) (東京メトロポリタン)	90→49 6→55 10→59 46→46 38→38	(NHK教育) (TBSテレビ)● (テレビ朝日) (千葉テレビ) (テレビ埼玉)
	多摩	044	80→30 4→26 8→22 12→18 42→42 14→28	(NHK総合) (日本テレビ) (フジテレビ) (テレビ東京) (テレビ神奈川) (東京メトロポリタン)	90→32 6→24 10→20 46→46 38→38	(NHK教育) (TBSテレビ)● (テレビ朝日) (千葉テレビ) (テレビ埼玉)
神奈川	横浜1*	045	80→52 4→54 8→58 12→62 14→14	(NHK総合) (日本テレビ) (フジテレビ) (テレビ東京) (東京メトロポリタン)	90→50 6→56 10→60 42→48	(NHK教育) (TBSテレビ)● (テレビ朝日) (テレビ神奈川)
	横浜2*	046	80→1 4→4 8→8 12→12 14→14	(NHK総合) (日本テレビ) (フジテレビ) (テレビ東京) (東京メトロポリタン)	90→3 6→6 10→10 42→42	(NHK教育) (TBSテレビ)● (テレビ朝日) (テレビ神奈川)
	平塚(茅ヶ崎)	047	80→33 4→35 8→39 12→43 14→14	(NHK総合) (日本テレビ) (フジテレビ) (テレビ東京) (東京メトロポリタン)	90→29 6→37 10→41 42→31	(NHK教育) (TBSテレビ)● (テレビ朝日) (テレビ神奈川)
	秦野	048	80→47 4→51 8→55 12→59 14→14	(NHK総合) (日本テレビ) (フジテレビ) (テレビ東京) (東京メトロポリタン)	90→49 6→53 10→57 42→61	(NHK教育) (TBSテレビ)● (テレビ朝日) (テレビ神奈川)
	小田原	049	80→52 4→54 8→58 12→62 14→14	(NHK総合) (日本テレビ) (フジテレビ) (テレビ東京) (東京メトロポリタン)	90→50 6→56 10→60 42→46	(NHK教育) (TBSテレビ)● (テレビ朝日) (テレビ神奈川)
山梨	甲府	050	80→1 5→5	(NHK総合) (山梨放送)	90→3 37→37	(NHK教育) (テレビ山梨)●
長野	長野1**	051	80→44 11→48 30→40	(NHK総合) (信越放送)● (テレビ信州)	90→46 38→42 20→50	(NHK教育) (長野放送) (長野朝日放送)
	長野2**	052	80→2 11→11 30→30	(NHK総合) (信越放送)● (テレビ信州)	90→9 38→38 20→20	(NHK教育) (長野放送) (長野朝日放送)
	松本	053	80→44 30→48 38→42	(NHK総合) (テレビ信州) (長野放送)	90→46 11→40 20→50	(NHK教育) (信越放送)● (長野朝日放送)
	飯田	054	80→4 11→6 30→42	(NHK総合) (信越放送)● (テレビ信州)	90→3 38→40 20→44	(NHK教育) (長野放送) (長野朝日放送)
	岡谷·諏訪	055	80→4 30→59 38→47	(NHK総合) (テレビ信州) (長野放送)	90→8 11→6 20→61	(NHK教育) (信越放送)● (長野朝日放送)
新潟	新潟(長岡)	056	80→8 5→5 29→29	(NHK総合) (新潟放送)● (テレビ新潟)	90→12 35→35 21→21	(NHK教育) (新潟総合テレビ) (新潟テレビ21)
	上越	057	80→3 5→10 29→27	(NHK総合) (新潟放送)● (テレビ新潟)	90→1 35→33 21→37	(NHK教育) (新潟総合テレビ) (新潟テレビ21)
富山	富山	058	80→3 1→1 32→32	(NHK総合) (北日本放送) (チューリップテレビ)●	90→10 34→34	(NHK教育) (富山テレビ)
	高岡	059	80→48 1→50 32→42	(NHK総合) (北日本放送) (チューリップテレビ)●	90→46 34→44	(NHK教育) (富山テレビ)
石川	金沢(小松)	060	80→4 6→6 33→33	(NHK総合) (北陸放送)● (テレビ金沢)	90→8 37→37 25→25	(NHK教育) (石川テレビ) (北陸朝日放送)
	七尾	061	80→9 6→11 33→57	(NHK総合) (北陸放送)● (テレビ金沢)	90→5 37→55 25→59	(NHK教育) (石川テレビ) (北陸朝日放送)
福井	福井	062	80→9 11→11	(NHK総合) (福井放送)	90→3 39→39	(NHK教育) (福井テレビ)●
	敦賀	063	80→6 11→8	(NHK総合) (福井放送)	90→12 39→38	(NHK教育) (福井テレビ)●
岐阜	岐阜(大垣)	064	80→39 5→5 11→11 37→37 33→33	(NHK総合) (中部日本放送)● (名古屋テレビ) (岐阜放送) (三重テレビ)	90→9 1→1 35→35 25→25	(NHK教育) (東海テレビ) (中京テレビ) (テレビ愛知)
岐阜	高山	065	80→4 5→6 11→12 37→38 33→33	(NHK総合) (中部日本放送)● (名古屋テレビ) (岐阜放送) (三重テレビ)	90→2 1→8 35→26 25→25	(NHK教育) (東海テレビ) (中京テレビ) (テレビ愛知)
	中津川	066	80→4 5→8 11→6 37→28 33→33	(NHK総合) (中部日本放送)● (名古屋テレビ) (岐阜放送) (三重テレビ)	90→12 1→10 35→26 25→25	(NHK教育) (東海テレビ) (中京テレビ) (テレビ愛知)
静岡	静岡(清水·焼津)	067	80→9 11→11 33→33	(NHK総合) (静岡放送)● (静岡朝日テレビ)	90→2 35→35 31→31	(NHK教育) (テレビ静岡) (静岡第一テレビ)
	浜松	068	80→4 11→6 33→28	(NHK総合) (静岡放送)● (静岡朝日テレビ)	90→8 35→34 31→30	(NHK教育) (テレビ静岡) (静岡第一テレビ)
	富士(富士宮)	069	80→52 11→41 33→29	(NHK総合) (静岡放送)● (静岡朝日テレビ)	90→54 35→39 31→27	(NHK教育) (テレビ静岡) (静岡第一テレビ)
	三島·沼津	070	80→53 11→55 33→57	(NHK総合) (静岡放送)● (静岡朝日テレビ)	90→51 35→59 31→61	(NHK教育) (テレビ静岡) (静岡第一テレビ)
	島田	071	80→1 11→5 33→50	(NHK総合) (静岡放送)● (静岡朝日テレビ)	90→3 35→58 31→48	(NHK教育) (テレビ静岡) (静岡第一テレビ)
	藤枝	072	80→42 11→40 33→26	(NHK総合) (静岡放送)● (静岡朝日テレビ)	90→44 35→38 31→24	(NHK教育) (テレビ静岡) (静岡第一テレビ)
愛知	名古屋	073	80→3 5→5 11→11 25→25 37→37	(NHK総合) (中部日本放送)● (名古屋テレビ) (テレビ愛知) (岐阜放送)	90→9 1→1 35→35 33→33	(NHK教育) (東海テレビ) (中京テレビ) (三重テレビ)
	豊橋(豊川)	074	80→54 5→62 11→60 25→52 37→37	(NHK総合) (中部日本放送)● (名古屋テレビ) (テレビ愛知) (岐阜放送)	90→50 1→56 35→58 33→33	(NHK教育) (東海テレビ) (中京テレビ) (三重テレビ)
	豊田	075	80→53 5→55 11→61 25→49 37→37	(NHK総合) (中部日本放送)● (名古屋テレビ) (テレビ愛知) (岐阜放送)	90→51 1→57 35→59 33→33	(NHK教育) (東海テレビ) (中京テレビ) (三重テレビ)
三重	津	076	80→31 5→5 11→11 33→33	(NHK総合) (中部日本放送)● (名古屋テレビ) (三重テレビ)	90→9 1→1 35→35 25→25	(NHK教育) (東海テレビ) (中京テレビ) (テレビ愛知)
	伊勢	077	80→53 5→55 11→61 33→59	(NHK総合) (中部日本放送)● (名古屋テレビ) (三重テレビ)	90→49 1→57 35→47 25→25	(NHK教育) (東海テレビ) (中京テレビ) (テレビ愛知)
	名張	078	80→52 5→60 11→56 33→58	(NHK総合) (中部日本放送)● (名古屋テレビ) (三重テレビ)	90→50 1→62 35→54 25→25	(NHK教育) (東海テレビ) (中京テレビ) (テレビ愛知)
滋賀	大津	079	80→28 4→36 8→40 30→30	(NHK総合) (毎日放送)● (関西テレビ) (びわ湖放送)	90→46 6→38 10→42 34→34	(NHK教育) (朝日放送) (読売テレビ) (京都テレビ)
	彦根	080	80→52 4→54 8→60 30→56	(NHK総合) (毎日放送)● (関西テレビ) (びわ湖放送)	90→50 6→58 10→62 34→34	(NHK教育) (朝日放送) (読売テレビ) (京都テレビ)
京都	京都(宇治)	081	80→2 4→4 8→8 34→34 36→36	(NHK総合) (毎日放送)● (関西テレビ) (京都テレビ) (サンテレビ)	90→12 6→6 10→10 19→19	(NHK教育) (朝日放送) (読売テレビ) (テレビ大阪)
	舞鶴	082	80→51 4→53 8→59 19→19 36→36	(NHK総合) (毎日放送)● (関西テレビ) (テレビ大阪) (サンテレビ)	90→49 6→55 10→61 34→57	(NHK教育) (朝日放送) (読売テレビ) (京都テレビ)
	福知山	083	80→50 4→54 8→60 19→19 36→36	(NHK総合) (毎日放送)● (関西テレビ) (テレビ大阪) (サンテレビ)	90→52 6→58 10→62 34→56	(NHK教育) (朝日放送) (読売テレビ) (京都テレビ)

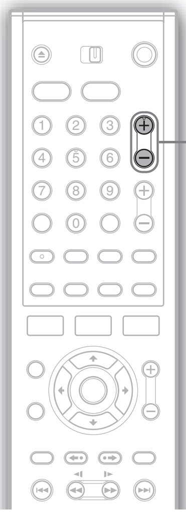
* NHK総合を52チャンネルでご覧の方は「横浜1」を、それ以外の方は「横浜2」を選んでください。どちらかわからない方は「横浜2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「横浜1」を選び直してください。

** NHK総合を44チャンネルでご覧の方は「長野1」を、それ以外の方は「長野2」を選んでください。どちらかわからない方は「長野2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「長野1」を選び直してください。

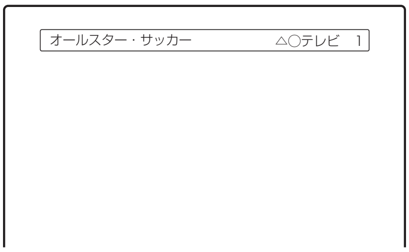
大阪	大阪	084	80→2	（NHK総合）	90→12	（NHK教育）
			4→4	（毎日放送）●	6→6	（朝日放送）
			8→8	（関西テレビ）	10→10	（読売テレビ）
			19→19	（テレビ大阪）	34→34	（京都テレビ）
			36→36	（サンテレビ）		
兵庫	神戸	085	80→28	（NHK総合）	90→26	（NHK教育）
			4→18	（毎日放送）●	6→20	（朝日放送）
			8→22	（関西テレビ）	10→24	（読売テレビ）
			36→36	（サンテレビ）	19→19	（テレビ大阪）
	神戸灘	086	80→52	（NHK総合）	90→50	（NHK教育）
			4→54	（毎日放送）●	6→56	（朝日放送）
			8→58	（関西テレビ）	10→60	（読売テレビ）
			36→62	（サンテレビ）	19→19	（テレビ大阪）
	川西	087	80→29	（NHK総合）	90→31	（NHK教育）
			4→35	（毎日放送）●	6→37	（朝日放送）
			8→39	（関西テレビ）	10→41	（読売テレビ）
			36→33	（サンテレビ）	19→19	（テレビ大阪）
	三木	088	80→44	（NHK総合）	90→46	（NHK教育）
			4→34	（毎日放送）●	6→38	（朝日放送）
			8→40	（関西テレビ）	10→42	（読売テレビ）
			19→19	（テレビ大阪）	36→36	（サンテレビ）
	姫路	089	80→50	（NHK総合）	90→52	（NHK教育）
			4→54	（毎日放送）●	6→58	（朝日放送）
			8→60	（関西テレビ）	10→62	（読売テレビ）
			36→56	（サンテレビ）	19→19	（テレビ大阪）
	明石（加古川）	090	80→51	（NHK総合）	90→49	（NHK教育）
			4→53	（毎日放送）●	6→57	（朝日放送）
			8→59	（関西テレビ）	10→61	（読売テレビ）
			36→55	（サンテレビ）	19→19	（テレビ大阪）
奈良	奈良	091	80→51	（NHK総合）	90→12	（NHK教育）
			4→4	（毎日放送）●	6→6	（朝日放送）
			8→8	（関西テレビ）	10→10	（読売テレビ）
			55→55	（奈良テレビ）	36→36	（サンテレビ）
			34→34	（京都テレビ）	19→19	（テレビ大阪）
	五條	092	80→43	（NHK総合）	90→45	（NHK教育）
			4→33	（毎日放送）●	6→35	（朝日放送）
			8→37	（関西テレビ）	10→39	（読売テレビ）
			55→41	（奈良テレビ）	36→36	（サンテレビ）
			34→34	（京都テレビ）	19→19	（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	093	80→32	（NHK総合）	90→26	（NHK教育）
			4→42	（毎日放送）●	6→44	（朝日放送）
			8→46	（関西テレビ）	10→48	（読売テレビ）
			30→30	（テレビ和歌山）		
	海南・田辺	094	80→50	（NHK総合）	90→52	（NHK教育）
			4→54	（毎日放送）●	6→58	（朝日放送）
			8→60	（関西テレビ）	10→62	（読売テレビ）
			30→56	（テレビ和歌山）		
鳥取	鳥取	095	80→3	（NHK総合）	90→4	（NHK教育）
			1→1	（日本海テレビ）	10→22	（山陰放送）●
			34→24	（山陰中央テレビ）		
島根	松江	096	80→6	（NHK総合）	90→12	（NHK教育）
			10→10	（山陰放送）●	34→34	（山陰中央テレビ）
			1→30	（日本海テレビ）		
	浜田	097	80→2	（NHK総合）	90→9	（NHK教育）
			10→5	（山陰放送）●	34→58	（山陰中央テレビ）
			1→54	（日本海テレビ）		
岡山	岡山（倉敷）	098	80→5	（NHK総合）	90→3	（NHK教育）
			11→11	（山陽放送）●	35→35	（岡山放送）
			23→23	（テレビせとうち）	9→9	（西日本放送）
			33→25	（瀬戸内海放送）		
	津山	099	80→2	（NHK総合）	90→12	（NHK教育）
			11→7	（山陽放送）●	35→60	（岡山放送）
			23→56	（テレビせとうち）	9→58	（西日本放送）
			33→62	（瀬戸内海放送）		
	笠岡	100	80→2	（NHK総合）	90→4	（NHK教育）
			11→6	（山陽放送）●	35→60	（岡山放送）
			23→19	（テレビせとうち）	9→17	（西日本放送）
			33→21	（瀬戸内海放送）		
広島	広島	101	80→3	（NHK総合）	90→7	（NHK教育）
			4→4	（中国放送）●	12→12	（広島テレビ）
			35→35	（広島ホームテレビ）	31→31	（テレビ新広島）
	福山	102	80→5	（NHK総合）	90→3	（NHK教育）
			4→7	（中国放送）●	12→11	（広島テレビ）
			35→57	（広島ホームテレビ）	31→54	（テレビ新広島）
	尾道	103	80→1	（NHK総合）	90→7	（NHK教育）
			4→10	（中国放送）●	12→12	（広島テレビ）
			35→24	（広島ホームテレビ）	31→26	（テレビ新広島）
	呉	104	80→11	（NHK総合）	90→1	（NHK教育）
			4→9	（中国放送）●	12→5	（広島テレビ）
			35→24	（広島ホームテレビ）	31→26	（テレビ新広島）
山口	山口（徳山・防府）	105	80→9	（NHK総合）	90→1	（NHK教育）
			11→11	（山口放送）	38→38	（テレビ山口）●
			28→28	（山口朝日放送）		
	下関	106	80→39	（NHK総合）	90→41	（NHK教育）
			11→4	（山口放送）	38→33	（テレビ山口）●
			28→21	（山口朝日放送）		
	宇部	107	80→16	（NHK総合）	90→14	（NHK教育）
			11→18	（山口放送）	38→20	（テレビ山口）●
			28→31	（山口朝日放送）		
	岩国	108	80→9	（NHK総合）	90→1	（NHK教育）
			11→11	（山口放送）	38→22	（テレビ山口）●
			28→28	（山口朝日放送）		
徳島	徳島	109	80→3	（NHK総合）	90→38	（NHK教育）
			1→1	（四国放送）	4→4	（毎日放送）●
			6→6	（朝日放送）●	8→8	（関西テレビ）
香川	高松	110	80→37	（NHK総合）	90→39	（NHK教育）
			33→33	（瀬戸内海放送）	9→41	（西日本放送）
			11→29	（山陽放送）●	35→31	（岡山放送）
			23→19	（テレビせとうち）		
	丸亀	111	80→44	（NHK総合）	90→40	（NHK教育）
			33→42	（瀬戸内海放送）	9→20	（西日本放送）
			11→18	（山陽放送）●	35→22	（岡山放送）
			23→16	（テレビせとうち）		
愛媛	松山	112	80→6	（NHK総合）	90→2	（NHK教育）
			10→10	（南海放送）	37→37	（愛媛放送）
			29→29	（あいテレビ）●	25→25	（愛媛朝日テレビ）
	新居浜	113	80→2	（NHK総合）	90→4	（NHK教育）
			10→6	（南海放送）	37→36	（愛媛放送）
			29→27	（あいテレビ）●	25→14	（愛媛朝日テレビ）
	今治	114	80→32	（NHK総合）	90→30	（NHK教育）
			10→34	（南海放送）	37→36	（愛媛放送）
			29→27	（あいテレビ）●	25→17	（愛媛朝日テレビ）
	宇和島	115	80→6	（NHK総合）	90→1	（NHK教育）
			10→10	（南海放送）	37→32	（愛媛放送）
			29→34	（あいテレビ）●	25→16	（愛媛朝日テレビ）
高知	高知	116	80→4	（NHK総合）	90→6	（NHK教育）
			8→8	（高知放送）	38→38	（テレビ高知）●
			40→40	（高知さんさんテレビ）		
福岡	福岡	117	80→3	（NHK総合）	90→6	（NHK教育）
			4→4	（RKB毎日放送）●	1→1	（九州朝日放送）
			9→9	（テレビ西日本）	37→37	（福岡放送）
			19→19	（TXN九州）		
	久留米	118	80→46	（NHK総合）	90→54	（NHK教育）
			4→48	（RKB毎日放送）●	1→57	（九州朝日放送）
			9→60	（テレビ西日本）	37→52	（福岡放送）
			19→14	（TXN九州）		
	大牟田	119	80→53	（NHK総合）	90→50	（NHK教育）
			4→61	（RKB毎日放送）●	1→58	（九州朝日放送）
			9→55	（テレビ西日本）	37→43	（福岡放送）
			19→19	（TXN九州）		
	北九州	120	80→6	（NHK総合）	90→12	（NHK教育）
			4→8	（RKB毎日放送）●	1→2	（九州朝日放送）
			9→10	（テレビ西日本）	37→35	（福岡放送）
			19→23	（TXN九州）		
	行橋	121	80→49	（NHK総合）	90→46	（NHK教育）
			4→60	（RKB毎日放送）●	1→57	（九州朝日放送）
			9→54	（テレビ西日本）	37→43	（福岡放送）
			19→19	（TXN九州）		
佐賀	佐賀	122	80→38	（NHK総合）	90→40	（NHK教育）
			36→36	（サガテレビ）	11→11	（熊本放送）
			37→52	（福岡放送）	19→14	（TXN九州）
			4→48	（RKB毎日放送）●	1→57	（九州朝日放送）
長崎	長崎	123	80→3	（NHK総合）	90→1	（NHK教育）
			5→5	（長崎放送）●	37→37	（テレビ長崎）
			27→27	（長崎文化放送）	25→25	（長崎国際テレビ）
	佐世保	124	80→8	（NHK総合）	90→2	（NHK教育）
			5→10	（長崎放送）●	37→35	（テレビ長崎）
			27→31	（長崎文化放送）	25→17	（長崎国際テレビ）
	諫早	125	80→47	（NHK総合）	90→45	（NHK教育）
			5→49	（長崎放送）●	37→42	（テレビ長崎）
			27→24	（長崎文化放送）	25→20	（長崎国際テレビ）
熊本	熊本	126	80→9	（NHK総合）	90→2	（NHK教育）
			11→11	（熊本放送）●	34→34	（テレビ熊本）
			22→22	（熊本県民テレビ）	16→16	（熊本朝日放送）
大分	大分（別府）	127	80→3	（NHK総合）	90→12	（NHK教育）
			5→5	（大分放送）●	36→36	（テレビ大分）
			24→24	（大分朝日放送）		
	中津	128	80→48	（NHK総合）	90→45	（NHK教育）
			5→51	（大分放送）●	36→37	（テレビ大分）
			24→17	（大分朝日放送）		
宮崎	宮崎	129	80→8	（NHK総合）	90→12	（NHK教育）
			10→10	（宮崎放送）●	35→35	（テレビ宮崎）
	延岡	130	80→4	（NHK総合）	90→2	（NHK教育）
			10→6	（宮崎放送）●	35→39	（テレビ宮崎）
鹿児島	鹿児島	131	80→3	（NHK総合）	90→5	（NHK教育）
			1→1	（南日本放送）●	38→38	（鹿児島テレビ）
			32→32	（鹿児島放送）	30→30	（鹿児島読売テレビ）
	阿久根	132	80→8	（NHK総合）	90→12	（NHK教育）
			1→10	（南日本放送）●	38→35	（鹿児島テレビ）
			32→23	（鹿児島放送）	30→17	（鹿児島読売テレビ）
	鹿屋	133	80→4	（NHK総合）	90→2	（NHK教育）
			1→6	（南日本放送）●	38→33	（鹿児島テレビ）
			32→31	（鹿児島放送）	30→25	（鹿児島読売テレビ）
沖縄	沖縄	134	80→2	（NHK総合）	90→12	（NHK教育）
			10→10	（琉球放送）●	8→8	（沖縄テレビ）
			28→28	（琉球朝日放送）		

［準備7］チャンネルの設定を確認する

ここでは、録画や予約に必要な、チャンネル合わせの設定の確認をします。



1 **⊕/⊖（チャンネル＋/－）を押して、番組をテレビに映す。**



2 **チャンネル表示の番号と、テレビに映る番組の放送局名を次の表に書き出す。**

例：52チャンネルにNHKが映っているとき

テレビ画面のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK総合

3 **手順1～2を繰り返して、すべてのチャンネル表示の番号と、放送局名を書き出す。「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」（☞ 23～25ページ）のかんたん設定で選んだ地域番号の欄と、書き出した表をくらべる。**

チャンネルの番号と、放送局名の組み合わせを確認します。

Gガイド地域番号・放送局表

地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
小田原	049	80→52　（NHK総合） 4→54　（日本テレビ） 8→58　（フジテレビ） 12→62　（テレビ東京） 14→14　（東京メトロポリタン）	90→50　（NHK教育） 6→56　（TBSテレビ）● 10→60　（テレビ朝日） 42→46　（テレビ神奈川）

書き出した表

テレビ画面のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK総合
50	NHK教育
54	日本テレビ
56	TBSテレビ
58	フジテレビ
60	テレビ朝日
62	テレビ東京
46	テレビ神奈川
14	東京メトロポリタン

表中で ● の付いた放送局が表示されていないと、番組表データを正しく受信できません（☞ 30ページ）。また、NHK教育テレビが表示されていないと、時計の自動補正（ジャストクロック）（☞ 78ページ）が行われません。

書き出した表のチャンネルの番号と、放送局名の組み合わせが合っていれば、確認は終了です。正しく設定されています。

こんなときは

BS放送の番組が映らない

→ 本機のBS-IF入力端子にBSアンテナをつないでください（☞ 12、13ページ）。
→ BSアンテナの向きを調節してください（☞ 76ページ）。
→ BSアンテナを直接本機につないでいるときは、BSアンテナのコンバーターに電源を供給するために、「セットアップ」の「基本設定」で「BS設定」を選び、「アンテナ電源」を「自動」または「入」にしてください（☞ 76ページ）。このとき、テレビのコンバーター用電源は「切」にします。
→ マンションなどの共同受信システムなどでBSアンテナをつないでいるときは、「セットアップ」の「基本設定」で「BS設定」を選び、「アンテナ電源」を「切」にして、テレビのコンバーター用電源も「切」にしてください（☞ 76ページ）。

書き出した表のチャンネルの番号または放送局名が、選んだ地域番号の欄と違う

→ 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号があるときは、「セットアップ」の「基本設定」で「地域番号」を選び、地域番号を入れ直してください（☞ 76ページ）。
→ 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号がないときは、「受信できるチャンネルを追加する」（☞ 74ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。

時計が合っていない、自動的に補正されない

→ もう一度、自動補正（ジャストクロック）の設定をしてください（☞ 78ページ）。本機はNHK教育テレビの時報を読みとって時計の自動補正（ジャストクロック）をします。

本機のチャンネルの番号が、テレビのチャンネルと違う

→ 「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☞ 73ページ）にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。



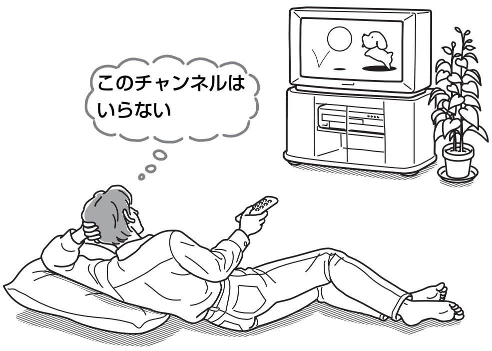
Gガイド/Gコード地域番号・放送局表にある放送局以外にも、映る放送局がある

→ 「受信できるチャンネルを追加する」（☞ 74ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。



不要なチャンネルが映る

→ 「不要なチャンネルをとばす（アップダウン選局）」（☞ 75ページ）にしたがって削除してください。



テレビ画面にBSチャンネルまたは「入力1」、「入力2」、「入力3」しか表示されない

→ 本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつなぎ、かんたん設定をやり直してください（☞ 83ページ）。

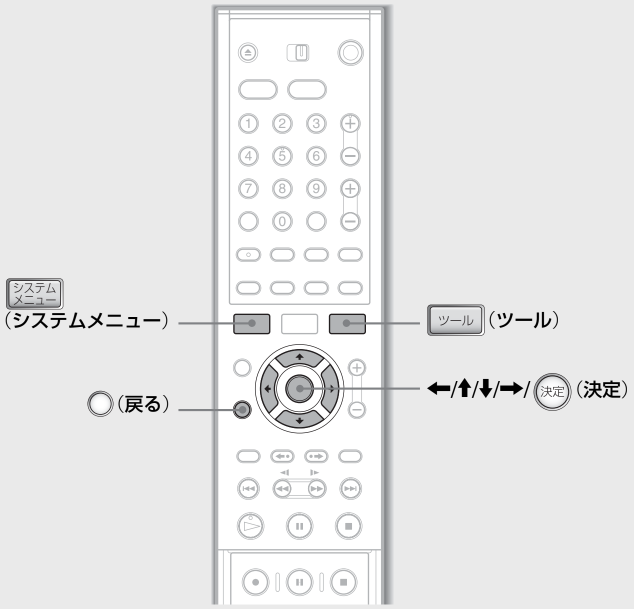
接続と準備

メニューの使いかた

システムメニュー・サブメニュー・ツール

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R DVD +R CD

本機で行うさまざまな操作の入口となるシステムメニュー、サブメニュー、ツールのメニューの使いかたについて紹介します。



システムメニュー

システムメニュー(システムメニュー)を押すと、システムメニュー画面が表示されます。録画予約や再生、編集、設定など、本機で行うさまざまな操作の入り口となる画面です。

リモコンの↑/↓で項目を選んで決定(決定)を押すと、以下のような操作ができます。



1 「タイトルリスト」⇨ 録画した番組(タイトル)の一覧が表示される。再生や編集、ダビングをするときに使う(☞ 54、61、69ページ)。

2 「番組表」⇨ 放送される番組の一覧が表示される。録画予約したり、番組を探すときに使う(☞ 31、40ページ)。

3 「予約リスト」⇨ 録画予約を確認したり、変更や削除をするときに使う(☞ 46ページ)。

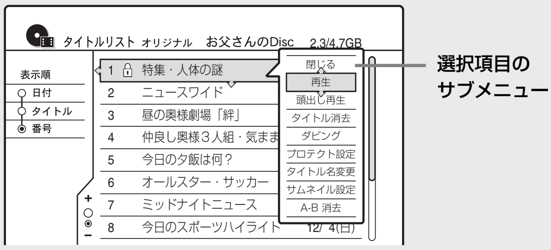
4 「ダビング」⇨ HDDとDVDの双方向でタイトルをダビングするときに使う(☞ 67ページ)。ダビング前にダビング方向を選びます。

5 「セットアップ」⇨ 音声や映像、チャンネルなど、本機の設定をするときに使う(☞ 72ページ)。

サブメニュー

タイトルリストや予約リスト、番組表でタイトルや番組を選んで決定(決定)を押すと、サブメニューが表示されます。選んだタイトルや番組に対して、そのときにできる操作が表示されます。状況や設定に応じて、表示される項目は変わります。

リモコンの↑/↓で項目を選んで決定(決定)を押すと、それぞれの機能を実行できます。

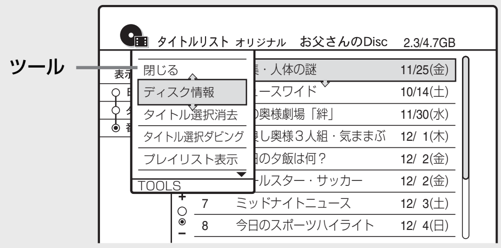


ツール

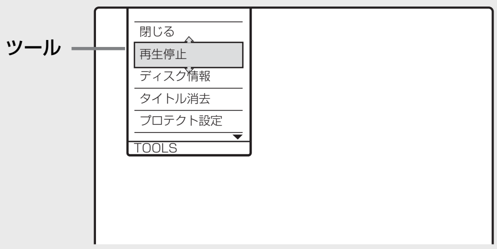
ツール(ツール)を押すと、ツールが表示されます。本機の状態(再生や編集など)やリスト全体、または複数のタイトルに関わる操作が表示されます。たとえば、録画中に録画停止したり、複数のタイトルを消去したりする操作を選べます。状況や設定に応じて、表示される項目は変わります。

リモコンの↑/↓で項目を選んで決定(決定)を押すと、それぞれの機能を実行できます。

例:タイトルリスト表示時



例:DVD-RW(VRモード)再生時



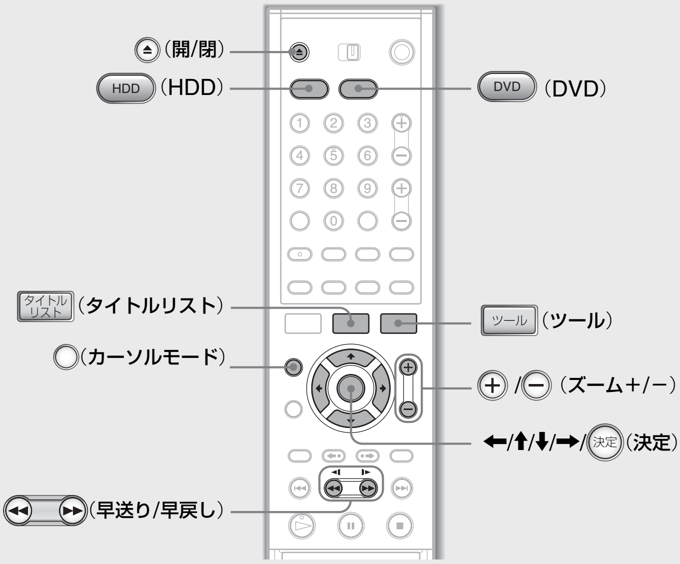
メニュー画面を消すには

(戻る)を繰り返し押します。

タイトルリストの使いかた

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R

録画した番組（タイトル）が一覧表示されるタイトルリストについて紹介します。



1 **HDD（HDD）または DVD（DVD）を押してディスクを選ぶ。**

DVDを選んだとき ⇨ （開/閉）を押してディスクトレイを開け、録画済みのDVDを入れます。もう一度（開/閉）を押してトレイを閉めます。

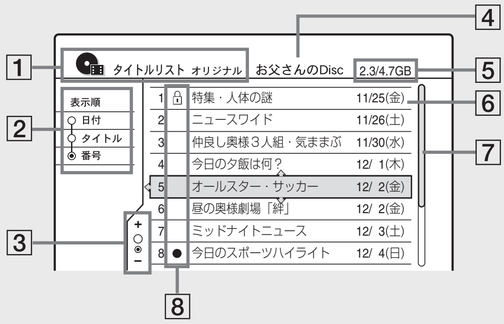


2 **タイトルリスト（タイトルリスト）を押す。**

録画した番組（タイトル）が一覧表示されます。

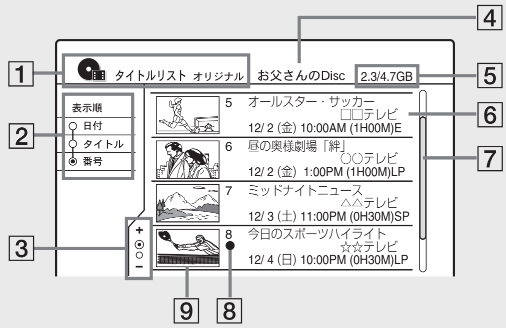
/（ズーム+/−） ⇨ リストを拡大すると、タイトルの画像（サムネイル）や詳しい情報を見ることができます。

通常のタイトルリスト画面（例：DVD-RW（VRモード））



/（ズーム+/−）で切り換え

ズームしたタイトルリスト画面



1. ディスクの種類 ⇨ HDDまたはDVDを表示する。DVD-RW（VRモード）では表示されるタイトルの種類（オリジナルまたはプレイリスト）を表示する。
2. 「表示順」ボタン ⇨ タイトルの表示順を変える。
3. ズーム表示 ⇨ 現在のズーム状態を示す。
4. ディスク名（DVDのみ）
5. HDDやDVDの空き容量/総容量
6. タイトル情報 ⇨ タイトル番号やタイトル名、録画日時など。
7. スクロールバー ⇨ 表示されている以外にもタイトルがあるときに表示される。
8. 表示マーク
   ●（赤色）：録画中のタイトル
   ：ダビング中のタイトル
   ：保護されているタイトル
   NEW（またはN）：再生していないタイトル（HDDのみ）
   ：「おまかせ・まる録」されたタイトル（HDDのみ）
   ：更新録画が設定されているタイトル（HDDのみ）
9. タイトルの画像（サムネイル） ⇨ 各タイトルの映像を静止画で表示する。

ページごとに切り換えるには（ページモード）

（カーソルモード）を押すと、↑/↓でタイトルリストをページごとに切り換えることができます（ページモード）。もう一度（カーソルモード）を押すと、元に戻ります。

基本画面について

次のページにつづく⇨

DVD-RW（VRモード）のタイトルリストについて

表示されるタイトルを「オリジナル」か「プレイリスト」で切り換えることができます。

タイトルリストで［ツール］（ツール）を押して「オリジナル表示」または「プレイリスト表示」を選びます。プレイリストを選ぶと、本体表示窓に「PLAYLIST」が表示されます。オリジナルとプレイリストについて詳しくは、「DVD-RW（VRモード）の編集」（☞ 60ページ）をご覧ください。

タイトルの順番を変えるには（表示順）

タイトルリストで⬅を押して表示順ボタンの欄を選び、⬆/⬇で表示項目を選び（決定）（決定）を押します。

項目	順番
未視聴（HDDのみ）	再生していないタイトルを録画した日付が新しい順に並べる。
日付	タイトルを録画した日付が新しい順に並べる。
タイトル	タイトルを名前別に並べる。
番号	タイトルを番号順に並べる。

タイトルの画像（サムネイル）を変えるには

HDD -RWVR

タイトルの最初の映像がサムネイルに表示されます。お好きな映像に変えることもできます。

停止中にタイトルリストからサムネイルを変えたいタイトルを選び（決定）（決定）を押します。サブメニューから「サムネイル設定」を選ぶと、タイトルの再生が始まります。再生中に◀◀ ▶▶（早送り/早戻し）などを使って場面を選び、（決定）（決定）を押します。

タイトルリストを閉じるには

もう一度［タイトルリスト］（タイトルリスト）を押します。

ちょっと一言

システムメニューからも「タイトルリスト」が選べます。

ご注意

- 他のDVD機器で録画したDVDはタイトルリストが出ないことがあります。
- サムネイルの表示に時間がかかることがあります。
- サムネイルは本機でのみ表示できます。
- 編集（☞60ページ）を行うと、設定したサムネイルがタイトルの最初の映像に戻ることがあります。
- 本機で表示できない文字やDVDに記録できない文字は、□で表示されます。
- ダビングした場合（☞67ページ）、ダビング元で設定したサムネイルは残りません。
- タイトルリストから番組説明（☞32ページ）を見ることはできません。

番組表（EPG）とは

本機が地上波やBSアナログ放送の番組情報を、データ配信する放送局（ホスト局）から受信して画面に表示したものです。番組表を使うと、かんたんに番組を検索したり録画したりすることができます。番組表を使った録画については「番組表で予約する」（☞ 40ページ）をご覧ください。

ご注意

以下の番組は番組表に表示されません。

－チャンネルをとばす設定（☞ 75ページ）をした放送局の番組

－BSデジタルやCS放送の番組（CATV受信の場合も含む）

－放送大学の番組

－CATV独自の番組*

* CATVのVHF/UHF放送の番組は受信できることがあります。ご利用のCATV局にお問い合わせください。

番組表の受信と更新

番組表データは1日に数回受信され、本機の電源を切っていても更新されます。

データ受信時にはホスト局にチャンネルが切り換わります。切り換えの前に確認メッセージが表示されますので、使用状況に合わせて受信するかどうかをお選びください。受信しない場合は、次のデータ受信時に番組表が更新されます。

番組表データを受信できないときは

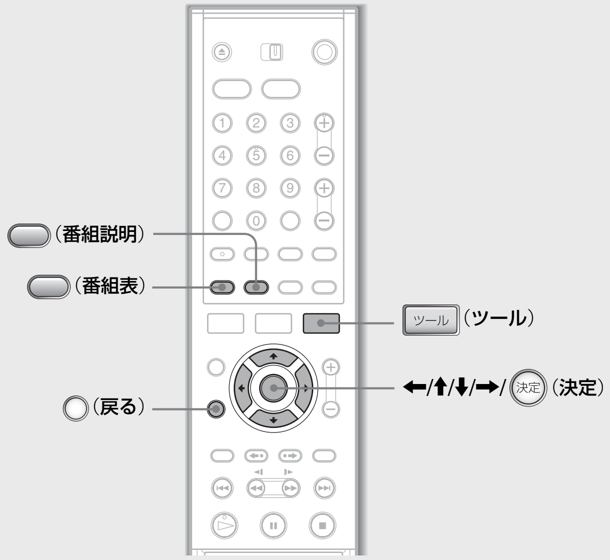
次の表で原因を確認し、設定や接続などをやり直してください。

原因	設定/接続
アンテナ線や電源コードを正しくつないでいない。	アンテナ線や電源コードを正しくつなぎ直す（☞ 12、18ページ）。
地域番号や受信チャンネルが正しく設定されていない。	チャンネルの設定を確認し（☞ 26ページ）、正しく設定されていないときは、「セットアップ」から「かんたん設定」をやり直す（☞ 83ページ）。
時刻が正しく設定されていない。	「セットアップ」の「基本設定」から「時刻設定」をやり直す（☞ 78ページ）。
番組表データを取得するチャンネルまたは時刻を手動で変更した。	番組表データを取得するチャンネルまたは時刻の変更は、放送局などの都合で変更となったとき以外は行わない（☞ 77ページ）。「セットアップ」の「オプション」から「工場出荷時設定」で出荷時の状態に戻し、「かんたん設定」をやり直す（☞ 83ページ）。

番組表データの受信や更新についてのご注意

- 番組表が正しく更新されていても、放送局の都合により番組が変更されることがあります。
- 録画（予約録画）や再生中は、番組表データの受信や更新はできません。
- 設定や接続をやり直してから番組表データを受信するまでに1日程度かかることがあります。
- 以下の場合、番組表は空欄になります。
  －お買い上げ後、かんたん設定をしてから番組表データを初めて受信するまで（1日程度かかります）
  －お住まいの地域や電波状況、気象条件により番組表データを受信できないとき

番組表の使いかた



1 （番組表）を押す。

2 ツール（ツール）を押して、番組表の種類を選ぶ。

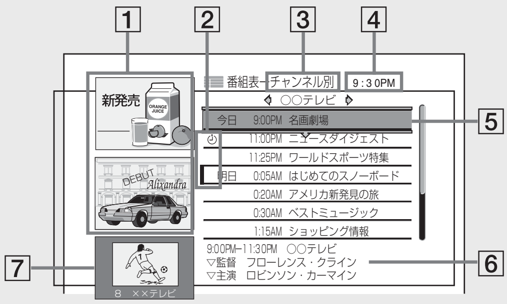
番組表には約8日分の番組が表示されます。

種類	できること
時刻別番組表へ	時刻別に番組を表示します。放送時間が30分以下の番組は表示されないことがあります。←/→で時間別を切り換えます。
チャンネル別番組表へ	チャンネル別に番組を表示します。←/→でチャンネルを切り換えます。
おまかせ番組表へ	登録したキーワードやジャンルに合った番組だけを表示します（☞42ページ）。
ジャンル別番組表へ	放送局が指定したスポーツ、ドラマなどのジャンル別に番組を表示します。ジャンルが設定されていない番組は表示されません。←/→でジャンルを切り換えます。
トピックスへ	放送局からのお知らせや便利な情報などを表示します。記載される内容は定期的に変更されます。
日付指定	8日先までの日を指定して、その日の番組を表示されます。

3 決定（決定）を押す。

選んだ番組表が表示されます。

例：チャンネル別番組表



1. パネル広告 ⇨ 広告が表示されます。パネル広告を選ぶと、説明が表示される広告もあります。
2. 表示マーク
   ●（赤色）：録画中の番組。
   ⏻（赤色）：録画予約されている番組。
   ⏻（灰色）：一部分に録画予約されている番組。
   ▌：同じ時間に他チャンネルの番組が録画予約されている。
3. 番組表の種類
4. 現在時刻
5. 番組名とテキスト広告 ⇨ 放送予定の番組を表示します。放送局の広告が表示される場合もあります。
6. 番組説明 ⇨ カーソルで選んでいる番組の説明が表示されます。
7. 番組画面 ⇨ 番組表を表示するときに選んでいた放送局の番組の画面です。

4 番組を選び、決定（決定）を押す。

次のページにつづく⇨

5 サブメニュー項目を選んで、(決定)を押す。

項目	できること
録画予約	録画予約をする(☞40ページ)。
番組説明	番組の詳しい情報を見る。
選局	番組表で選んだチャンネルに切り換える。
語句登録	番組の情報欄の文字を使って、語句の登録をする(☞下記)。

番組の詳しい情報を見るには

情報を見たい番組を選び、(番組説明)を押します。番組の詳しい情報が表示されます。↑/↓で画面がスクロールします。

画面を閉じるには

(戻る)を押します。

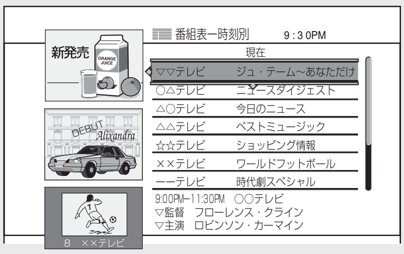
ちょっと一言

- 放送が始まっていない番組でサブメニューの「選局」を選ぶと、その番組のチャンネルに切り換わります。
- システムメニューからも「番組表」が選べます。
- (Gガイド)を押しても番組表を表示できます(時刻別番組表が最初に表示されます)。

語句(キーワード)を登録する

語句(キーワード)を登録しておくと、キーワードで番組を検索して録画や録画予約をすることができます。HDDでは「おまかせ・まる録」の「おまかせ条件」キーワードとしても設定できます(☞42ページ)。
文字を入力して直接登録するか(☞38ページ)、以下のように番組表の文字を使って入力してください。最大で全角10文字、半角20文字まで入力できます。

1 「時刻別」または「チャンネル別」、「ジャンル別」の番組表を表示する。

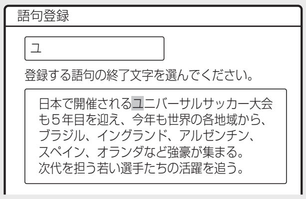


2 登録する語句を含む番組を選び、(決定)を押す。

3 サブメニューから「語句登録」を選び、(決定)を押す。

4 ←/↑/↓/→で番組説明の中から登録するキーワードの開始文字を選び、(決定)を押す。

例：「ユニバーサルサッカー」を登録する



5 登録するキーワードの終了文字を選び、(決定)を押す。

6 「閉じる」を選び、(決定)を押す。
「検索画面へ」⇨ 検索条件設定画面が表示され、番組を検索できます(☞下記)。

ご注意

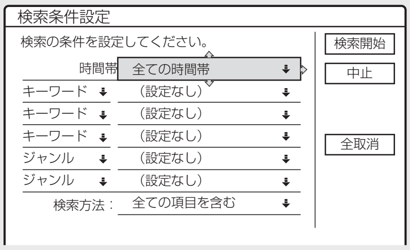
一度登録した語句は、語句一覧(☞38ページ)がいっぱいになるまで削除できません。語句一覧がいっぱいになったら、画面のメッセージにしたがって不要な語句を削除してください。

キーワードやジャンルを使って番組を探す・予約する

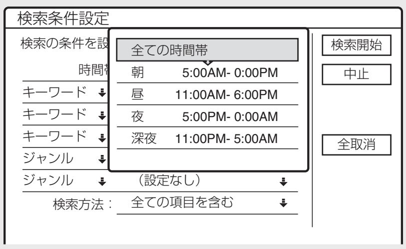
キーワードやジャンルを使った検索で、項目が一致する番組の一覧を見ることができます。先に「語句(キーワード)を登録する」にしたがって登録してから番組を検索してください。ここでは例としてあらかじめ語句登録してあった「ユニバーサルサッカー」の番組を検索してみます。

1 「時刻別」または「チャンネル別」、「ジャンル別」の番組表を表示する。

2 (ツール)を押して、「番組検索」を選び、(決定)を押す。

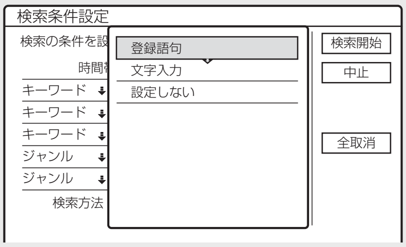


3 「時間帯」を選び、(決定)を押す。



4 検索する時間帯を選び、(決定)を押す。

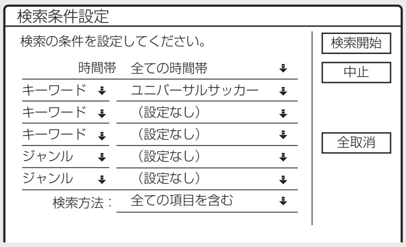
5 **「キーワード」を選び、(決定)(決定)を押す。**



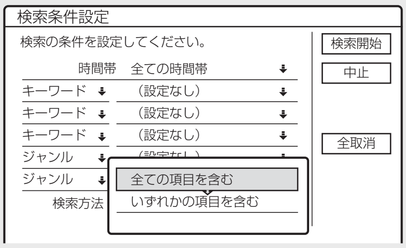
「ジャンル」⇨ あらかじめ設定されているジャンルから選ぶことができます(☞ 下記「ジャンルについて」)。

6 **「登録語句」を選び、(決定)(決定)を押す。**
「文字入力」⇨ 新しい語句(キーワード)を入力することができます。文字の入力のしかたについては、「文字入力のしかた」(☞ 38ページ)をご覧ください。

7 **「ユニバーサルサッカー」を選び、(決定)(決定)を押す。**
5個すべてをキーワード、またはジャンルに設定することもできます。

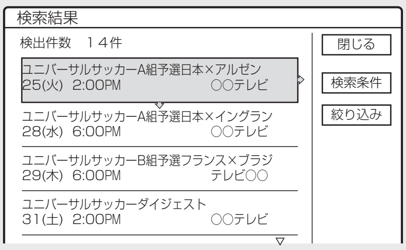


8 **「検索方法」を選び、(決定)(決定)を押す。**



9 **検索の方法を選び、(決定)(決定)を押す。**
「全取消」⇨ すべての検索条件を取り消す。

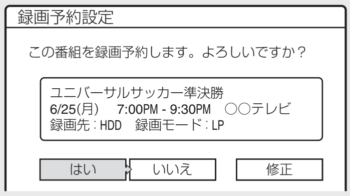
10 **「検索開始」を選び、(決定)(決定)を押す。**
検索結果が表示されます。



- 「検索条件」⇨ 検索設定確認画面で検索条件を確認する。
- 「絞り込み」⇨ 検索条件を変更・追加する。

11 **検索結果から番組を選び、(決定)(決定)を押す。**

12 **サブメニューから項目を選び、(決定)(決定)を押す。**

項目	できること
録画予約	録画予約をする。  「はい」を選んで、(決定)(決定)を押す。番組が放送中であれば、録画が始まります。
選局*	番組表で選んだチャンネルに切り換える。

* 放送が始まっていない番組を選んでも、選んだ番組のチャンネルが選局されます。

ジャンルについて

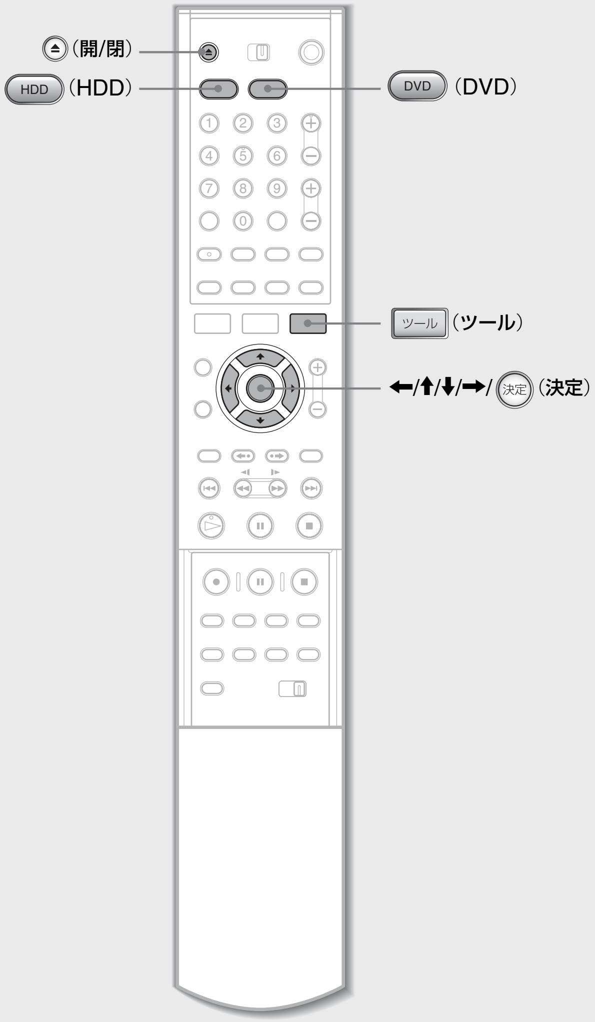
あらかじめ下記のジャンルが設定されています。サブジャンルは「おまかせ・まる録」(HDDのみ)の「おまかせ条件」で選ぶことができます(☞ 42ページ)。

ジャンル	サブジャンル
地上波映画	全て、邦画、洋画
BS映画	全て、邦画、洋画
ドラマ	全て、一般ドラマ、時代劇、海外ドラマ
スポーツ	全て、野球、サッカー、ゴルフ、相撲、陸上競技、バレーボール、テニス、その他の球技、ウィンター、モーター、水泳、格闘技、公営競技、国際大会
音楽	全て、国内ポップス、海外ポップス、クラシック、ジャズ、歌謡曲・演歌、コンサート、ランキング、カラオケ、キッズ、バラエティ
バラエティ	全て、クイズ、お笑い
アニメ	(なし)

ディスク情報画面の使いかた

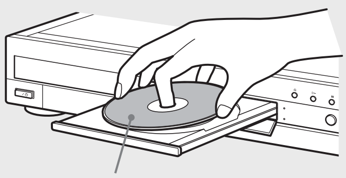
HDD -RWVR -RWVideo +RW -R

ディスク情報画面では、ディスクの種類や残量を確認することができます。また、DVDでは、ディスク名の入力、保護設定、内容の消去などができます。



1 **HDD（HDD）またはDVD（DVD）を押して、ディスクを選ぶ。**

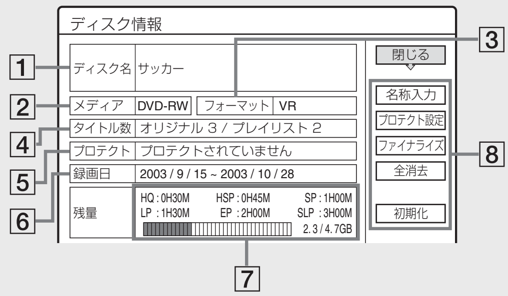
DVDを選んだとき ⇨ （開/閉）を押してディスクトレイを開け、録画済みのDVDを入れます。もう一度（開/閉）を押してトレイを閉めます。



2 **ツール（ツール）を押して「ディスク情報」を選び、決定（決定）を押す。**

ディスク情報の項目はディスクの種類や記録フォーマットによって異なります。

例：DVD-RW（VRモード）



1 「ディスク名」（DVDのみ）

2 「メディア」 ⇨ ディスクの種類

3 「フォーマット」 ⇨ 記録フォーマットの種類（DVD-RWのみ）

4 「タイトル数」 ⇨ タイトルの総数

5 「プロテクト」 ⇨ DVDが保護設定されているかどうかを表示する。（DVD-RW（VRモード）のみ）

6 「録画日」 ⇨ 最近および一番古くに録画した日（DVDのみ）

7 「残量」（目安）
- それぞれの録画モードでの連続して録画できる最長時間
- HDDやDVDの空きを表すバー表示
- HDDやDVDの空き容量/総容量

8 HDDやDVDの設定（以下の設定ができます。）
- 名称入力
- 全消去
- プロテクト設定
- 初期化
- ファイナライズ/ファイナライズ解除

ディスクの種類によって設定できる項目は異なります。

詳しくは、「HDDやDVDの設定（名称入力･保護･消去･初期化）と「ファイナライズする（他機で再生するには）」（☞35ページ）をご覧ください。

ちょっと一言

DVD-RW（ビデオモード）とDVD+RWでは、ディスクマップ画面でタイトルごとの空き容量を確認することができます（☞63ページ）。

ご注意

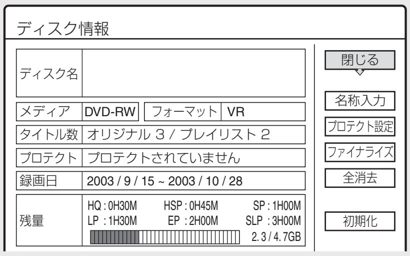
本機では、1GBを10億バイトとして表示しています。

HDDやDVDの設定（名称入力・保護・消去・初期化）

HDD -RW VR -RW Video +RW -R

ディスク情報画面を使って、HDDやDVD全体に対する設定を行うことができます。

1 **ツール（ツール）を押して「ディスク情報」を選び、ディスク情報画面を表示する。**



2 **設定したい項目を選び、決定（決定）を押す。**

項目/対応ディスク	操作
名称入力 -RW VR -RW Video +RW -R	DVDに名前をつけたり、変更する。 ディスク名入力画面で、名前を入力します（☞38ページ）。
プロテクト設定 -RW VR	DVDごとに、すべてのタイトルを保護する。 プロテクト設定画面で「入」を選びます。設定を解除するには、「切」を選びます。
全消去 HDD -RW VR -RW Video +RW	保護されているタイトル以外の全てのタイトルを消去する。 確認画面で「はい」を選びます。
初期化 HDD -RW VR -RW Video +RW	HDDやDVDの内容をすべて消去して、空きディスクにする。 確認画面で「はい」を選びます。 DVD-RWでは、用途に合わせて記録フォーマット（「VR」または「ビデオ」）を選んでください（☞10ページ）。

ちょっと一言

- タイトルごとに保護することもできます（☞61ページ）。
- DVDを初期化すると、DVD-RWの記録フォーマットを変更したり、ファイナライズしたDVD-RW（ビデオモード）が再び録画できるようになります。

ご注意

ディスク名として入力できる文字数は、最大で全角32文字、半角64文字までです。他機で再生した場合、ディスク名が表示されないことがあります。

ファイナライズする（他機で再生するには）

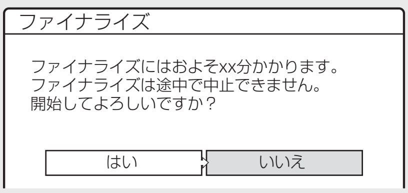
-RW VR -RW Video +RW -R

ファイナライズとは、本機で録画したDVDを他のDVD機器で再生可能なデータ配列にすることです。DVD-RW（ビデオモード）やDVD+RW、DVD-Rをファイナライズすると、自動的にDVDメニューが作られるので、他のDVD機器で再生するときに表示することができます。
ファイナライズする前に、次の表でDVDの種類による違いをご確認ください。

DVDの種類による違い	
-RW VR	DVDをVRモード再生対応の機器で再生するときはファイナライズは不要ですが、録画した時間が短いとファイナライズが必要になることがあります。ファイナライズをしても追加録画や編集をすることができます。
-RW Video	本機以外で再生するときは、ファイナライズをする必要があります。ファイナライズした後、追加録画や編集をすることはできません。もう一度録画したいときは、DVDを初期化し直してください。その場合、全ての内容は消去されます。
+RW	録画したDVDを取り出す際に、自動的にファイナライズ処理されるため、手動でファイナライズをする必要はありません。 DVD機器によって、または録画した時間が短いとき、DVDのファイナライズが必要になることがあります。ファイナライズをしても追加録画や編集をすることができます。
-R	本機以外で再生するときは、ファイナライズをする必要があります。ファイナライズした後は追加録画や編集をすることはできません。

1 **本機にDVDを入れて、ツール（ツール）を押して「ディスク情報」を選び、ディスク情報画面を出す。**

2 **「ファイナライズ」を選び、決定（決定）を押す。**
ファイナライズにかかる時間が表示され、確認の画面が出ます。



3 **「はい」を選び、決定（決定）を押す。**
DVDのファイナライズが始まります。

次のページにつづく⇨

DVDのファイナライズを解除するには

他のDVD機器でファイナライズしたDVD-RW（VRモード）の録画や編集ができないとき、「ディスクがファイナライズされています。ファイナライズを解除してください。」と表示されます。ツールから「ディスク情報」を選び、ディスク情報画面で「ファイナライズ解除」を選びます。

ちょっと一言

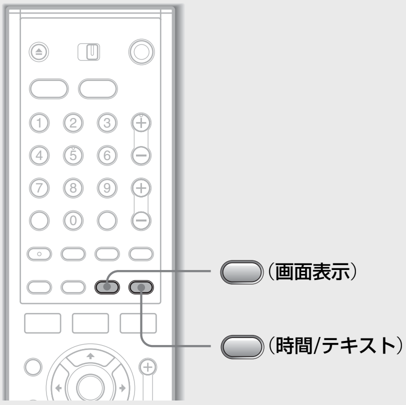
ファイナライズされているかどうかは、ディスク情報画面で確認できます。「ファイナライズ」が選べる状態であれば、DVDはまだファイナライズされていません。

ご注意

- DVD機器によっては、正しくファイナライズしても再生できないことがあります。
- 他のDVD機器で録画したDVDを本機でファイナライズすることはできません。

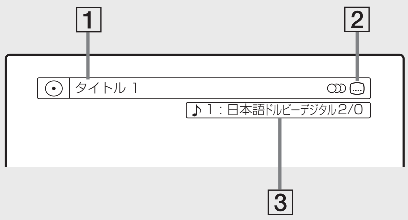
画面表示・本体表示窓の使いかた

HDD　-RWVR　-RWVideo　+RW　-R　DVD　+R　CD

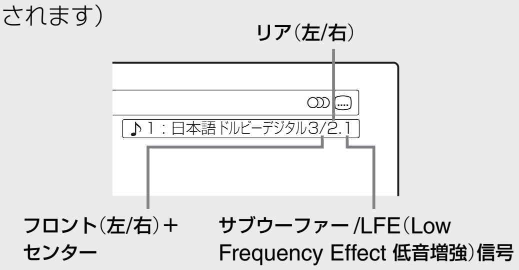


（画面表示）を繰り返し押す。
以下の画面1、画面2、画面表示なしの順で表示が切り換わります。ディスクの種類や再生状態によって画面は異なります。

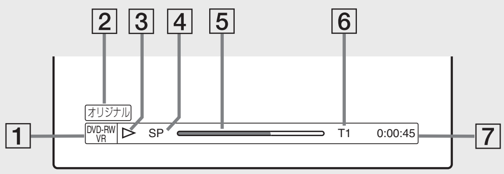
画面1
例：DVDビデオ再生中



1　タイトル番号/タイトル名/トラック番号（CDのみ）
2　DVDビデオの機能（アングル、音声、字幕など）
3　現在選ばれている機能または音声の設定（一時的に表示されます）



画面2
例：DVD-RW（VRモード）再生中



1　ディスクの種類/記録フォーマット（☞ 10、11ページ）
2　タイトルの種類（オリジナルまたはプレイリスト）（☞ 60ページ）
3　動作状態
4　録画モード（☞ 39ページ）
5　動作進捗バー
6　タイトル番号（チャプター番号*）（☞ 59ページ）
7　経過時間（残り時間*）
（テキスト情報が記録されたCDでは、CDテキストが表示されます。）

* （時間/テキスト）を繰り返し押すと表示されます。

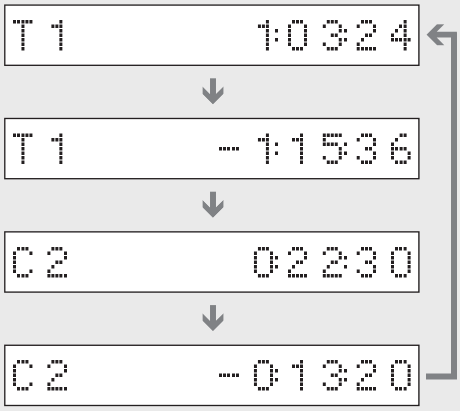
経過時間と残り時間を見る

再生時間の情報を、テレビ画面や本体前面の表示窓で見ることができます。ディスクの種類や再生状態により、画面は異なります。

（時間/テキスト）を繰り返し押す。

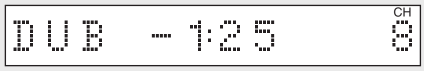
本体表示窓
例：DVD再生時

再生中のタイトル番号と経過時間
再生中のタイトルの残り時間
再生中のチャプター番号と経過時間
再生中のチャプターの残り時間



例：ダビング時

ダビングの残り時間



例：CD再生時

→ 再生中のトラック、インデックス番号とトラックの経過時間
↓
再生中のトラックの残り時間
↓
ディスクの経過時間
↓
ディスク全体の残り時間
↓
ディスク名

ちょっと一言

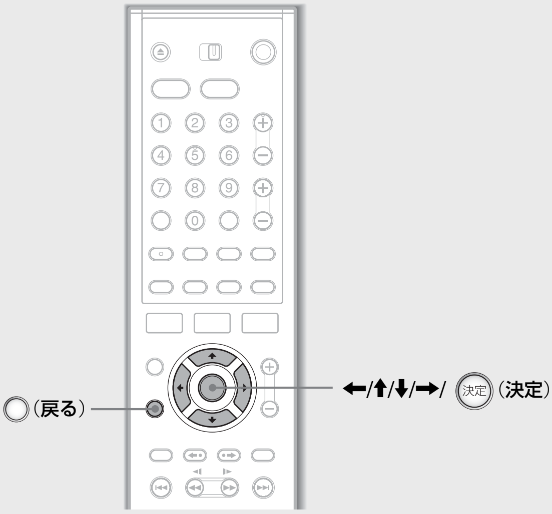
- 「セットアップ」の「音声設定」で「DTS」を「切」にしている場合（☞ 80ページ）、DVDにDTS音声が含まれていてもDTSは表示されません。
- 画面表示をしないときは、「セットアップ」の「オプション」で「自動画面表示」を「切」に設定してください（☞ 83ページ）。

ご注意

- 本機で表示できるのは、CDのディスク名などの最初の部分のみです。CDの種類によってはディスク名が表示できないことがあります。
- 本機で表示できる文字は、半角の英語/数字/記号のみです。表示できない文字は「＊」で表示されます。

文字入力のしかた

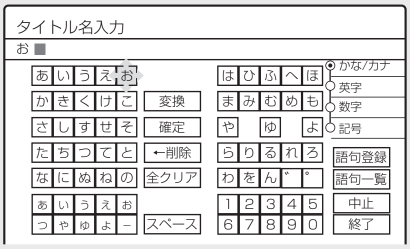
DVDのディスク名やタイトル名の入力、キーワードの登録などができます。
ディスク名やタイトル名は最大で全角32文字、半角64文字まで入力できますが、タイトルリストのようなメニュー画面に表示できる実際の文字数は変わることがあります。キーワードは最大で全角10文字、半角20文字まで入力できます。文字を入力する画面が表示されたら、次の操作をしてください。



1 **←/↑/↓/→で画面の右端にある、「かな/カナ」、「英字」、「数字」、「記号」のいずれかを選び、決定(決定)を押す。**
カタカナは、ひらがなを変換していくと候補として表示されます。

2 **←/↑/↓/→で入力する文字を選び、決定(決定)を押す。**
選んだ文字が入力文字表示欄に表示されます。

例：タイトル名入力



- 「確定」⇨ 入力を確定する。決定(決定)を押すと、カーソルが入力文字表示欄に移動します。
- 「変換」⇨ 漢字またはカタカナに変換する。↑/↓で漢字の候補またはカタカナを選び、決定(決定)を押す。
- 「全/半」⇨ 英字や記号の全角または半角を選ぶ。↑/↓で全角または半角文字に切り換え、決定(決定)を押す。
- 「スペース」⇨ 決定(決定)を押すと、文字の間にスペースが入る。

3 **手順1～2を繰り返して、全ての文字を入力する。**



- 文字を挿入するには ⇨ カーソル入力文字表示欄に移動し、挿入したい場所の右にカーソルをおく。文字を入力し、決定(決定)を押す。
- 「←削除」⇨ 入力文字表示欄で、消したい文字の右にカーソルをおく。決定(決定)を押すと、1文字消える。
- 「全クリア」⇨ 全ての文字を消す。
- 「語句登録」⇨ 入力した文字を語句(キーワード)として登録する。
- 「語句一覧」⇨ 登録した語句(キーワード)の一覧を表示する。

4 **「終了」を選び、決定(決定)を押す。**
文字入力が終了し、元の画面に戻ります。

文字入力を中止するには

「中止」を選び、決定(決定)をまたは ◯(戻る)を押します。入力文字表示欄の文字は入力されずに、元の画面に戻ります。

連文節の漢字変換について

連文節の文章を漢字変換すると、まず最初の1文節だけ漢字変換されます。文節の区切りを変更するときは次の操作をします。

1 **「文字入力のしかた」の手順2で文節の文字を入力する。**

2 **「変換」を選び、決定(決定)を押す。**

3 **←/→で文節の長さを調整する。**
選んだ長さの文節で自動的に漢字変換します。いくつかの漢字の候補がある場合は、↑/↓で選び、決定(決定)を押します。次の文節が自動的に変換されます。

ご注意

- 記号の中には全角を半角に変換できないものもあります。
- 他機で再生した場合、入力した文字が表示できない場合があります。

録画・予約の前に必ずお読みください

録画を始める前に…

- 本機ではいろいろな種類のディスクに録画できます。目的に合ったディスクを選んでください(☞ 10ページ)。
- HDDやDVDに空きがあるかを確認してください(☞ 34ページ)。空きが足りない場合、HDD、DVD-RW、DVD+RWではタイトルを消去して空きをつくることができます(☞ 61ページ)。
- DVD-RW(ビデオモード)、DVD+RW、DVD-Rでは音声多重放送の両音声(主･副)を記録できません。「セットアップ」から「オプション」の「DVD二重音声記録」で音声の種類(「主音声」か「副音声」)を選んでください(☞ 83ページ)。
- HDDとDVD-RW(VRモード)では、音声多重放送の両音声(主･副)を録画できます。HDDでは「セットアップ」から「オプション」の「HDD二重音声記録」で音声の種類を選んでください(☞ 83ページ)。
- 録画の画質を調整してください(☞ 50ページ)。
- AVマウス付チューナーと本機の録画予約を同時に設定すると、正しく録画されないことがあります。
- 本機では電源の入/切にかかわらず予約録画が始まります。また予約録画中に電源を切っても、録画に影響はありません。
- 本機が予約待機になっていても、本機を使うことができます。

録画モードについて

ビデオカセットレコーダーの録画モード(標準･3倍)と同様に、記録時間の短い録画モードを選ぶと、データ量の多い高画質で録画できます。記録時間の長い録画モードを選ぶと、データ量を減らして長時間録画することができます。
以下の記録時間を参考に、「できるだけ美しく録りたいからHQ」(画質優先)、「できるだけ長く録りたいからSLP」(時間優先)など、録画したい時間と画質に合わせてお選びください。
(録画モード)を繰り返し押すと切り換わります。



単位:時間

録画モード	記録時間(目安)		
	HDD		DVD
	(RDR-HX10)	(RDR-HX8)	
HQ (美しく録る)	53	33	1
HSP ↑	81	51	1.5
SP (標準モード)	107	67	2
LP ↓	164	103	3
EP ↓	217	137	4
SLP (長く録る)	325	204	6

HQ+について

より高画質でHDDに録画します。「セットアップ」の「フィーチャー」で「HQ画質設定」を「HQ＋」に設定するとRDR-HX10で約34時間、RDR-HX8で約21時間録画できます(☞ 82ページ)。ただし、表示はHQと表示されます。

ちょっと一言

録画したあとに、画質を落としてデータ量を減らしてダビングすることができます(「録画モード変換ダビング」☞ 68ページ)。高画質で録って見終わった番組を、少ないディスク容量でたくさん録画したいときに便利です。

ご注意

- 録画可能時間は目安としてご覧ください。
- 1タイトルの最長録画時間は、HDDで8時間、DVDで6時間です。
- 以下のようなときに録画時間が異なることがあります。
  - ー受信状態の悪いテレビ放送など画質が悪い番組を録画する場合
  - ー編集されたDVDに追加して録画する場合
  - ー静止画像や音声のみを録画し続けた場合

録画の制限

「録画禁止」のコピー防止信号が含まれている映像を録画することはできません(DVDビデオ、CS放送のペイ･パー･ビューなど)。
「録画禁止」のコピー防止信号が入っていると、灰色の画面が録画されます。繰り返し録画のできないDVD-Rの場合など、特にご注意ください。

コピー防止信号	録画できるディスク
録画自由 地上波放送など(コピー防止信号なし)	DVD+ReWritable、DVD RW、DVD R R4.7 本機に内蔵 HDD
1回だけ録画可能 BSデジタル放送 地上デジタル放送 など	本機に内蔵 HDD DVD RW (DVD-RW(VRモード))*1
録画禁止 DVDビデオ CSのPPV*2 BSデジタル放送 など	✕ 灰色の画面が録画されます

*1 Ver1.1CPRM対応DVD-RW(VRモード)のみ。
CPRM(Content Protection for Recoradble Media)とは、著作権を保護する為に映像素材を暗号化する技術です。

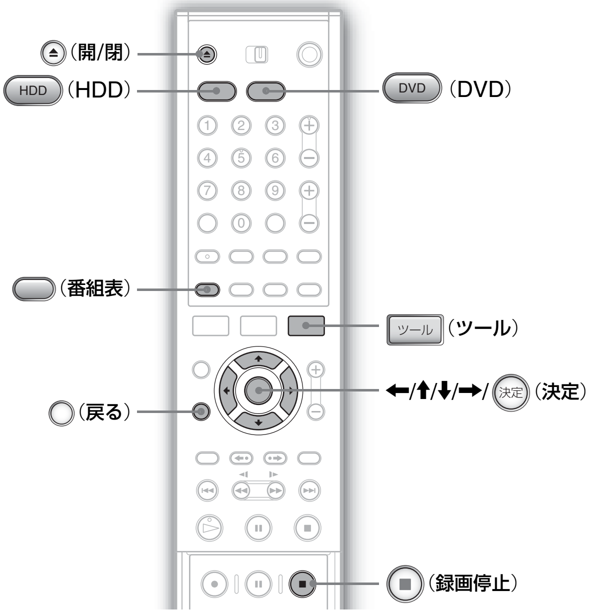
*2 PPV(ペイパービュー)とは、「見るたびに支払う」の意味で、番組単位で随時、視聴購入します。

番組表で予約する

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R

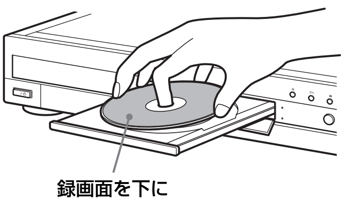
番組表で予約したい番組を選ぶと、選んだ番組の日時と放送局を自動的に予約設定します。

日時指定予約、Gコード予約（☞ 44ページ）と合わせて30番組まで予約することができます。各番組表の見かたについては「番組表（EPG）とは」（☞ 30ページ）をご覧ください。



1 HDD（HDD）または DVD（DVD）を押して、録画先を選ぶ。

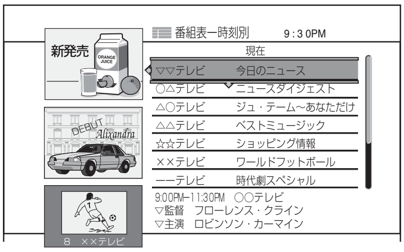
DVDを選んだとき ⇨ （開/閉）を押してディスクトレイを開け、DVDを入れます。もう一度 （開/閉）を押してトレイを閉めます。



本体表示窓の「LOAD」が消えるまで待ちます。

一度も録画していないDVDを入れた場合は、自動的に初期化されます。DVD-RWの場合、「セットアップ」の「オプション」の「DVD初期化」で設定した記録フォーマット（VRまたはビデオ）で初期化されます（☞ 83ページ）。

2 （番組表）を押す。



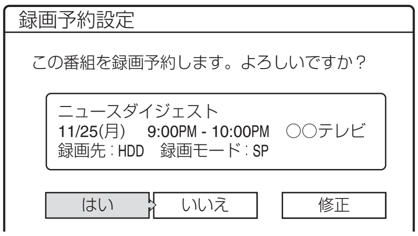
別の番組表を表示するには ⇨ ツール（ツール）を押して番組表を選びます。

3 録画したい番組を選び、決定（決定）を押す。

番組の詳しい情報を見るには ⇨ サブメニューから「番組説明」を選ぶか、（番組説明）を押す。

4 サブメニューから「録画予約」を選び、決定（決定）を押す。

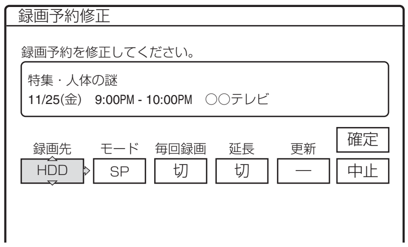
予約内容（番組名、日付、録画開始・終了時刻、放送局名またはチャンネル番号、録画先、録画モード）が表示されます。



「修正」 ⇨ 予約内容を修正することができます。

←/→で項目を選び、↑/↓で設定します。

修正後、「確定」を選びます。



項目	設定
録画先	HDDかDVDを選ぶ。
モード	録画モードを変更する（☞ 39ページ）。
毎回録画	毎週や毎日放送される番組を毎（水）、月-金など毎回録画する。
延長	番組の終了時間を遅らせる。10分ごとに最長60分*まで延長できます。
更新（HDDのみ）	毎回録画を設定したときに、前回録画したものを消して、毎回更新しながら録画する。

* 野球延長対応（☞ 47ページ）の延長時間と合わせた時間です。

5 「はい」を選び、決定（決定）を押す。

予約設定完了画面が表示されて、自動的に番組表に戻ります。

予約した番組は、番組表に⏲が表示されます。

本体のTIMER（タイマー） REC（レック）/録画予約ランプが点灯し、本機が予約待機になります。

録画が始まると●（赤色）が表示されます。

予約の設定を途中で取り消すには

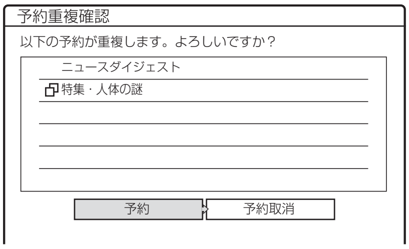
◯(戻る)を押します。番組表に戻ります。

録画モードの自動調整

HDDやDVDの容量が足りなくなると、本機は空き容量に合わせて自動的に録画モードを選びます。この機能はお買い上げ時に「入」に設定されています。
この機能を使わないようにするには ⇨ 予約リスト(☞ 46ページ)を出して ツール (ツール)を押します。「録画モード自動調整」を選び、「切」を選びます。

予約が重なったときは

次の画面が出ます。



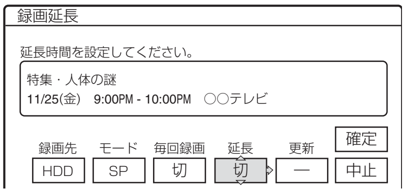
- 「予約」 ⇨ 予約をそのまま設定します。予約の優先順位にしたがって録画します(☞ 48ページ)。
- 「予約取消」 ⇨ 設定を取り消すことができます。

現在放送中の番組を録画するには

番組表から現在放送中の番組を選んで、手順**3**～**5**の操作を行うとすぐに録画が始まります。番組が終了すると自動的に録画が停止します。

予約録画中に録画時間を延ばすには

録画中に ツール (ツール)を押して、「録画延長」を選びます。



⬆/⬇で時間を設定して 決定 (決定)を押します。
10分ごとに最長60分まで録画時間を延ばすことができます。
「確定」を選び、 決定 (決定)を押します。

予約録画中に録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い■(録画停止)を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い■(停止)を押しても録画は止まりません。

ちょっと一言

- 録画したタイトルは、タイトルリストから再生できます(☞ 54ページ)。
- 番組表に表示されない先の日時の番組は、日時指定、Gコードで予約できます(☞ 44ページ)。
- ◯(Gガイド)を押しても番組表を表示できます(時刻別番組表が最初に表示されます)。
- キーワードやジャンルなどを指定して番組を検索、録画予約することができます(☞ 32ページ)。
- 野球放送などの時間延長に合わせ、録画を自動的に延長することができます(「野球延長対応」☞ 47ページ)。

ご注意

- 予約があっても、優先順位の高い番組(☞ 48ページ)を録画中は予約録画は実行されません。
- 「毎日」などの毎回録画を設定しても、優先順位の高い予約が重なっている日は録画が実行されません。予約リスト(☞ 46ページ)のタイトルに、予約が重なっていることをお知らせする ⧉ がつきますので、優先順位を確認してください。
- 「録画モード自動調整」を「入」にしても、録画ができないというメッセージがでたら、DVDを入れ換えるか、タイトルを消去して空きを作ってください(DVD-RW/DVD+RWのみ)(☞ 61ページ)。
- 録画モード自動調整機能は、クイックタイマー(☞ 49ページ)、シンクロ録画(☞ 53ページ)では働きません。

番組表から予約を変更・取り消す

1 **番組表を表示する。**

2 **予約を設定した番組(⏻ (赤色)または ⏻ (灰色))を選び、決定 (決定)を押す。**

3 **サブメニューから項目を選び、決定 (決定)を押す。**

サブメニュー項目	できること
予約修正	予約修正画面で設定を変更する(☞ 40ページ)。「確定」を選びます。
予約消去	予約を取り消す。予約消去画面で「はい」を選びます。

番組を自動で録画する

（おまかせ・まる録）

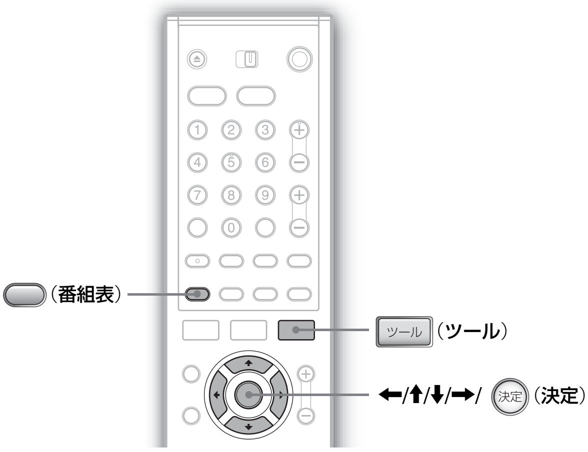
HDD

あらかじめ登録したキーワードやジャンル、時間帯に合った番組を番組表データから検索し、内蔵のハードディスクに自動的に録画します。キーワードなどお好きな条件を設定した「おまかせ番組表」を最大10種類作ることができます（1番組表に最大200番組表示できます）。
お買い上げ時には、「おまかせ番組表」のキーワードとして「温泉」や「深夜ニュース」、「新ドラマ」が登録されています。



「おまかせ・まる録」についてのご注意

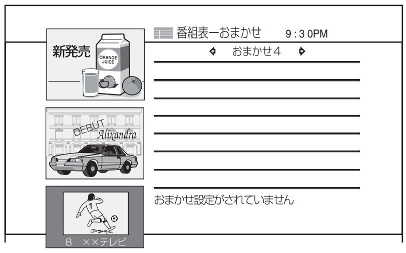
- 録画する番組を番組表データから探すため、データが正しく受信されていないと、この機能は働きません。
- 番組表データ受信中には「おまかせ・まる録」は実行されません。確実に録画するために、おまかせ番組表で録画予約を設定することをおすすめします。
- 他の予約録画と重なったときは録画されません。また録画したタイトルは、ハードディスクの残量が足りなくなると古いものから自動的に消去されていきます。予約リストには表示されません。



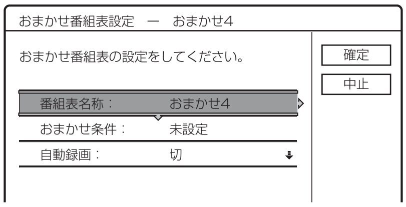
1 （番組表）を押す。

2 ツール（ツール）を押して、「おまかせ番組表へ」を選び、決定（決定）を押す。
おまかせ番組表が表示されます。

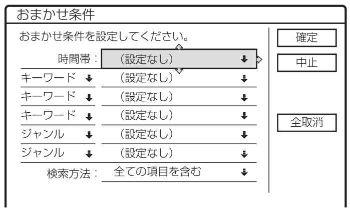
3 →を繰り返し押して、設定のないおまかせ番組表を選ぶ。



4 ツール（ツール）を押して「おまかせ番組表設定」を選び、決定（決定）を押す。

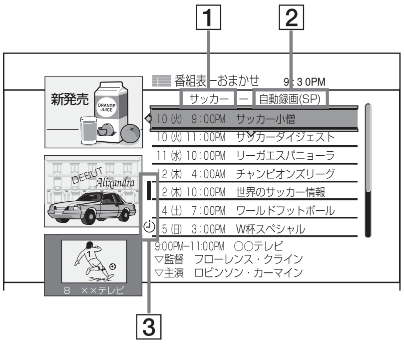


5 設定項目を選び、決定（決定）を押す。

項目	設定
番組表名称	番組表の名前を入力する。8文字まで入力できます。
おまかせ条件	時間帯やキーワードやジャンル、サブジャンルを設定する。 設定について詳しくは、32ページをご覧ください。語句登録であらかじめキーワードを設定することもできます。
自動録画	録画モードを選ぶ。「切」を選ぶと、自動録画されません。

6 **「確定」を選び、（決定）(決定)を押す。**

おまかせ条件が設定され、番組を検索し、おまかせ番組表を表示します。手順**5**で自動録画が設定されていると、表示された番組を自動的に録画します。



1 おまかせ番組表の名称

2 自動録画・録画モードの設定

3 表示マーク

●（赤色）：録画中の番組

▌：予約リストの予約と重なっているので、録画されない。

⏻：録画予約されている番組（予約リストに表示）

- おまかせ番組表設定を変えるには ⇨ ［ツール］(ツール)を押して、「おまかせ番組表設定」を選び、（決定）(決定)を押す（☞ 手順**5**）。
- おまかせ番組表の一覧を表示するには ⇨ ［ツール］(ツール)を押して、「おまかせ番組表一覧」を選び、（決定）(決定)を押す。

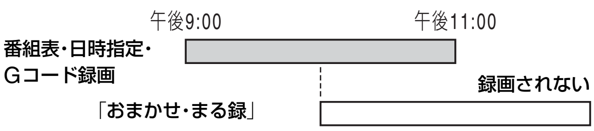
おまかせ番組表の番組を確実に録画するには

「おまかせ・まる録」の予約は、他の番組表予約や日時指定予約、Gコード予約などと重なると録画されません。また、「おまかせ・まる録」したタイトルは、HDDの残量がなくなると、「自動消去」設定（☞ 47ページ）にかかわらず古いものから自動で消去されます。録画したい番組は、おまかせ番組表から予約リストに登録してください。

おまかせ番組表で録画したい番組を選び、（決定）(決定)を押します。サブメニューから「録画予約」を選び、（決定）(決定)を押します（☞ 40ページ）。番組は予約リストに登録されます。

「おまかせ・まる録」と他の録画の予約が重なったら

他の録画予約と重なった場合、「おまかせ・まる録」は行われません。



「おまかせ・まる録」同士の録画が重なった場合、録画開始時刻が先のものが優先されます。開始時刻が同じ場合、おまかせ番組表の番号が小さいもの、同じ番組表内ではチャンネル番号の小さいものが優先されます。

「おまかせ・まる録」中に録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い（■）(録画停止)を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い（■）(停止)を押しても録画は止まりません。

ちょっと一言

- 録画したタイトルが消去されないよう保護することができます（☞ 61ページ）。
- おまかせ設定の内容を変更・削除しても、変更前の「おまかせ・まる録」が行われることがあります。確実に録画したいときは、番組表からの予約録画をおすすめします。
- 番組表での検索に使うキーワードとジャンル（☞ 32ページ）は「おまかせ条件」に使うキーワードと共通です。どちらかの画面で登録・変更・消去を行うと、両方の画面で反映されます。

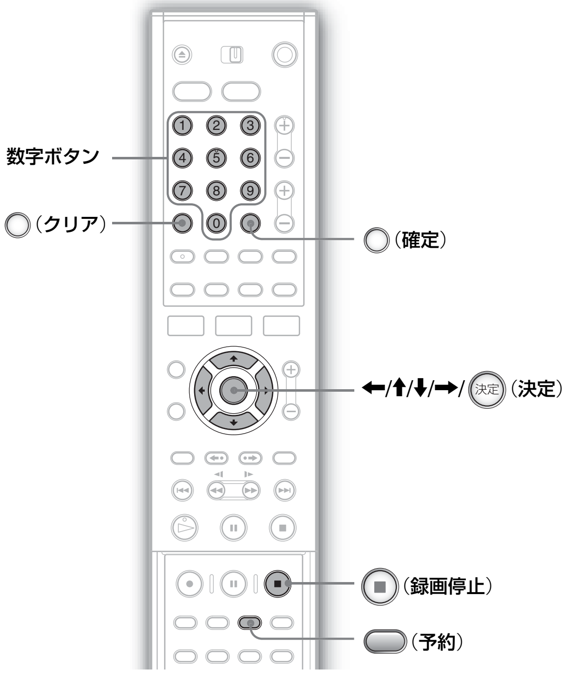
ご注意

- キーワードの文字と番組表データの文字が一致していないと、番組が検索されません。
- 番組表でキーワード検索した番組と、「おまかせ条件」で同じキーワードを設定したときに録画される番組は、すべて一致するわけではありません。
- 「おまかせ・まる録」の自動録画で、録画時間を延ばすことはできません。
- おまかせ番組表で新たに番組を検索することはできません。

日時指定・Gコードで予約する

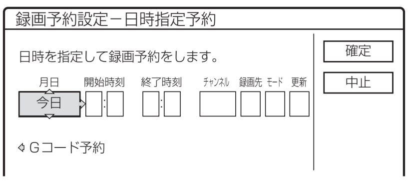
HDD -RWVR -RWVideo +RW -R

1カ月先までの番組や、毎日または毎週の番組を予約できます。番組表予約と日時指定予約、Gコード予約(☞ 45ページ)と合わせ、30番組まで予約できます。



日時を指定して予約する(日時指定予約)

1 (予約)を押す。



「録画予約設定－Gコード予約」画面が表示されたら、←を押して画面を切り換えます。

2 ←/→で項目を選び、↑/↓で設定する。

項目	設定
月日	録画の日付を選ぶ。 以下の順でも選べます。 今日→ 明日 →……… (1カ月後)→ 毎(日) →………→ 毎(土) → 月-金 → 月-土 → 毎日 → 今日
開始時刻	開始時刻を設定する。
終了時刻	終了時刻を設定する。
チャンネル	チャンネルを選ぶ。 以下の順で選べます。 VHF/UHFチャンネル → BSチャンネル → 入力1 → 入力2 → 入力3
録画先	HDDかDVDを選ぶ。DVDを選んだときは録画用のDVDを入れてください。
モード	録画モードを選ぶ(☞ 39ページ)。
更新 (HDDのみ)	毎回録画を設定したときに、前回録画したものを消して、毎回更新しながら録画する。

間違えたときは ⇨ 変更したい項目を選び、設定し直します。

3 「確定」を選び、決定 (決定)を押す。

予約リスト(☞46ページ)が表示されます。

本体の TIMER(タイマー) REC(レック)/録画予約ランプが点灯し、本機が予約待機になります。

予約が重なったときは

☞ 41ページをご覧ください。

予約録画中に録画時間を延ばすには

☞ 41ページをご覧ください。

予約録画中に録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い■(録画停止)を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い■(停止)を押しても録画は止まりません。

予約録画を確認・変更・取り消すには

☞ 46ページをご覧ください。

ちょっと一言

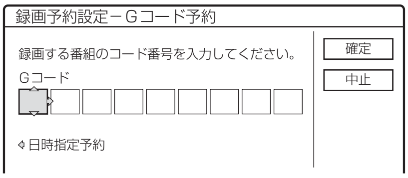
- 日付指定予約でも、録画モード自動調整機能(☞ 41ページ)は働きます。
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は次の日付に設定されます。

- タイマー機能のないデジタルチューナーからデジタル衛星放送を録画するには、本機につないだデジタルチューナーの電源を入れ、チューナーをつないでいる入力に切り換えて録画したい番組を選びます。録画が終わるまでチューナーはそのままにしてください。タイマー機能が付いている機器を接続しているときは、シンクロ録画機能を使うことができます（☞ 53ページ）。

Gコード番号で予約する

新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されているGコード番号を使う録画予約です。予約したい番組の日時とチャンネルを自動的に設定できます。

1 （予約）を押す。



「録画予約設定－日時指定予約」画面が表示されたら、←で画面を切り換えます。

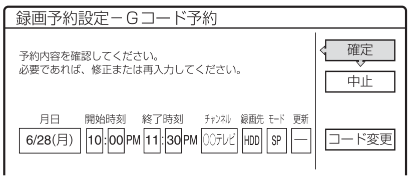
2 数字ボタンを押してGコード番号を入れ、（確定）を押す。

間違えたときは ⇨ （クリア）を押して、正しい番号を入れ直します。

3 「確定」を選び、（決定）を押す。

予約内容（日付、開始/終了時刻、チャンネル番号またはチャンネル名、録画先、録画モード、更新録画設定）が表示されます。

録画先がDVDのときは、録画用のDVDを入れてください。



- 設定した項目を変更するには ⇨ 変更したい項目を←/→で選び、↑/↓で設定を変更します。
- 「コード変更」⇨ Gコード番号を入れ直す。

4 「確定」を選び、（決定）を押す。

予約リスト（☞ 46ページ）が表示されます。

本体のTIMER REC/録画予約ランプが点灯し、本機が予約待機になります。

予約が重なったときは

☞ 41ページをご覧ください。

予約録画中に録画時間を延ばすには

☞ 41ページをご覧ください。

予約録画中に録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い（録画停止）を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い（停止）を押しても録画は止まりません。

予約録画を確認・変更・取り消すには

☞ 46ページをご覧ください。

BS放送やCATVの番組をGコード予約するには

次の場合には、BS放送やCATVの番組をGコード予約できます。

- **ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS放送を本機でご覧になれる場合**
  「1～62チャンネルで映るBS放送をGコードで予約するには」（☞ 77ページ）にしたがって、表示チャンネルを設定してください。
- **本機の入力端子にCATVチューナーなどをつないだ場合**
  「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」（☞ 77ページ）にしたがって、ガイドチャンネルと表示チャンネルを設定してください。

ちょっと一言

Gコード番号予約でも、録画モード自動調整機能（☞ 41ページ）は働きます。

携帯電話で予約する

赤外線通信機能付き携帯電話で、録画予約ができます。

外出時に携帯電話でテレビ情報を確認し、帰宅後、携帯電話から予約情報を転送できます。

本機が予約情報を受け付けると、表示窓に「TIMER OK」と表示され、予約リストに登録されます。

サービスの詳細や対応する携帯電話の機種などについては、「http://www.sony.co.jp/sugoroku/」をご覧ください。

ご注意

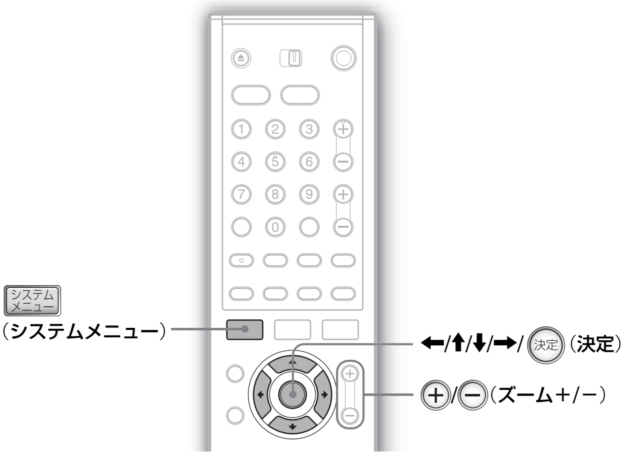
- 赤外線通信機能付き携帯電話は機種により制限があります。
- この機能を使うには、赤外線通信機能付き携帯電話で専用アプリケーションをダウンロードする必要があります。
- 以下の場合は予約を受け付けません（「TIMER NG」と表示されます）。
  －他の予約と重複している
  －すでに30番組が予約されている
  －時計がセットされていない
  －予約内容が正しくない

予約を確認する・変更する・取り消す

（**予約リスト**）

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R

予約リストを使って、設定した予約の確認、変更、取り消しができます。

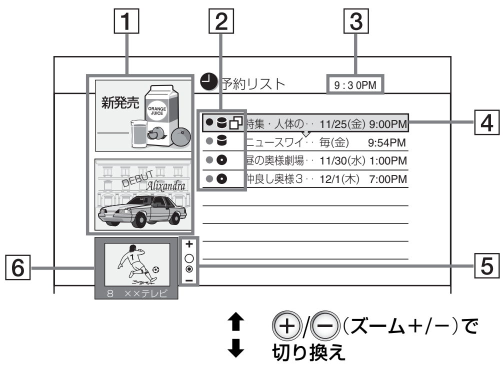


1 システムメニュー（**システムメニュー**）**を押す。**

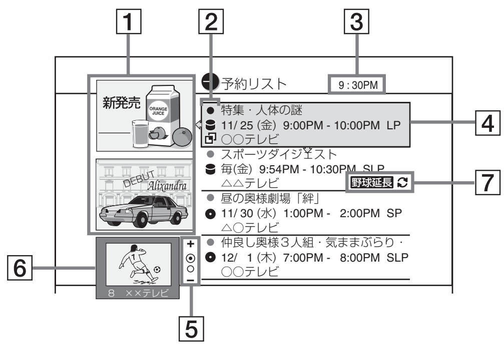
システムメニューが表示されます。

2 「**予約リスト**」**を選び、** 決定（**決定**）**を押す。**

予約リストが表示されます。



ズームした予約リスト画面



1 パネル広告

2 表示マーク

●（**緑色**）：録画可能

●（**赤色**）：番組を録画中

○（**灰色**）：番組のすべてまたは一部が録画できない

HDDマーク：HDDに録画する

DVDマーク：DVDに録画する

重複マーク：予約が重なっている

3 現在時刻

4 予約情報 ⇨ 録画日時などを表示。

5 ズーム表示 ⇨ 画面のズーム状態を示す。

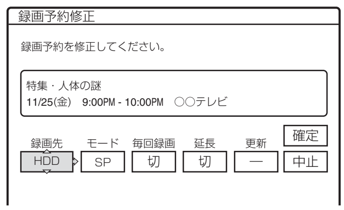
6 番組画面 ⇨ 現在選ばれてる放送局の番組画面。

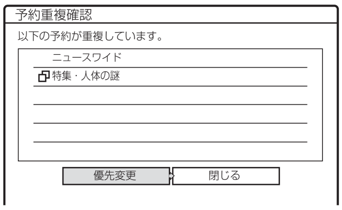
7 野球延長：野球延長対応のマーク

更新マーク：更新録画マーク

3 **確認・変更・取り消したい予約を選び、** 決定（**決定**）**を押す。**

4 **サブメニューから項目を選び、** 決定（**決定**）**を押す。**

項目	設定
録画延長	予約録画中に録画時間を延長する。10分ごとに最長60分まで延長できます。
予約修正	予約を修正する。 **例：番組表からの予約の場合**  項目を選び、↑/↓で設定を変更し、「確定」を選びます。 • 「録画先」⇨ HDDかDVDを選ぶ。 • 「モード」⇨ 録画モードを変更する（☞ 39ページ）。 • 「毎回録画」⇨ 毎週や毎日放送される番組を毎(水)、月-金など毎回録画する。 • 「延長」⇨ 番組の終了時間を遅らせる。10分ごと最長60分まで延長できます（野球延長対応の延長時間を含む）。 • 「更新」（HDDのみ）⇨ 毎回録画をしたときに、前回録画したものを消して、毎回更新しながら録画する。
予約消去	予約を取り消す。 確認画面で「はい」を選びます。

重複確認	予約の重なりを確認する。 予約設定の新しいもの(リストの上位)ほど、予約の優先順位が高くなります。順位の低いものは録画されないことがあります。  • 「優先変更」 ⇨ 予約の優先順位を変更する(☛ 48ページ)。 • 「閉じる」 ⇨ 予約リストに戻る。予約を変更するには、手順**3**、**4**を繰り返し操作します。
予約詳細	選んだ予約の番組詳細を表示する。

古い録画済みタイトルを自動的に消去するには(自動消去)

HDD

予約録画と「おまかせ・まる録」を実行するときにHDDの残量が足りなくなった場合、再生済みのタイトルを古い順に自動的に消去します。ただし、保護(プロテクト設定)されたタイトルは消去されません。

1 **予約リストを表示し、**ツール**(ツール)を押す。**

2 **「自動消去」を選び、**決定**(決定)を押す。**

3 **「入」を選び、**決定**(決定)を押す。**
お買い上げ時は、「切」に設定されています。

ちょっと一言

録画中の予約を変更することはできませんが、録画時間を延ばすことはできます(☛ 41ページ)。

ご注意

- 「自動消去」が「切」に設定されていても、「おまかせ・まる録」で録画されたタイトルは自動で消去されることがあります(☛ 42ページ)。
- 予約があっても、優先順位の高い番組を録画中は予約録画は実行されません。
- 毎日などの毎回録画を設定しても、優先順位の高い予約が重なっている日は録画が実行されません。「予約リスト」のタイトルに、予約が重なっていることをお知らせする ⧉ がつきますので、優先順位を確認してください(☛ 48ページ)。

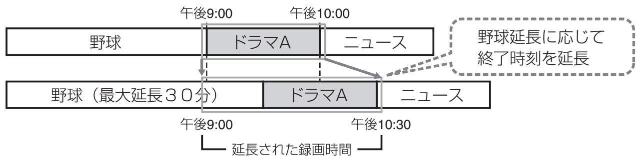
野球延長対応

野球またはサッカーの中継延長により、予約した番組の放送時刻が変わる可能性がある場合、自動的に録画終了時刻を最大延長時間分(最大60分)延長して録画します。
次の条件をすべて満たしている場合、録画終了時刻が延長されます。

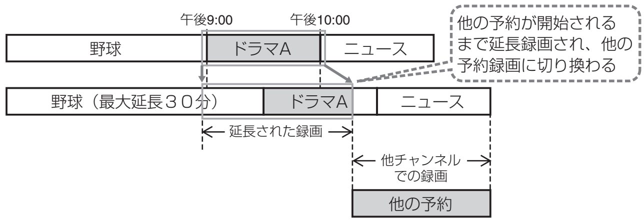
- 予約番組の放送開始時刻より前に、「野球」または「サッカー」の中継予定がある
- 中継番組の「番組説明」に「延長」という語句がある
- 中継番組が、午後7:00から午後9:00の間に、放送開始または終了する
- 予約番組の開始時刻が翌日午前5:00より前である

ズームした予約リストで、この機能に対応した予約には**野球延長**マークがつきます。この機能はお買い上げ時に「入」に設定されています。

例:午後9:00から午後10:00まで放送予定のドラマAを予約しています。ドラマAの前には野球が放送され、最大30分間の放送延長の可能性があります。延長の情報があると、ドラマAの録画開始時刻はそのままで、終了時刻を30分延長します。



ただし、延長後に他チャンネルでの予約の開始時間がきたときは、他の録画が優先されます。



この設定を取り消すには ⇨ 予約リストを表示して、ツール(ツール)を押します。「野球延長対応」を選び、「切」を選びます。

ちょっと一言

- 予約した野球やサッカーの番組も延長の対象となります。
- 上記の例で「ドラマA」を他の予約より優先させたいときは、予約リストでその予約を選び、サブメニューから「延長」を設定してください。

ご注意

- この機能は野球またはサッカーの中継のみに対応しており、それ以外のスポーツ中継では働きません。
- この機能は同じチャンネルの予約に対してのみ働き、他のチャンネルの予約には働きません。
- 延長の情報がないときは、「セットアップ」の「フィーチャー」の「野球延長対応」で設定した時間分(30分または60分)、録画は延長されます(☛ 82ページ)。

重なった予約の優先順位を変更する

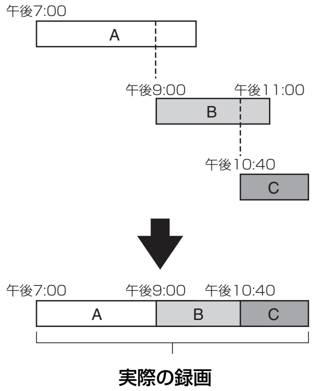
本機では、予約が重なった場合、録画の「優先順位」にしたがって録画します。
「優先順位」は、予約を設定した順番に、新しいものが高くなるように設定されます。
予約が重なった場合、優先順位が高いものが録画され、低いものは録画されなかったり、途中からまたは途中までしか録画されないということが起こります。
重要な録画の場合は、予約リストで優先順位を確認し、必要に応じて⧉のついている番組の優先順位を変更してください。

予約が重なっているときは

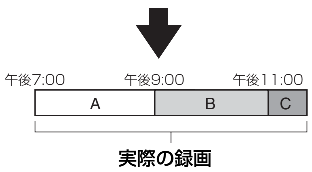
番組表、日時指定、Gコード、携帯電話で予約したときは、あとから設定した予約が優先されます。

例：番組[A]、[B]、[C]の順に予約した場合（番組[C]の優先順位が一番高い）

番組[B]が始まったら番組[B]の録画が始まり、番組[C]が始まったら番組[C]の録画が始まります。

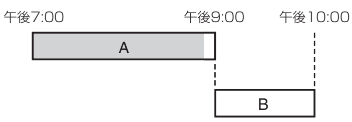


番組[B]の優先順位を番組[C]よりも高くすると、番組[B]は設定した録画終了時間まで録画されます。



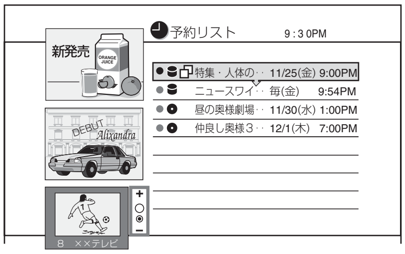
予約終了時刻と次の予約開始時刻が同じときは

番組[A]の最後部は録画されません。



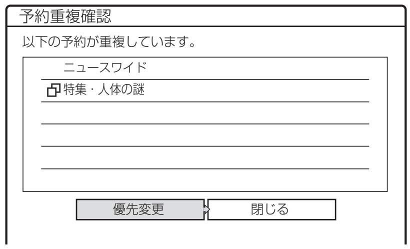
1 **[システムメニュー]（システムメニュー）を押す。**
システムメニューが表示されます。

2 **「予約リスト」を選び、（決定）（決定）を押す。**

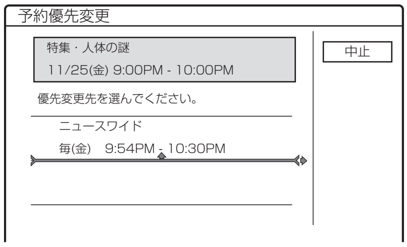


3 **重複している番組を選び、（決定）（決定）を押す。**
重複している番組には⧉がついています。

4 **サブメニューから「重複確認」を選び、（決定）（決定）を押す。**



5 **「優先変更」を選び、（決定）（決定）を押す。**



6 **⬆/⬇で番組の移動先を選び、（決定）（決定）を押す。**
番組が移動します。
番組の優先順位は、リストの上にいくほど高くなります。

ちょっと一言

録画中に予約の優先順位を変えることもできます。

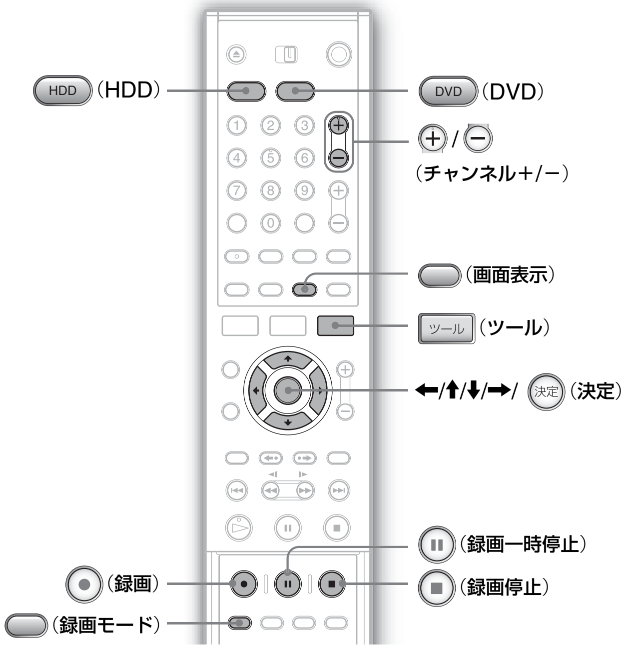
ご注意

- 予約が重なっている場合は、優先度の低いほうの予約の冒頭または最後部は録画されない場合があります。
- 「予約リスト」の録画は「おまかせ·まる録」より優先します。

録画・予約

見ている番組を録画する

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R



1 HDD（HDD）または DVD（DVD）を押して、録画先を選ぶ。
DVDを選んだときは、録画用のDVDを入れます。

2 ＋/－（チャンネル＋/－）で録画する番組のチャンネルまたは外部入力を選ぶ。

3 （録画モード）を押して録画モードを選ぶ。
繰り返し押して、「HQ」または「HSP」、「SP」、「LP」、「EP」、「SLP」を選びます（☞ 39ページ）。

4 （録画）を押す。
録画が始まります。
録画を停止するまで録画が続きます。HDDで8時間、DVDで6時間続けて録画したり、HDDやDVDの空きがなくなったとき、録画は自動的に止まります。

録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い（録画停止）を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い（停止）を押しても録画は止まりません。

録画を一時停止するには

リモコンのふたを開け、赤い（録画一時停止）を押します。もう一度ボタンを押すと一時停止は解除されます。黒い（一時停止）を押しても録画一時停止しません。

録画中に裏番組を見るには

テレビ本体で見たいチャンネルに切り換えます。録画に影響はありません。

ちょっと一言

番組表を使って現在放送中の番組を探し、録画することができます（☞ 40ページ）。この場合、番組が終了すると、録画も自動的に終了します。

ご注意

- （録画）を押しても、すぐに録画が始まらないことがあります。
- 録画中または録画一時停止中に録画モードを変えることはできません。
- 録画中に電源プラグを抜いたり、停電があった場合、録画中の番組は消去されることがあります。

決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）

録画を止めるまでの時間を30分単位で最長6時間まで設定することができます。

録画中に（録画）を繰り返し押して、録画を止めるまでの時間を選ぶ。
ボタンを押すたびに30分ずつ時間が増えます。

→ 0:30 → 1:00 → …→ 5:30 → 6:00 → （通常の録画）

録画が終了して本体表示窓のカウンターが「0:00」になると、自動的に録画が止まりますが本機の電源は切れません。録画終了後に電源を切りたいときは、録画中に本機の電源を切っておいてください。カウンターが「0:00」になるまでそのまま録画します。

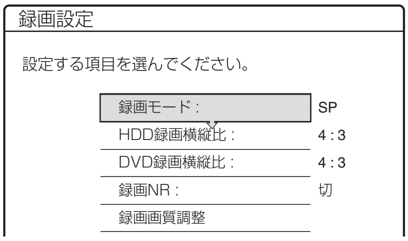
クイックタイマーを解除するには

本体表示窓にカウンターが表示されるまで、（録画）を繰り返し押します。通常の録画に戻ります。

録画の画質・映像サイズを設定する

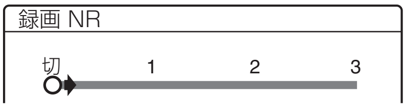
録画するときの画質や映像サイズを設定することができます。録画前に行ってください。

1 **録画を開始する前に、[ツール]（ツール）を押して「録画設定」を選び、（決定）（決定）を押す。**



2 **設定する項目を選び、（決定）（決定）を押す。**

例：録画NR



項目	設定
録画モード	録画する時間や画質に合わせて録画モードを設定する。「録画モードについて」（☞ 39ページ）をご覧ください。
HDD録画横縦比 **DVD録画横縦比***	録画する番組に合った映像サイズに設定する。 • 4:3（お買い上げ時の設定）⇨ 映像サイズを4:3に設定する。 • 16:9 ⇨ 映像サイズを16:9（ワイド画面）に設定する。 • 自動（HDDのみ）⇨ 録画する番組の映像サイズに合わせる。
録画NR（ノイズリダクション）	映像信号に含まれているノイズを低減する。
録画画質調整	各項目ごとに画質を調整する。 調整する項目を選び、（決定）（決定）を押します。 • コントラスト ⇨ コントラストを調整する。 • 明るさ ⇨ 全体の明るさを調整する。 • 色の濃さ ⇨ 色をより濃く、またはより薄く調整する。 • 色あい ⇨ 色のバランスを調整する。

* DVD録画横縦比の設定について

-RW Video -R ⇨ 録画モードがHQまたはHSP、SPに設定されている場合に有効です。その他の録画モードでは、4:3になります。

-RW VR ⇨ 設定に関係なく、実際の映像のサイズに合わせて録画します。例えば、16:9の映像の場合、「4:3」に設定していても16:9で録画されます。

+RW ⇨ 全て4:3で録画されます。

3 **←/↑/↓/→で設定を選び、または調整し、（決定）（決定）を押す。**

お買い上げ時の設定は、下線の数値です。

項目	設定
録画NR	（弱）<u>切</u>　1 〜 3（強）
録画画質調整	
コントラスト	（弱）-3 〜 <u>0</u> 〜 3（強）
明るさ	（暗）-3 〜 <u>0</u> 〜 3（明）
色の濃さ	（薄）-3 〜 <u>0</u> 〜 3（濃）
色あい	（赤）-3 〜 <u>0</u> 〜 3（緑）

他の項目も調整するときは、手順**2** 〜 **3**を繰り返します。

ご注意

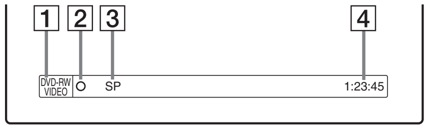
- 映像サイズが混在する番組では、設定したどちらかの横縦比で録画されます。ただし、16:9で録画できない場合は、4:3で録画されます。
- 映像サイズが16:9の番組を4:3で録画した場合は、「セットアップ」の「画面設定」で「TVタイプ」の設定を変更しても（☞ 79ページ）、「4:3レターボックス」で再生されます。

録画中にHDDやDVDの状態を確認する

録画時間やディスクの種類などの情報を録画中に確認することができます。

録画中に（画面表示）を繰り返し押す。

録画情報が出ます。



1 ディスクの種類/記録フォーマット

2 動作状態

3 録画モード

4 録画時間

もう一度（画面表示）を押すと、録画情報が消えます。

タイトル内にチャプターを作る

本機は自動的に、録画中にチャプターマークを6分または15分ごとに入れ、録画中のタイトルをチャプターで分けることができます。「セットアップ」の「フィーチャー」で「自動チャプターマーク」を「6分毎」または「15分毎」に設定してください（☞ 81ページ）。

ちょっと一言

HDDやDVD-RW（VRモード）では、手動でチャプターマークの書き込み・消去ができます（☞ 63ページ）。

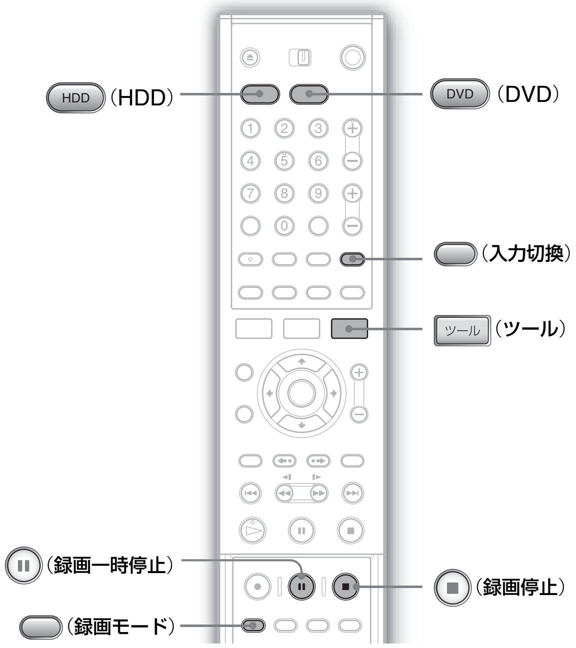
ご注意

ダビングした場合（☞ 67ページ）、ダビング元のチャプターマークは残りません。

ビデオなどの他機から録画する

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R

本機につないだビデオなどから録画することができます。接続については、☞ 17ページをご覧ください。



1 HDD (HDD)または DVD (DVD)を押して、録画先を選ぶ。

DVDを選んだときは、録画用のDVDを入れます。

2 (入力切換)を繰り返し押して、接続した入力に切り換える。

次のように本体表示窓が切り換わります。

チャンネル番号 → L1→ L2→ L3

3 (録画モード)を押して、録画モードを選ぶ。

繰り返し押して、「HQ」または「HSP」、「SP」、「LP」、「EP」、「SLP」を選びます(☞ 39ページ)。

4 ツール (ツール)を押して、「外部入力音声」を選ぶ。

- ステレオ(お買い上げ時の設定)
- 二重音声*

* 音声多重放送の番組をDVD-RW(ビデオモード)またはDVD+RW、DVD-Rに録画するときは、「セットアップ」の「オプション」で「DVD二重音声記録」から「主音声」または「副音声」を選びます(☞83ページ)。
HDDに録画するときは、「HDD二重音声記録」で「主音声」または「副音声」、「主＋副音声」を選びます(☞83ページ)。

5 (録画一時停止)を押して本機を録画一時停止状態にする。

6 本機の入力端子につないだ機器にテープを入れて、再生一時停止状態にする。

7 本機の (録画一時停止)と、他機の一時停止または再生ボタンを同時に押す。

録画が始まります。

録画を止めるには、本機の (録画停止)を押す。

ちょっと一言

録画をする前に、録画の画質を調整することができます(☞ 50ページ)。

ご注意

- ゲームの画面を録画すると、画像が乱れることがあります。
- 「録画禁止」のコピー防止信号が含まれている映像は、録画できません。本機は録画防止機能(コピーガード)に対応しています。

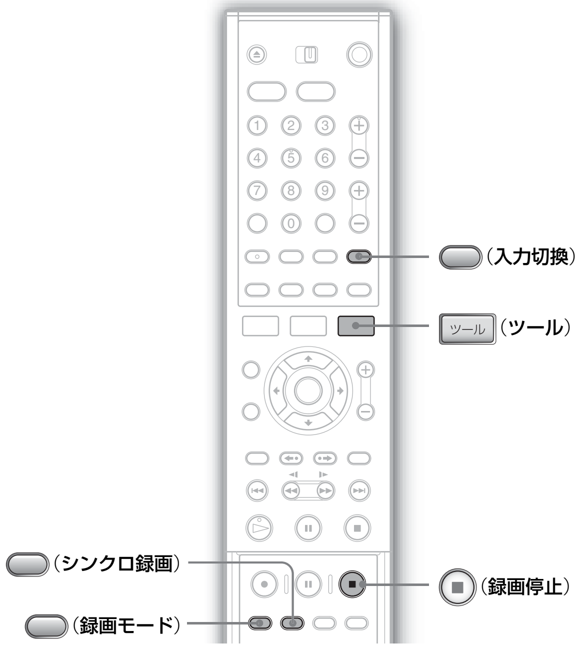
他機のチューナーから録画する（シンクロ録画）

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R

番組予約機能の付いたチューナー（BSデジタルチューナー、デジタルCSチューナー、CATVチューナーなど）をつなぐと、チューナーの電源と連動させて録画予約ができます。別売りのチューナーは、必ず本機の入力1端子につないでください（ 17ページ）。予約開始時刻にチューナーの電源が入ると、本機が感知し、自動的に入力1の録画が始まります。

予約を始める前に…

コピー防止信号が含まれる映像は録画できない場合があります。目的に合ったディスクを選んでください（ 39ページ）。



1 「セットアップ」の「フィーチャー」で「シンクロ録画設定」を選び、「HDDへ録画」または「DVDへ録画」を選ぶ（ 82ページ）。

DVDを選んだときは、録画用のDVDを入れてください。

2 （録画モード）を押して、録画モードを選ぶ。

繰り返し押して、「HQ」または「HSP」、「SP」、「LP」、「EP」、「SLP」を選びます（ 39ページ）。

3 （入力切換）を繰り返し押して、入力1を選ぶ。

本体表示窓に「L1」が表示されます。

4 ツール（ツール）を押して、「外部入力音声」を選ぶ。

- ステレオ（お買い上げ時の設定）
- 二重音声*

* 音声多重放送の番組をDVD-RWのビデオモードまたはDVD+RW、DVD-Rに録画するときは、「セットアップ」の「オプション」で「DVD二重音声記録」から「主音声」または「副音声」を選びます（83ページ）。
HDDに録画するときは、「HDD二重音声記録」で「主音声」または「副音声」、「主＋副音声」を選びます（83ページ）。

5 つないだチューナーで番組予約をして、チューナーの電源を切る。

6 （シンクロ録画）を押す。

本体のSYNCHRO REC/シンクロ録画ランプが点灯し、シンクロ録画予約待機になります（本機の電源の入切にかかわらず、シンクロ録画は行われます）。
チューナーの電源が入ると、録画が自動的に始まり、チューナーの電源が切れると、録画は自動的に止まります。

シンクロ録画中に録画を止めるには

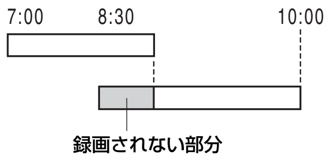
（録画停止）または（シンクロ録画）を押します。

シンクロ録画予約待機を解除するには

録画が始まる前に、（シンクロ録画）を押します。

シンクロ録画と本機の予約が重なったときは

先に始まる予約を優先して録画します。あとから始まる予約は、先の予約の録画が終わってから録画が始まります。終了時刻と開始時刻が同じ場合、次に始まる予約の冒頭は録画されません。

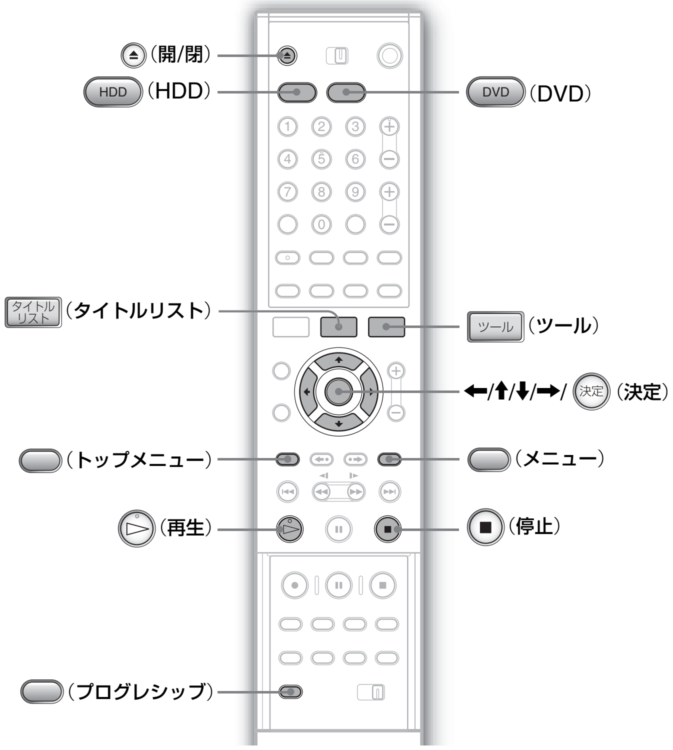


ご注意

- チューナーからの映像信号を本機が確認してから録画が始まるため、番組の冒頭が録画されません。あらかじめ本機の電源を入れておくと、電源を切っている場合より録画されない部分は少なくなります。
- シンクロ録画中は、通常の録画など、他の操作はできません。
- シンクロ録画予約待機中（SYNCHRO REC/シンクロ録画ランプが点灯中）に、つないだチューナーを使うには、（シンクロ録画）を押してシンクロ録画予約待機を解除してください。
予約した番組が始まる前に、チューナーの電源を切り、（シンクロ録画）を押してシンクロ録画を設定し直してください。
- チューナーによっては、シンクロ録画できないことがあります。チューナーの取扱説明書をご覧ください。
- シンクロ録画予約待機中は、時計の自動補正（ 78ページ）ができません。
- 本機の時計が設定されていない場合、シンクロ録画はできません。

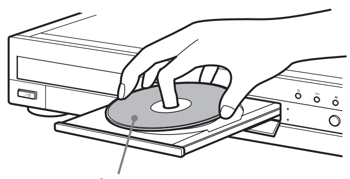
再生する

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R DVD +R CD



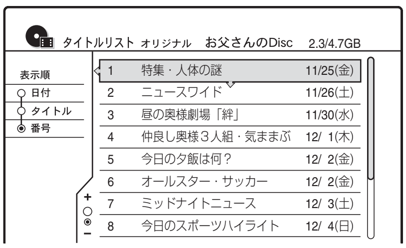
1 HDD(HDD)または DVD(DVD)を押す。

- DVD(DVD)を押したとき ⇨ (開/閉)を押してディスクトレイを開け、DVDやCDを入れます。もう一度(開/閉)を押してトレイを閉めます。
- 市販のDVDビデオやCDのとき ⇨ (再生)を押します。再生が始まります。



再生面を下に

2 タイトルリスト(タイトルリスト)を押す。



3 再生するタイトルを選び、決定(決定)を押す。

4 サブメニューから「再生」を選び、決定(決定)を押す。

再生が始まります。

タイトルリストについて詳しくは、「タイトルリストの使いかた」(☞ 29ページ)をご覧ください。

DVDのメニューを使うには

DVDビデオやファイナライズされたDVD-RW(ビデオモード)、DVD+RW、DVD-R、DVD+Rでは、ディスクのメニューを表示することができます。

(トップメニュー)または(メニュー)を押して、タイトルを選びます。

再生をやめるには

■(停止)を押します。

再生をやめたところから再生するには(つづき再生)

■(停止)を押して再生を止めた後、もう一度(再生)を押すと続きの場面から再生できます。

ツール(ツール)を押して「頭出し再生」を選ぶと、タイトル/トラックの最初から再生できます。

次の場合、つづき再生が解除されます。

- ディスクトレイを開けたとき(HDDを除く)
- 他のタイトルを再生したとき(HDDを除く)
- タイトルリストでオリジナルとプレイリストを切り換えたとき(DVD-RW(VRモード)のみ)(☞ 30ページ)
- 再生の途中で停止したタイトルを編集をしたとき
- 本機の設定を変更したとき
- 電源を切ったとき(CDのみ)
- 新たに録画を追加したとき(HDD、DVD-RW(VRモード)を除く)

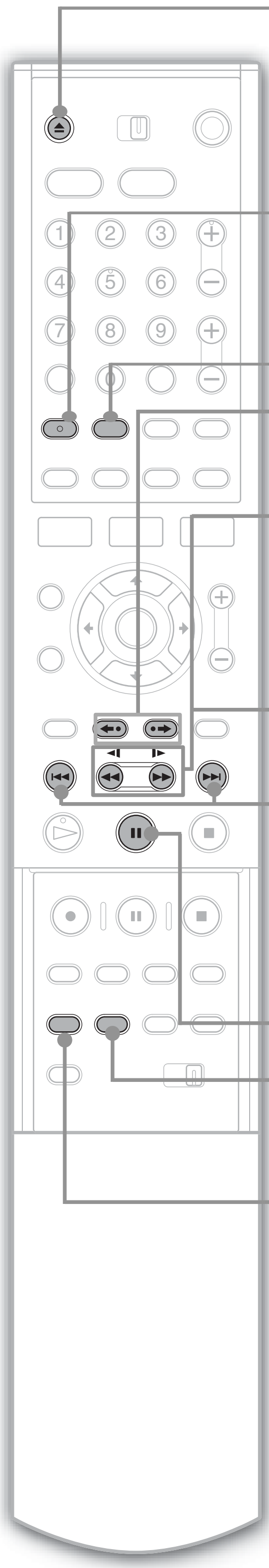
視聴年齢制限されたDVDを再生するには

「視聴年齢制限を一時的にレベル＊に変えますか？」と表示されたら、「はい」を選ぶと暗証番号を入力する画面が出ます。4桁の暗証番号を入力し、「確定」を選ぶと再生が始まります。暗証番号の登録や変更については、「セットアップ」の「フィーチャー」の「視聴年齢制限」(☞ 81ページ)をご覧ください。

ちょっと一言

- 手順2で(再生)を押しても再生が始まります。
- 再生中に予約録画が始まっても、録画や再生が止まることはありません。

再生中のいろいろな操作



押すボタン	できること	使えるディスク
⏏（開/閉）	再生が停止し、ディスクトレイが開く。	すべて
（音声）	繰り返し押してディスクごとに以下を選ぶ。 DVD ⇨ 音声言語を選ぶ。 HDD -RWVR ⇨ 音声トラックを主音声と副音声から選ぶ。 CD ⇨ ステレオかモノラルから選ぶ。	HDD -RWVR DVD CD
（字幕）	繰り返し押して字幕を表示する。	DVD
⊸/⊷（フラッシュ +/−）	少し前に戻る、または先に進む。	HDD DVD -RWVideo -RWVR +RW -R
◀◀/▶▶（早送り/早戻し）	• 再生中に押すと3段階で早送り再生（FF1、FF2、FF3）または早戻し再生（FR1、FR2、FR3）する。ボタンを押し続けると、はなすまで選んだ速さで再生します。	すべて （音楽CDではFR3/FF3はできません。）
◀◀/▶▶（スロー、コマ送り/コマ戻し）	• 一時停止中に1秒以上押すと、スロー再生する。 • 一時停止中に軽く押すと、コマ送りまたはコマ戻し再生する。	**通常の再生に戻すには** ▷（再生）を押します。
⏮/⏭（前/次）	前や次のタイトル/チャプター/トラックの先頭に進む。 HDDの場合は、前や次のタイトルの先頭に進めません。	すべて
⏸（一時停止）	一時停止する。	すべて
（アングル）	複数の映像が記録されているとき（本体表示窓に 🎥 表示）に、繰り返し押して映像を切り換える。	DVD
（サラウンド）	繰り返し押して、TVS*（2台のフロントスピーカーで楽しめる仮想サラウンド）効果を選ぶ。選んだ設定は数秒間本体表示窓に表示されます。 • TVS OFF（オフ） ⇨ 効果なし（お買い上げ時の設定）。 • TVS DYNAMIC（ダイナミック） ⇨ 1組の仮想スピーカーを作り出す。 • TVS WIDE（ワイド） ⇨ 5組の仮想スピーカーを作り出す。 • TVS NIGHT（ナイト） ⇨ 小音量でも効果が得られる5組の仮想スピーカーを作り出す。 • TVS STANDARD（スタンダード） ⇨ 3組の仮想スピーカーを作り出す。スピーカーが離れているときに効果があります。	DVD

* TVS機能は、ソニーが開発したステレオテレビ用サラウンド技術です

次のページにつづく⇨

ご注意

- 音声信号の出力を「セットアップ」の「音声設定」で「デジタル出力」（光または同軸端子）に設定している場合、サラウンド効果を楽しむためには、「ドルビーデジタル」を「ダウンミックスPCM」に設定します（☞ 80ページ）。
- リア音声が記録されていないDVDビデオの場合、サラウンド効果は得られません。また、再生しているDVDタイトルや使用している環境によってもサラウンド効果は得られない場合があります。
- サラウンドを設定しているときは、つないでいる機器（アンプなど）のサラウンドの設定は「切」にしてください。
- より高いサラウンド効果を得るには、スピーカーはリスニングポジションから距離的にも環境的にも左右対称になるように設置します。
- 本機で録画したタイトルでは、サラウンド機能は効果がありません。アングルや字幕も切り換えられません。

CDのDTS音声再生時のご注意

DTSで記録されたCDを再生するとアナログ出力からは極端に大きなノイズが出ます。本機のアナログ出力をアンプにつないでいるときは、お手持ちのシステムが破損しないよう細心の注意を払う必要があります。DTS Digital Surround™の再生をお楽しみいただくには、本機のデジタル出力に5.1チャンネルの外部DTS Digital Surround™デコーダーを接続する必要があります。DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器につないでいるときに、CDのDTS音声を再生すると、デジタル音声出力から異音が出ます。

CDのDTS音声を再生するときは、（音声）を繰り返し押して、音声を「ステレオ」に設定してください（☞ 55ページ）。

DVDのDTS音声再生時のご注意

DTS音声信号はデジタル音声出力端子から出力します。「セットアップ」の「音声設定」で「デジタル出力」の「DTS」が「入」になっているか確認してください（☞ 80ページ）。

画質を調整する

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R DVD +R

1 **再生中に（ツール）を押す。**

2 **「再生画質設定」を選び、（決定）を押す。**



3 **設定する項目を選び、（決定）を押す。**

項目	設定
Y NR	映像信号中の輝度成分に含まれるノイズを低減する。
C NR	映像信号中の色成分に含まれるノイズを低減する。
BNR（ブロックノイズリダクション）	画面上にモザイクのように現れるブロックノイズを低減する。
DVE（デジタルビデオエンハンサー）	画像の輪郭を調整する。
再生画質調整	各項目ごとに画質を調整する。 調整する項目を選び、（決定）を押します。 • コントラスト ⇨ コントラストを調整する。 • 明るさ ⇨ 全体の明るさを調整する。 • 色の濃さ ⇨ 色をより濃く、またはより薄く調整する。 • 色あい ⇨ 色のバランスを調整する。

4 **←/→で調整し、（決定）を押す。**

お買い上げ時の設定は、下線の数値です。

項目	設定
Y NR	（弱）切　1　2　3（強）
C NR	（弱）切　1　2　3（強）
BNR	（弱）切　1　2　3（強）
DVE*	（弱）切　1　2　3（強）
再生画質調整	
コントラスト	（弱）-3 ～ 0 ～ 3（強）
明るさ	（暗）-3 ～ 0 ～ 3（明）
色の濃さ	（薄）-3 ～ 0 ～ 3（濃）
色あい	（赤）-3 ～ 0 ～ 3（緑）

* 「1」を選ぶと通常画面より輪郭がソフトになります。「2」で輪郭が強調され、「3」ではより強く強調されます。

5 **他の項目も調整するときは、手順3 ～ 4を繰り返す。**

ご注意

- 画像の輪郭がぼやけるときは、「BNR」を「切」にします。
- ディスクの種類や再生している場面によっては、BNRやY NR、C NRの効果がわかりにくいことがあります。場面によっては効果がないこともあります。
- SLPの録画モードで録画したタイトルを再生しているときは、BNRの効果がわかりにくいことがあります。
- DVEを使うとノイズが目立つ場合があります。このようなときはBNRも一緒にお使いになることをおすすめします。それでも改善されない場合は、DVEを「1」か「切」に設定してください。

音声を調整する

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R DVD +R CD

1 再生中に［ツール］（ツール）を押す。

2 「オーディオ設定」を選び、（決定）を押す。

3 設定する項目を選び、（決定）を押す。

項目	設定
サラウンド（TVS）（DVDビデオのみ）	サラウンド（TVS）モードを設定する（☞ 54ページ）。 • 切　• ダイナミック • ワイド　• ナイト　• スタンダード
オーディオフィルター	22.05kHz（Fs 44.1kHz*）、24kHz（Fs 48kHz*）、48kHz（Fs 96kHz*）以上の雑音を除去するために使う、デジタルフィルターの種類を選ぶ。 • シャープ（お買い上げ時の設定）⇨フラットな音質で明瞭な音像定位が得られる。通常はこの設定にする。 • スロー ⇨ 雰囲気のあるあたたかい音が得られる。

* サンプリング周波数。この機能は、アナログ音声出力（出力1/2音声）に効果があります。

4 ←/↑/↓/→で設定を選び、（決定）を押す。

ご注意

ディスクの種類や視聴条件によっては、オーディオフィルターの効果がわかりにくいことがあります。

プログレッシブ映像で再生する

HDD DVD -RWVR -RWVideo +RW -R +R

本機のコンポーネント映像出力のY、PB/CB、PR/CR端子およびD1/D2映像出力端子をプログレッシブ方式に対応したテレビにつなぐと、プログレッシブ（525p）映像信号表示を選べます。

リモコンのふたを開け（プログレッシブ）を押して、インターレースとプログレッシブを切り替える。

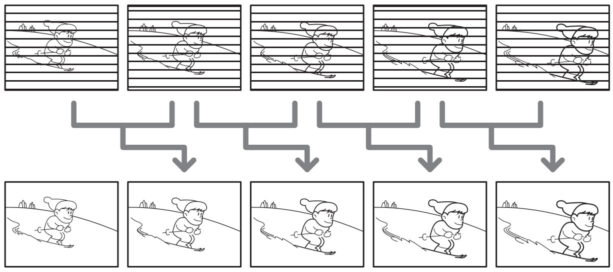
- インターレース ⇨ 通常（インターレース方式）のテレビにつないでいるときに選びます。
- プログレッシブ ⇨ プログレッシブ方式に対応したテレビにつないでいるときに選びます。プログレッシブ映像で再生します。本体表示窓に「PROGRESSIVE」が表示されます。

映像素材について

DVDの映像素材には、大きく分けてビデオ素材とフィルム素材があります。ビデオ素材は、1秒30フレーム、60フィールドでDVDに記録されたもので、一般的にテレビドラマやテレビアニメーションなどの番組があります。フィルム素材は、1秒24コマでDVDに記録されたもので、映画フィルムの多くがこれにあたります。

DVDの中には、ビデオ素材とフィルム素材の両方が記録されているものがあります。これらの素材を1秒あたり60のコマ（フレーム）で構成しているプログレッシブ方式に対応したテレビで自然に再現するために、DVDの記録状態に合わせて変換方法が使い分けされます。

本機で録画したタイトルはビデオ素材で記録されます。ビデオ素材の場合、フィールドやフレーム間での補間方法を動きにあわせて判別し、プログレッシブ方式に変換します。



記録されている映像素材に関わらず、常にビデオ素材に変換したい場合は、「セットアップ」の「画面設定」で、「プログレッシブ設定」を「ビデオ」に設定します（☞ 79ページ）。

ご注意

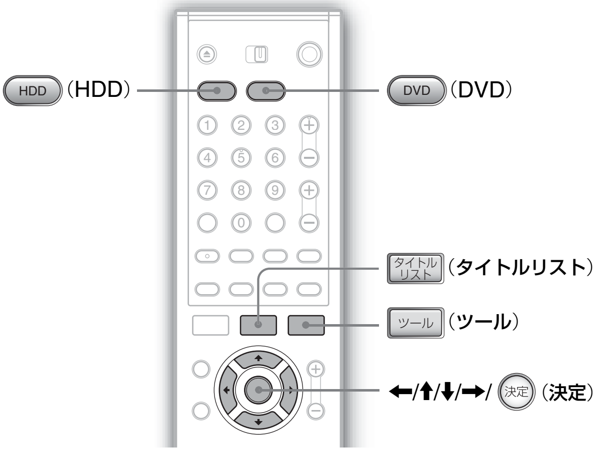
- ビデオ素材をコンポーネント映像出力のY、PB/CB、PR/CR端子およびD1/D2映像出力端子からプログレッシブ出力する場合、映像補間処理を行っているため、画像によっては、映像の一部が不自然になることがあります。出力1または出力2のS1映像または映像端子からの出力は、設定に関わらずインターレース方式です。
- プログレッシブ（525p）方式に対応していないテレビにつないでいるときに「プログレッシブ」を選んだ場合、映像が見られなくなります。また、記録されたビデオ信号がプログレッシブ方式への変換に適さない場合もあります。インターレース方式に切り換えてください。本機とテレビの互換性については、お客様ご相談センター（☞ 裏表紙）にお問い合わせください。

再生

追いかけ再生・同時録画再生

番組を録画しながら、録画済みの部分や他の映像を見ることができます。





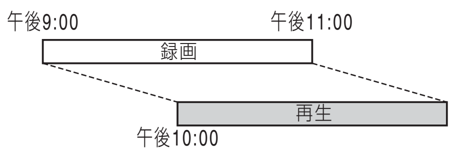
録画中の番組を最初から見る（追いかけ再生）

HDD -RWVR

録画をつづけながら、録画終了を待たずに録画済みの部分を見ることができます。

1 **録画中に、ツール（ツール）を押す。**

2 **「追いかけ再生」を選び、決定（決定）を押す。**
録画中の番組を頭出しして、再生します。
例：午後9時からの番組を録画中、10時に帰宅。録画中の番組を始めから見る。



早送り再生で録画に追いついたときは

早送り再生中に録画現在位置に追いつくと、自動的に通常再生に切り換わります。

ご注意

- 以下のDVD-RW（VRモード）の場合、この機能は使えません。
  - 1倍速対応のDVD-RW
  - 録画モードがHQまたはHSPのとき
- DVDでは、早送り・早戻し、フラッシュ＋操作は、静止画が数秒ほど続いた後に動作します。

録画しながら他のタイトルを見る（同時録画再生）

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R DVD +R

番組を録画中に、他のタイトルを再生することができます。また、再生中に予約録画が始まっても再生を続けることができます。DVD-RW（VRモード）では、1枚のディスクでこの同時録画再生ができます。

録画しながら	再生する
HDD	HDD
HDD	DVD DVD（DVD）を押します。
DVD-RW*1 （VRモード）	同じDVD-RW（VRモード）*2
DVD	HDD HDD（HDD）を押します。

*1 1倍速対応のDVD-RWの場合や、録画しているタイトルの録画モードがHQまたはHSPの場合は、同時録画再生はできません。
*2 再生するタイトルの録画モードがHQまたはHSPのとき、記録状態によっては画像が乱れることがあります。早送り・早戻し、フラッシュ＋操作は、静止画が数秒ほど続いた後に動作します。

例：HDDで録画中に、HDDの他のタイトルを再生する

1 **タイトルリスト（タイトルリスト）を押して、HDDのタイトルリストを出す。**

2 **見たいタイトルを選び、決定（決定）を押す。**

3 **サブメニューから「再生」を選び、決定（決定）を押す。**
選んだタイトルを再生します。

例：HDDで録画中に、DVDを再生する

1 **再生するDVDを入れる。**

2 **タイトルリスト（タイトルリスト）を押して、DVDのタイトルリストを出す。**

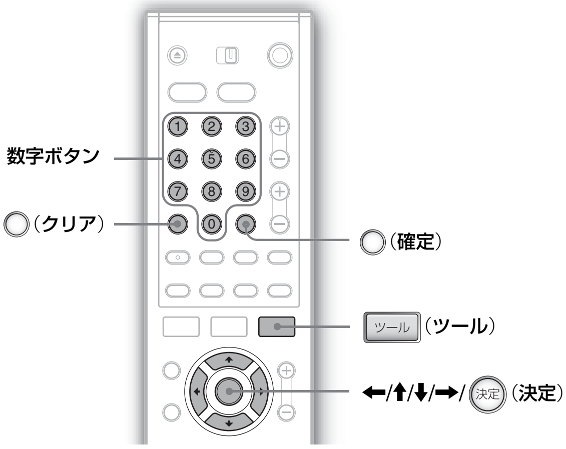
3 **見たいタイトルを選び、決定（決定）を押す。**

4 **サブメニューから「再生」を選び、決定（決定）を押す。**
選んだタイトルを再生します。

タイトル・チャプター・トラックを探す

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R DVD +R CD

タイトルやトラックなどには番号がつけられているので、その番号を選んで頭出しできます。また、タイムコードを入力してタイトルの経過時間で場面を探すこともできます。



1 **再生中に ツール (ツール)を押す。**

「タイトルサーチ」、「チャプターサーチ」、「タイムサーチ」から選びます。CDのときは「トラックサーチ」を選びます。

2 **検索項目を選び、決定 (決定)を押す。**

番号の入力画面が表示されます。



3 **数字ボタンで番号を入力する。**

入力し直すには (クリア)を押します。

タイムサーチのとき ⇨ 2時間10分20秒過ぎた場面を探すには、「21020」と入力する。

4 **(確定)を押す。**

選んだ場面の再生が始まります。

ご注意

HDDでタイトルサーチはできません。

編集の前に必ずお読みください

本機ではいろいろな編集機能を楽しむことができます。編集する前にディスクの種類を本体表示窓(☞ 95ページ)で確認して、編集機能をお選びください。

HDD、DVD-RW(ビデオモード)DVD+RW、DVD-Rの編集

HDD -RWVideo +RW -R

かんたんな編集をすることができます。一度編集を行うと、元の状態に戻すことはできません。以下の編集ができます。

- 誤消去しないように、タイトルを保護する(☞ 61ページ)。
- タイトルの名前を変更する(☞ 61ページ)。
- 1つのタイトルを消去する(☞ 61ページ)。
- タイトル内の一部を消去する(A-B消去)(HDDのみ)(☞ 61ページ)。
- 複数のタイトルを消去する(☞ 62ページ)。
- 空き容量を確認しながらタイトルを消去する(ディスクマップ)(DVD-RW(ビデオモード)とDVD+RWのみ)(☞ 63ページ)。

ご注意

- DVDをファイナライズすると、編集や録画はできなくなります(DVD-RW(VRモード)とDVD+RWは除く)。
- プレイリスト(☞ 下記)を作ることはできません。
- 「管理情報がいっぱいです」が画面に表示されたら、いらないタイトルを消去してください。
- 編集中にディスクを取り出したり、予約録画が始まると、編集内容が消去されることがあります。

DVD-RW(VRモード)の編集

-RWVR

DVD-RW(VRモード)では編集方法が2つあります。「**オリジナル**」と呼ばれる実際に録画したそのままの映像を編集する方法と、「**プレイリスト**」と呼ばれる仮想映像(オリジナルの映像を元に作る)を編集する方法です。それぞれ性質も長所も異なりますので、以下を読んで、より用途に適した方を選んでください。

「オリジナル」を編集する

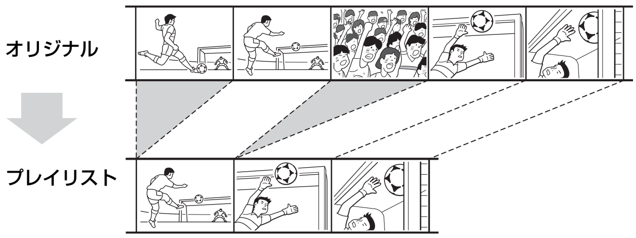
一度編集を行うと、元の状態に戻すことはできません。元の録画内容を全く変えずに保存しておきたいときは、プレイリストを作って編集してください。オリジナルのタイトルでは以下の編集ができます。

- 誤消去しないように、タイトルを保護する(☞ 61ページ)。
- タイトルの名前を変更する(☞ 61ページ)。
- 1つのタイトルを消去する(☞ 61ページ)。
- タイトル内の一部を消去する(A-B 消去)(☞ 61ページ)。
- 複数のタイトルを消去する(☞ 62ページ)。

「プレイリスト」を作成・編集する

プレイリストとは、オリジナルのタイトルから編集用に作られた、仮想映像のことです。プレイリストのタイトルを作ると、再生順など、再生に必要な管理情報だけをDVDに保存します。オリジナルのタイトルは元の状態なので、何度でも編集をやり直すことができます。

例:サッカーの決勝トーナメントの数試合をDVD-RW(VRモード)に録画した。ゴール場面などのハイライトシーンでダイジェストを作りたいが、元の録画も残しておきたい。
このような場合、ハイライトシーンを集めることができます(「プレイリストを作成・編集する」☞ 64ページ)。



このようにして作られたプレイリストのタイトルにはさまざまな編集ができます。

- タイトルの名前を変更する(☞ 61ページ)。
- 1つのタイトルを消去する(☞ 61ページ)。
- タイトル内の一部を消去する(A-B 消去)(☞ 61ページ)。
- 複数のタイトルを消去する(☞ 62ページ)。
- タイトルの順序を変える(☞ 65ページ)。
- 1つのタイトルを2つのタイトルに分割する(☞ 66ページ)。
- 複数のタイトルを1つのタイトルに結合する(☞ 66ページ)。

ちょっと一言

プレイリストのみを表示するタイトルリスト(プレイリスト)とオリジナルのみを表示するタイトルリスト(オリジナル)があります。切り換えるには、タイトルリスト画面が表示されているときに ツール (ツール)を押して、「オリジナル表示」または「プレイリスト表示」を選んでください。

ご注意

- プレイリストはオリジナルからデータを呼び出して再生します。プレイリストのタイトルを作ると、データ元のオリジナルのタイトルは消去できなくなります。
- プレイリストのタイトルを保護(プロテクト設定)することはできません。
- 「管理情報がいっぱいです」が画面に表示されたら、いらないタイトルを消去してください。

タイトルを編集する

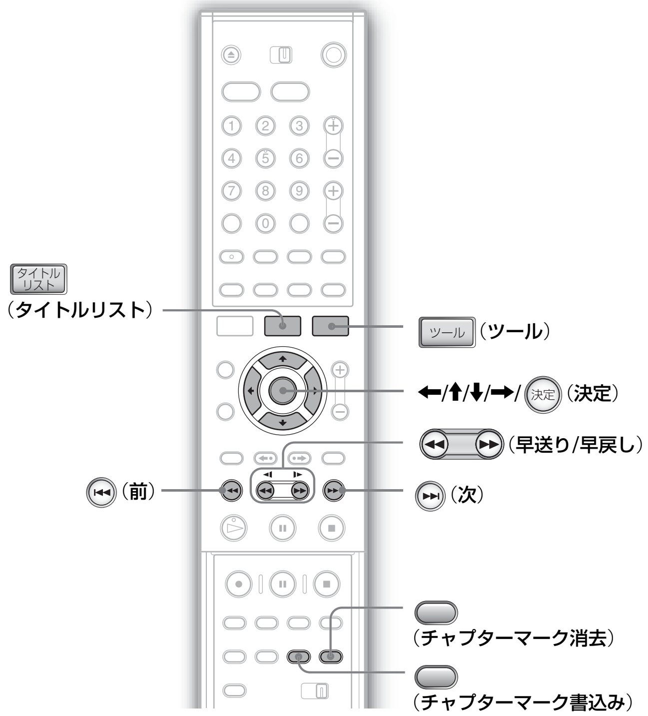
（消去・保護・名称変更）

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R

ここでは基本的な編集について説明します。タイトルを編集したあとは、元の状態に戻すことができないのでご注意ください。元の録画を変えずに編集したいときは、プレイリストを作成してください（DVD-RW（VRモード）のみ）（☞ 64ページ）。

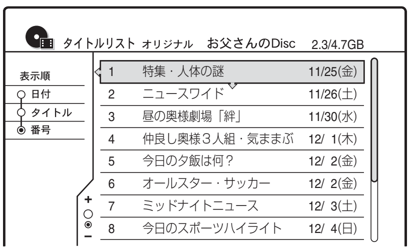
ご注意

DVD-RW（ビデオモード）とDVD-Rでは、編集を終えてからファイナライズしてください。ファイナライズ後は編集できません。



1 タイトルリスト（タイトルリスト）を押し、タイトルリストを表示する。

-RWVR ⇨ ツール（ツール）を押して、「オリジナル表示」または「プレイリスト表示」を選びます。



2 タイトルを選び、決定（決定）を押す。

3 サブメニューから項目を選び、決定（決定）を押す。

項目	できること
タイトル消去	タイトルを１つずつ消去する。 確認画面で「はい」を選びます。 • タイトルが保護されているとき ⇨ 確認画面が出ます。消去する場合、「プロテクト変更」を選び、保護設定画面で「切」を選びます。 • 「閉じる」⇨ 消去をやめる。
プロテクト設定	タイトルを保護する。 設定画面で「入」を選びます。保護されたタイトルに 🔒 がつきます。設定画面で「切」を選ぶと、保護を解除できます。
タイトル名変更	タイトル名入力画面でタイトルに名前をつけたり、変更する（☞ 38ページ）。
サムネイル設定	タイトルリストに表示するタイトルの画像(サムネイル)を変えます（☞ 30ページ）。
A-B消去	タイトルの一部を消去する（☞ 下記）。

ちょっと一言

- まとめて複数のタイトルを消去したり（☞ 62ページ）、すべてのタイトルを消去することもできます（☞ 35ページ）。
- DVDではディスクに名前をつけたり、変更することができます（☞ 35ページ）。

ご注意

「プロテクト設定」でDVD-RW（VRモード）のプレイリストのタイトルを保護することはできません。

タイトルの一部を消去する（A-B消去）

HDD -RWVR

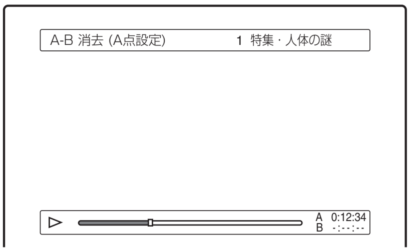
タイトル内の一部分（シーン）を選んで消去することができます。シーン消去後は元の状態に戻すことができないのでご注意ください。

1 タイトルリスト（タイトルリスト）を押してタイトルリストを表示する。

2 タイトルを選び、決定（決定）を押す。

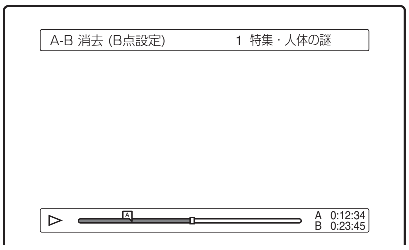
次のページにつづく⇨

3 **サブメニューから「A-B消去」を選び、（決定）（決定）を押す。**
消去開始場面（A点）の設定画面が表示されます。
選んだタイトルの再生が始まります。

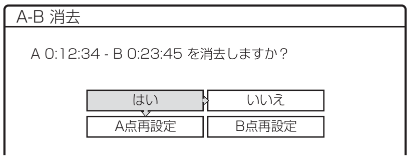


タイトルが保護されているとき ⇨ 確認画面が表示されます。
消去する場合、「プロテクト変更」を選び、「切」を選んで保護を解除します。

4 **（早送り/早戻し）などを使って消去開始場面（A点）を選び、（決定）（決定）を押す。**
消去終了場面（B点）の設定画面が表示されます。



5 **消去終了場面（B点）で（決定）（決定）を押す。**



- 「A点再設定」 ⇨ A点を選び直す（☛ 手順**4**）。
- 「B点再設定」 ⇨ B点を選び直す（☛ 手順**5**）。

6 **「はい」を選び、（決定）（決定）を押す。**
A点からB点までのシーンが消去されます。他のシーンも消去するかどうか確認する画面が表示されます。

7 **「いいえ」を選び、（決定）（決定）を押す。**
「はい」 ⇨ 他のシーンを消去する（☛ 手順**4**）。

ちょっと一言
シーンを消去した場所にはチャプターマークが入り、前後のシーンはチャプターになります。

ご注意
- 消去した場所の画像や音声が途切れることがあります。
- 5秒未満のシーン消去はできないことがあります。

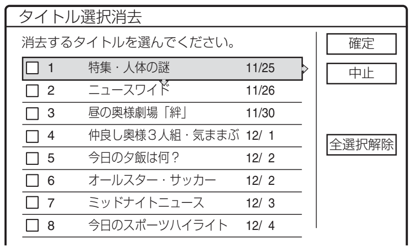
複数のタイトルを消去する（タイトル選択消去）

HDD -RW VR -RW Video +RW -R

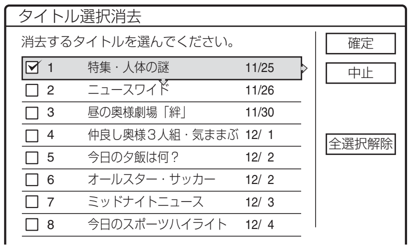
複数のタイトルを選んでまとめて消去することができます。

1 **（タイトルリスト）（タイトルリスト）を押してタイトルリストを表示し、（ツール）（ツール）を押す。**

2 **「タイトル選択消去」を選び、（決定）（決定）を押す。**



3 **タイトルを選び、（決定）（決定）を押す。**
選んだタイトルの横のボックスにチェックマークが入ります。
チェックマークを消すには、もう一度（決定）（決定）を押します。



- タイトルが保護されているとき ⇨ 確認画面が表示されます。
  消去する場合、「プロテクト変更」を選び、保護設定画面で「切」を選びます。消去を止める場合、「閉じる」を選びます。
- 「全選択解除」 ⇨ すべてのチェックマークを消す。

4 **手順3を繰り返し操作して、消去したいタイトルをすべて選ぶ。**

5 **「確定」を選び、（決定）（決定）を押す。**
消去一覧確認画面が表示されます。
「再選択」 ⇨ タイトルを選ぶ画面に戻る。

6 **「確定」を選び、（決定）（決定）を押す。**

編集

空き容量を確認しながらタイトルを消去する(ディスクマップ)

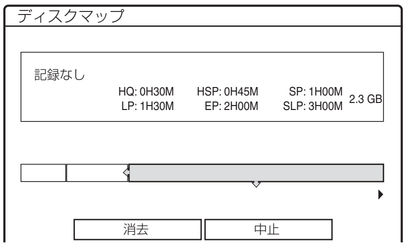
-RWVideo +RW

DVDに録画を追加する場合、本機はディスク上の最も大きな空き部分を探して録画します(☞ 11ページ)。録画の前にディスクマップ画面でDVDの状態を確認し、タイトルを消去して、録画に必要なひとまとまりの空き容量を作ってください。

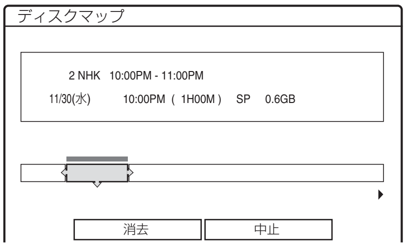
1 **DVDを入れて、タイトルリスト(タイトルリスト)押す。**

2 **ツール(ツール)を押して「ディスクマップ」を選び、決定(決定)を押す。**

DVDの空きを確認するには ⇨ 空いている場所を←/→で選ぶ。



3 **←/→で消去したいタイトルを選び、決定(決定)を押す。**



- 選択を取り消すには ⇨ もう一度決定(決定)を押す。
- 複数のタイトルを消去するには ⇨ 手順**3**を繰り返す。
- タイトルが保護されているとき ⇨ 確認画面が表示されます。
  消去する場合、「プロテクト変更」を選び、保護設定画面で「切」を選びます。消去を止める場合、「閉じる」を選びます。

4 **「消去」を選び、決定(決定)を押す。**

5 **確認画面で「確定」を選び、決定(決定)を押す。**

選んだすべてのタイトルが消去され、DVDに空きができます。

「再選択」 ⇨ 消去するタイトルを選び直す。

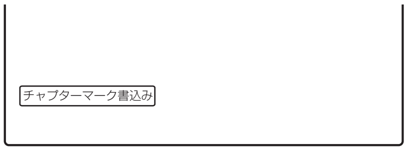
手動でチャプターを入れる

HDD -RWVR

再生や録画中に、タイトルをチャプターとして分けたい場面で(チャプターマーク書込み)を押す。

ボタンを押すたびに、チャプターマークが付けられます(「チャプターマーク書込み」と表示)。

マークの前後のシーンが別々のチャプターになります。



チャプターマークを消すには

再生中にチャプターマークを消して、2つのチャプターを結合することができます。

(前)または(次)でチャプター番号を探します。消去したいチャプターマークのチャプターを再生しているときに、(チャプターマーク消去)を押します。

現在再生中のチャプターと1つ前のチャプターが結合され、1つのチャプターになります。

ご注意

- チャプターマークを追加できないときはメッセージが表示されます。この場合、HDDやDVDの録画や編集ができなくなることがあります。
- ダビングした場合、手動で入れたダビング元のチャプターマークは残りません(☞ 67ページ)。

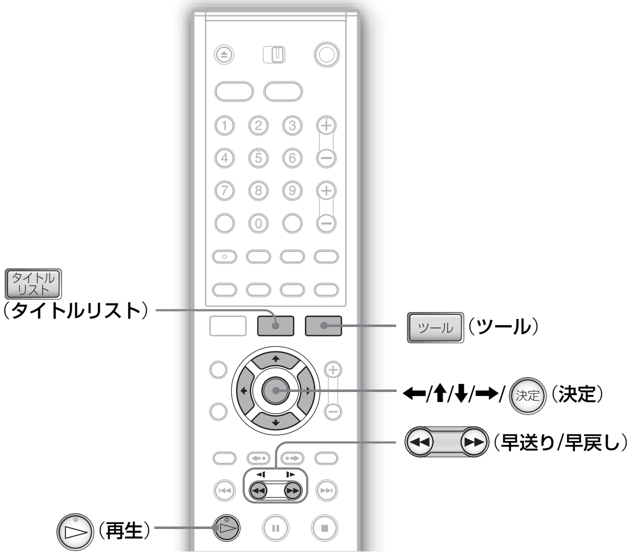
プレイリストを作成・編集する

-RW VR

オリジナルのタイトルや他のプレイリストのタイトルから映像の範囲(シーン)を選び、新しいプレイリストのタイトルを作成します。1タイトルにつき50シーンまで設定できます。
オリジナルとプレイリストについては、「DVD-RW(VRモード)の編集」(☞ 60ページ)をご覧ください。

ご注意

プレイリストのタイトルを作ると、データ元のオリジナルのタイトルは消去や編集ができなくなります。

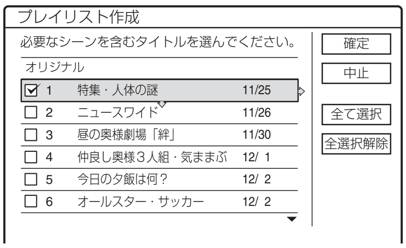


1 タイトルリスト(タイトルリスト)を押してタイトルリストを表示して、 ツール(ツール)を押す。

2 「プレイリスト作成」を選び、 決定(決定)を押す。

3 プレイリストを作成したいタイトルを選び、 決定(決定)を押す。

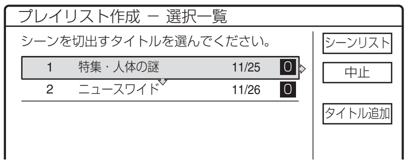
複数のタイトルを選ぶと、プレイリスト作成後は1つのタイトルになります。選んだタイトルにはチェックマークが付きます。
選択を取り消すには、もう一度 決定(決定)を押します。



- 「全て選択」 ⇨ 全てのタイトルを選ぶ。
- 「全選択解除」 ⇨ 全ての選択を取り消す。

4 「確定」を選び、 決定(決定)を押す。

選んだタイトルが一覧で表示されます。



「タイトル追加」 ⇨ 他のタイトルを追加する。

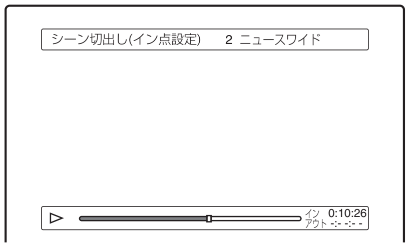
5 1つのタイトルを選び、 決定(決定)を押す。

サブメニューが出ます。

- 「全て切出し」 ⇨ タイトル全体を一つのシーンとして追加する。選択一覧画面で「シーンリスト」を選びます(☞ 手順11)。
- 「シーン確認」 ⇨ 選んだタイトル内ですでに切り出したシーンがあるとき、シーンを確認する。

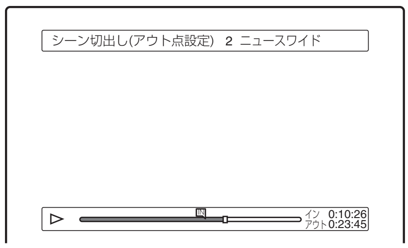
6 サブメニューから「シーン切出し」を選び、 決定(決定)を押す。

開始場面(イン点)の設定画面が出て、タイトルの再生が始まります。

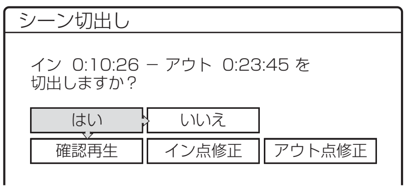


7 (早送り/早戻し)などを使ってイン点を選び、 決定(決定)を押す。

終了場面(アウト点)の設定場面が出ます。



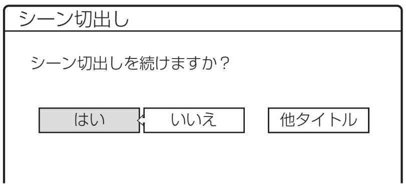
8 (早送り/早戻し)などを使ってアウト点を選び、 決定(決定)を押す。



- 「確認再生」 ⇨ 選んだシーンを確認する。
- 「イン点修正」 ⇨ イン点を選び直す(☞ 手順7)。
- 「アウト点修正」 ⇨ アウト点を選び直す(☞ 手順8)。

編集

9 「はい」を選び、(決定)を押す。

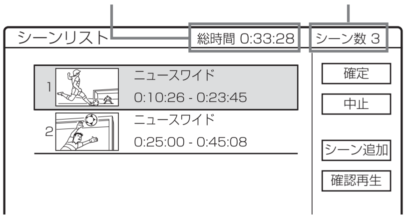


- 「はい」 ⇨ 同じタイトル内の他のシーンを選ぶ(☞ 手順7)。
- 「他タイトル」 ⇨ 他のタイトルからシーンを選ぶ(☞ 手順5)。

10 「いいえ」を選び、(決定)を押す。

切り出したシーンすべてを含むシーンリストが表示されます。

選んだシーンの合計時間　選んだシーンの総数



- シーンを選んで(決定)を押し、サブメニューから以下を行えます。

項目	できること
シーン移動	シーンの順番を変える。
シーン消去	シーンを取り消す。
確認再生	選んだシーンの確認をする。
イン点修正	イン点を選び直す(☞ 手順7)。
アウト点修正	アウト点を選び直す(☞ 手順8)。

- 「シーン追加」 ⇨ ☞ 手順5へ
- 「確認再生」 ⇨ すべてのシーンの内容を順番に確認する。

11 「確定」を選び、(決定)を押す。

プレイリストのタイトルができます。タイトル名を設定する画面が表示されます。

「文字入力」 ⇨ 新たにタイトル名を入力する(☞38ページ)。

12 「確定」を選び、(決定)を押す。

プレイリストを再生するには

タイトルリストで ツール (ツール)を押して「プレイリスト表示」を選ぶと、プレイリストの一覧に切り換わります。見たいタイトルを選び、(再生)を押します。

ちょっと一言

プレイリストのタイトルを作成したら、設定した「イン点」、「アウト点」がチャプターマークになり、それぞれのシーンがそのままチャプターになります。

ご注意

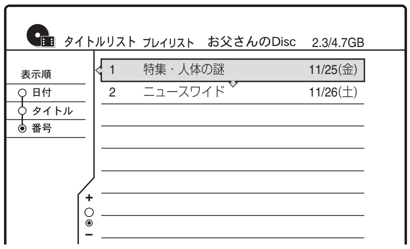
編集したシーンを再生するとき、画像が一時停止することがあります。

プレイリストのタイトルを並べ変える（タイトル移動）

-RW VR

1 タイトルリスト (タイトルリスト)を押してタイトルリスト(プレイリスト)を表示する。

タイトルリスト(オリジナル)画面が表示されたら、ツール (ツール)を押して「プレイリスト表示」を選びます。

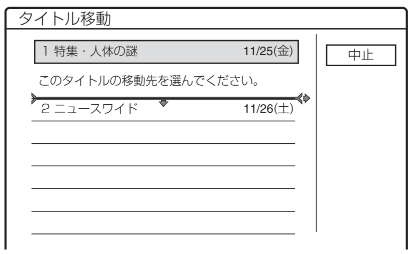


2 ←/↑/↓で「表示順」から「番号」を選び、(決定)を押す。

タイトルが番号順に並びます。

3 移動するタイトルを選び、(決定)を押す。

4 サブメニューから「タイトル移動」を選び、(決定)を押す。



5 ↑/↓でタイトルの移動先を選び、(決定)を押す。

選んだタイトルが移動します。

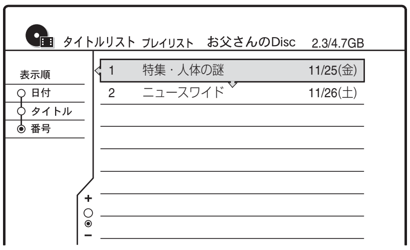
編集

1つのプレイリストのタイトルを2つに分ける（タイトル分割）

-RWVR

1 （タイトルリスト）を押してタイトルリスト（プレイリスト）を表示する。

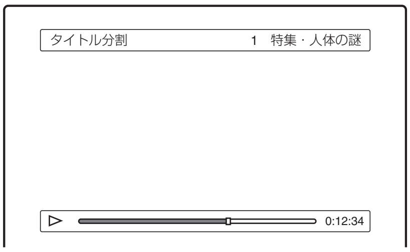
タイトルリスト（オリジナル）画面が表示されたら、（ツール）を押して「プレイリスト表示」を選びます。



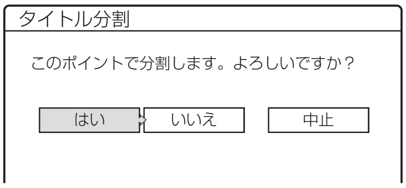
2 2つに分けるタイトルを選び、（決定）を押す。

3 サブメニューから「タイトル分割」を選び、（決定）を押す。

タイトル分割設定画面が表示され、タイトルの再生が始まります。



4 （早送り/早戻し）などを使って2つに分ける場面を選び、（決定）を押す。



「いいえ」⇨ 分ける場面を変更する。

5 「はい」を選び、（決定）を押す。

新たにタイトル名を入力するかどうかを選ぶ画面が表示されます。

6 「はい」を選び、新しいタイトル名をつける（☞ 38ページ）。

「いいえ」⇨ 元のタイトルを両方のタイトルに使う。

タイトルが2つに分かれます。

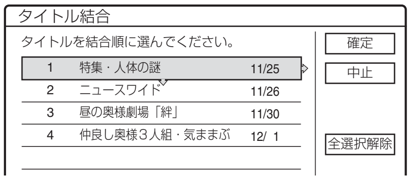
複数のプレイリストのタイトルを1つにする（タイトル結合）

-RWVR

1 （タイトルリスト）を押してタイトルリスト（プレイリスト）を表示する。

タイトルリスト（オリジナル）画面が表示されたら、（ツール）を押して「プレイリスト表示」を選びます。

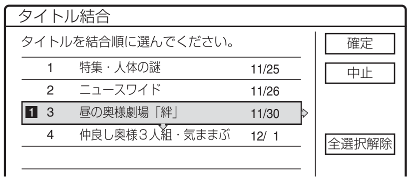
2 （ツール）を押して「タイトル結合」を選び、（決定）を押す。



3 結合したいタイトルを選び、（決定）を押す。

選んだタイトルの横に、選んだ順番で番号が表示されます。

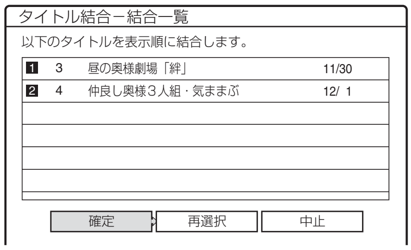
選択を取り消すには、タイトルを選び、もう一度（決定）を押す。



4 手順3を繰り返して、結合したいタイトルをすべて選ぶ。

「全選択解除」⇨ すべての選んだタイトルの設定を解除する。

5 「確定」を選び、（決定）を押す。



「再選択」⇨ タイトルを選び直す（☞ 手順3）。

6 「確定」を選び、（決定）を押す。

選んだタイトルからタイトル名を選ぶ画面が表示されます。

- 「文字入力」⇨ 新たにタイトル名を入力する（☞ 38ページ）。
- 「再選択」⇨ タイトルを選び直す（☞ 手順3）。

7 使いたいタイトル名を選び、（決定）を押す。

タイトルを結合します。

ダビングの前に必ずお読みください

HDD -RW VR -RW Video +RW -R

ダビングとは、すでに録画済みのタイトルを別のディスクに再記録することです。本機ではHDD ⇔ DVD双方向のダビングが可能で、一つのタイトルをダビングする「タイトルダビング」と複数のタイトルをまとめてダビングする「タイトル選択ダビング」があります。
ダビングの前に以下の共通事項をご確認ください。

ダビングをする前に…

- 本機ではいろいろな種類のディスクにダビングできます。目的に合ったディスクを選んでください(☞10ページ)。
- DVD-RW(ビデオモード)、DVD+RW、DVD-Rでは音声多重放送を記録できません。音声多重放送のタイトルをダビングするときは、音声の種類(「主音声」または「副音声」)を選んでください(☞83ページ)。
- ダビング中は予約録画やシンクロ録画ができません。ダビングの前にまもなく始まる予約がないかを予約リストで確認してください。
- ダビングすると、「セットアップ」の「フィーチャー」の「自動チャプターマーク」で設定した間隔でチャプターマークが作られます(☞81ページ)。ダビング元のチャプターマークは残りません。
- 画面横縦比(16:9と4:3)が混在しているタイトルでは、HDDからDVD-RW(ビデオモード)、DVD-Rにダビングする場合、「DVD録画横縦比」(☞50ページ)で設定した映像サイズでダビングされます。HDDからDVD+RWにダビングする場合は、常に4:3でダビングされ、DVD-RW(VRモード)にはダビング元の映像サイズのままダビングされます。

ちょっと一言

- DVD-RW(VRモード)のプレイリストタイトルはオリジナルタイトルとしてHDDにダビングすることができます。
- DVDからHDDにダビングする場合、ディスクの映像サイズや音声の種類はそのままダビングされます。

ご注意

- HDDやDVDの状態などにより、手順どおりに動作しない場合があります。画面のメッセージにしたがって操作してください。
- 「管理情報がいっぱいです」と画面にでたら、タイトルを消去してください(☞61ページ)。
- 市販のDVDや他機で録画したDVDから本機のHDDにダビングすることはできません。
- ダビングすると、ダビング元で設定したサムネイル(☞30ページ)は残りません。

ダビングモードについて

HDD -RW VR -RW Video +RW -R

本機はダビング時の録画モードを「ダビングモード」と表示します。録画モードを変えずにすばやくダビングする高速ダビングと、ダビング元とは異なる録画モードに変換してデータ量を減らす録画モード変換ダビングがあります。以下を読んで所要時間やディスク容量、画質に合わせてお選びください。

すばやくダビングする(高速ダビング)

HDD ➡ -RW VR/-RW Video/+RW/-R

HDDに録りだめした内容を高速記録対応のDVD(2倍速対応DVD-RW、2.4倍速対応DVD+RW、4倍速対応DVD-R)に、録画モードを変えずに高速でダビングすることができます。SLPなど画質を落とした録画モードでは、さらに速くダビングできます。
タイトルダビングやタイトル選択ダビング時の「ダビングモード」で、「高速」を選んで実行します(☞69、71ページ)。
最短の所要時間は以下のようになります(目安)。

例:4倍速対応DVD-RにSPで120分のタイトルをダビングすると8倍速となり、最短15分でダビングが終了する。
(120分÷8倍速=15分)

録画モード	2倍速 DVD-RW	2.4倍速 DVD+RW	4倍速 DVD-R
HQ	約2倍	約2.4倍	約4倍
HSP	約3倍	約3.6倍	約6倍
SP	約4倍	約4.8倍	約8倍
LP	約6倍	約7.2倍	約12倍
EP	約8倍	約9.6倍	約16倍
SLP	約12倍	1倍	約24倍

ご注意

- 以下のタイトルは高速ダビングができません。録画モード変換ダビングを行ってください。
  - HQ+の録画モードで録画したタイトル
  - 音声多重放送を主音声、副音声とも録音したタイトル(DVD-RW(VRモード)以外)
  - 画面横縦比(4:3や16:9など)を変えて録画したタイトル(DVD-RW(VRモード)以外)
  - SLPの録画モードで録画したタイトル(DVD+RWのみ)
- DVD-RW(ビデオモード)、DVD+RW、DVD-Rに高速ダビングすると、消去した画像が一部残ることがあります。

次のページにつづく⇨

録画モードを変えてダビングする（録画モード変換ダビング）

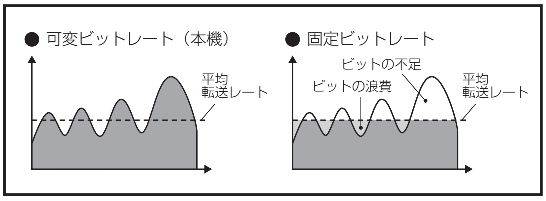
HDD ⟷ -RW VR / -RW Video / +RW / -R

HDDからDVD、またはDVDからHDDの双方向へ、ダビング元とは異なる録画モードを設定してダビングします。例えば、高画質でデータ量の多いHQで録画したタイトルを、データ量の少ない「SP」に設定して変換ダビングすると、少ないディスク容量でたくさん保存することができます。

タイトルダビングやタイトル選択ダビング時の「ダビングモード」で、「SP」などダビング元とは異なる録画モードを選んで実行します（☛69、71ページ）。

HQまたはHQ+でHDDに録画したタイトルをHSP ～ SLPの録画モードで変換ダビングした場合、タイトル全体として自動的に最適なビットレートを配分します。これにより画質の劣化を最小限に抑えます。これがダイナミックVBRダビングです。





ちょっと一言

編集して作られたタイトルで録画モード変換ダビングをすると、シーンの継ぎ目がなめらかになります。

ご注意

録画モード変換ダビングで、ダビング元の録画モードより高画質の録画モードに変換しても画質は良くなりません。

ダビングの制限

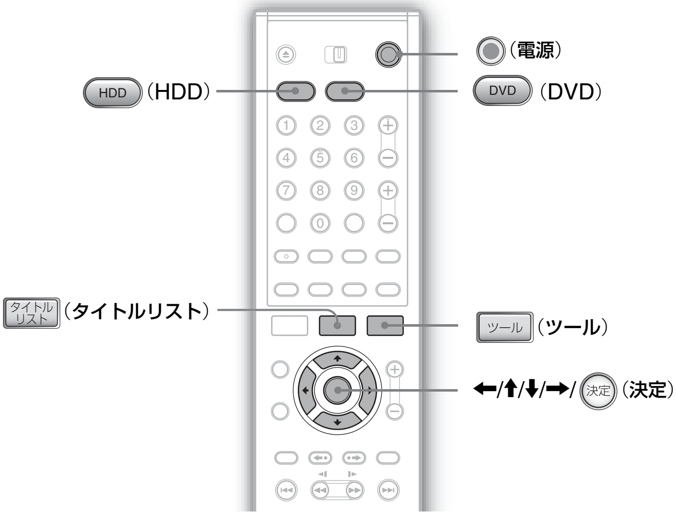
「録画禁止」または「1回だけ録画可能」のコピー防止信号が含まれている映像をダビングすることはできません（DVDビデオ、CS放送のペイ･パー･ビューなど）。「録画禁止」または「1回だけ録画可能」のコピー防止信号が入っていると、灰色の画面が録画されます。繰り返し録画のできないDVD-Rの場合など、特にご注意ください。

コピー防止信号	録　画	ダビング
録画自由 地上波放送など （コピー防止信号なし）	本機に内蔵 HDD	DVD RW RW DVD+ReWritable DVD R R4.7
	DVD RW RW DVD+ReWritable DVD R R4.7	本機に内蔵 HDD
1回だけ録画可能 BSデジタル放送 地上デジタル放送 など	本機に内蔵 HDD DVD RW DVD-RW（VRモード）*	× 灰色の画面が録画されます
録画禁止 DVDビデオなど	× 灰色の画面が録画されます	

* Ver1.1CPRM対応DVD-RW（VRモード）のみ。
CPRM（Content Protection for Recoradble Media）とは、著作権を保護する為に映像素材を暗号化する技術です。

1つのタイトルをダビングする（タイトルダビング）

HDD -RW VR -RW Video +RW -R



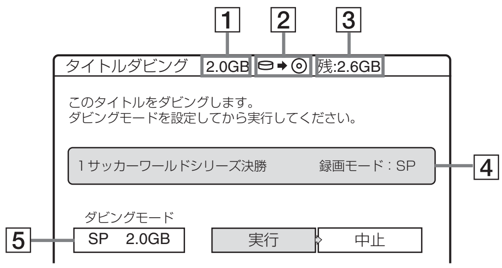
1 ダビング元またはダビング先のDVDを入れる。

2 HDD（HDD）またはDVD（DVD）を押して、ダビング元を選ぶ。

3 タイトルリスト（タイトルリスト）を押して、タイトルリストを表示する。

4 ダビングしたいタイトルを選んで、決定（決定）を押す。

5 サブメニューから「ダビング」を選んで、決定（決定）を押す。



1 ダビングするタイトルの容量（目安）
2 ダビングの方向
3 ダビング先の残量（目安）
4 ダビングするタイトルの情報
5 ダビングモードとダビング後の容量（目安）

6 「ダビングモード」を選ぶ。

7 ↑/↓でダビング時のダビングモードを選ぶ。

高速*→HQ→HSP→SP→LP→EP→SLP

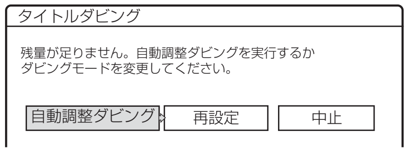
* 高速ダビングができるタイトル（☞67ページ）のときのみ選択できます。

8 「実行」を選んで、決定（決定）を押す。

ダビングが始まると、画面表示と本体表示窓にダビング表示が出ます（☞37ページ）。

録画モードを自動で調整するには（自動調整ダビング）

タイトルがHDDやDVDに入るように、ダビングモードを自動で調整して録画します。手順8の後、HDDやDVDの残量が足りないときに、以下の画面が表示されます。



「自動調整ダビング」を選び、決定（決定）を押すと、ダビングが始まります。

「再設定」⇨ 録画可能なダビングモードに設定し直す（☞ 手順7）。

ダビングを途中でやめるときは

ツール（ツール）を押して、「ダビング停止」を選び、決定（決定）を押します。確認画面で、「はい」を選び、決定（決定）を押します。

ちょっと一言

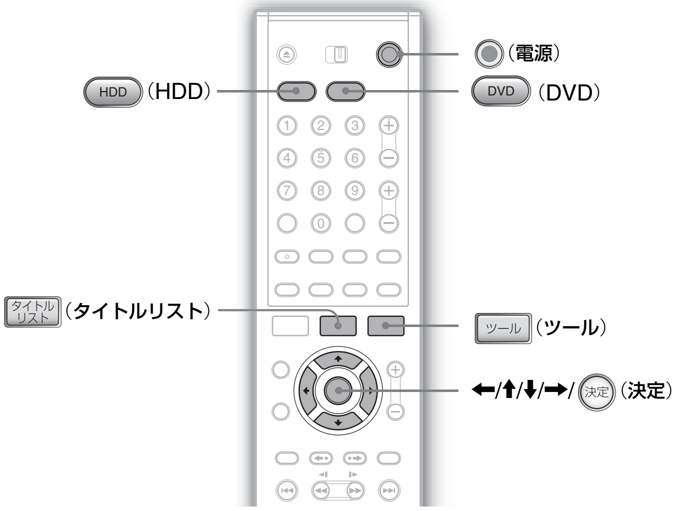
- 残量不足のためタイトルがHDDやDVDに入らない場合は、空きを増やすか、タイトルの不要な部分を消去してください（☞61ページ）。
- ダビング中に（電源）を押すと、ダビング終了後、自動的に本機の電源が切れます。
- システムメニューの「ダビング」からも、タイトルダビングができます。

複数のタイトルをダビングする

（タイトル選択ダビング）

HDD -RWVR -RWVideo +RW -R

選んだタイトルを最大30タイトルまで一度にダビングすることができます。
タイトルごとにダビングモードを設定できます。

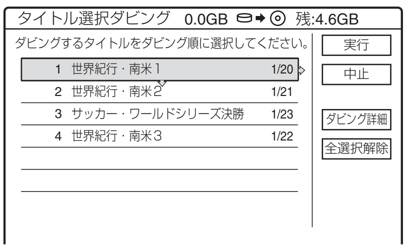


1 ダビング元またはダビング先のDVDを入れる。

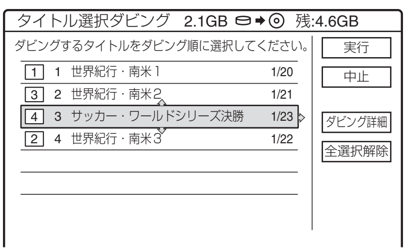
2 HDD(HDD)または DVD (DVD)を押して、ダビング元を選ぶ。

3 タイトルリスト(タイトルリスト)を押して、タイトルリストを表示する。

4 ツール(ツール)を押して、「タイトル選択ダビング」を選び、決定(決定)を押す。



5 ダビングしたい順にタイトルを選び、決定(決定)を押す。
選んだタイトルの横に、ダビングの順番が表示されます。
選択を解除するには、もう一度決定(決定)を押します。



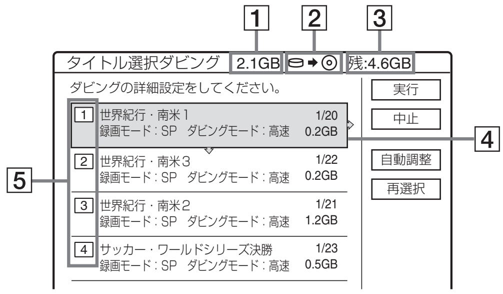
6 手順5を繰り返して、ダビングしたいタイトルを全て選ぶ。

- 「ダビング詳細」⇨ タイトルごとに細かい設定をする（☞下記）。
- 「全選択解除」⇨ すべての選択を解除する。

7 「実行」を選び、決定(決定)を押す。
ダビングが始まると、画面表示と本体表示窓にダビング表示が出ます（☞ 37ページ）。

タイトルごとに設定する

1 「複数のタイトルをダビングする」（☞70ページ）の手順6で「ダビング詳細」を選び、決定(決定)を押す。
個々のタイトルについて細かい設定ができます。

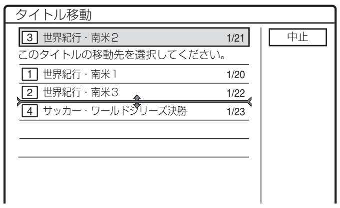


1 ダビングする全タイトル容量
2 ダビングの方向
3 ダビング先の残量（目安）
4 ダビングするタイトル名、ダビング元の録画モード、ダビングモード、ダビング後のデータ量
5 ダビングする順番

- 「再選択」⇨ 手順5に戻ってタイトルを選び直す。
- 「自動調整」⇨ 選んだすべてのタイトルがHDDやDVDに入るように、ダビングモードを自動調整する。

2 設定したいタイトルを選んで決定(決定)を押す。

3 **サブメニューから項目を選び、決定(決定)を押す。**

項目	できること
モード設定	タイトルごとのダビングモードを選ぶ(☞67ページ)。
移動	タイトルを移動してダビングの順番を変える。  ↑/↓で移動先を選び、決定(決定)を押す。
選択解除	タイトル選択を解除してダビング対象からはずす。

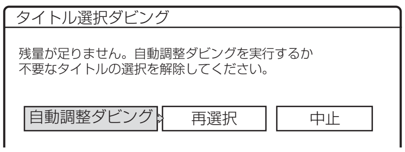
4 **「実行」を選び、決定(決定)を押す。**

ダビングが始まると、画面表示と本体表示窓にダビング表示が出ます(☞ 37ページ)。

ダビングモードを自動で調整するには(自動調整ダビング)

選んだタイトルが全てHDDやDVDに入るように、ダビングモードを自動調整して録画します。全タイトルに1つのダビングモードが設定されます。

ダビング実行後、HDDやDVDの残量が足りないときは以下の画面が表示されます。



「自動調整ダビング」を選び、決定(決定)を押します。選んだタイトルが1つのときは「はい」を選びます。

ダビングを途中でやめるときは

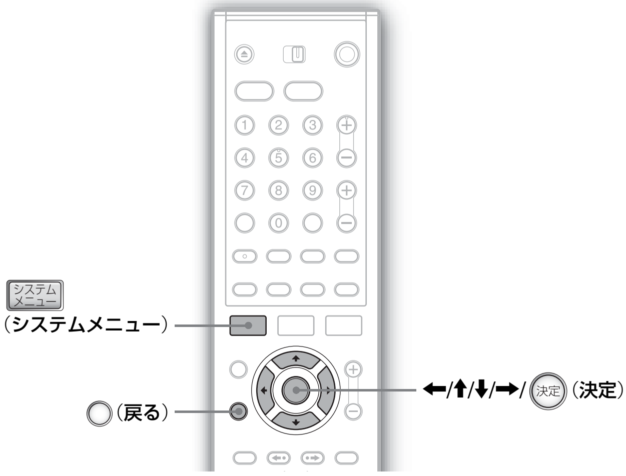
ツール(ツール)を押して、「ダビング停止」を選び、決定(決定)を押します。確認画面で、「はい」を選び、決定(決定)を押します。

ちょっと一言

- ダビング中に◉(電源)を押すと、ダビング終了後、自動的に本機の電源が切れます。
- システムメニューで「ダビング」を選んでも、タイトル選択ダビングの操作ができます。

設定画面を使う

セットアップ画面を使って、画質や音声などさまざまな設定ができます。また、DVDの字幕の言語やメニューの表示言語の設定などもできます。





1 **停止中に システムメニュー（システムメニュー）を押す。**

システムメニューが表示されます。

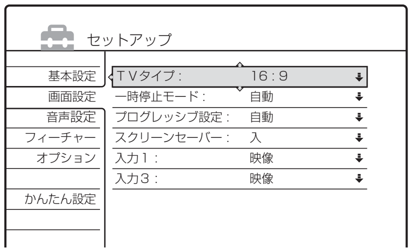
2 **「セットアップ」を選び、決定（決定）を押す。**



3 **「基本設定」、「画面設定」、「音声設定」、「フィーチャー」、「オプション」、「かんたん設定」から、設定したい項目を選び、決定（決定）を押す。**

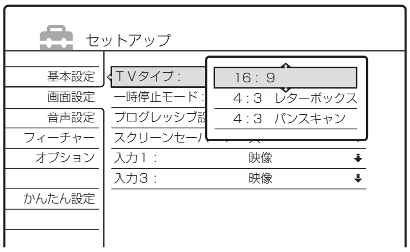
選択した設定の画面が表示されます。

例：「画面設定」



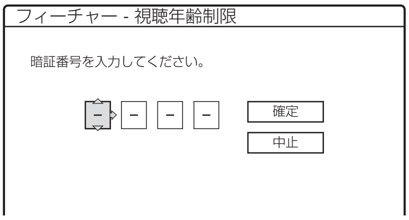
4 **設定したい項目を選び、(決定)(決定)を押す。**
設定内容が表示されます。

例:「TVタイプ」



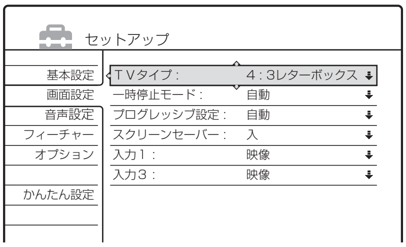
設定項目によっては、新たに設定画面が表示されることがあります。

例:「視聴年齢制限」



5 **設定内容を選び、(決定)(決定)を押す。**
設定項目の次に設定した内容が表示されます。

例:「4:3レターボックス」



設定画面を消すには

(戻る)を繰り返し押します。

ご注意

- タイトルによっては、再生の設定があらかじめ決められていることがあります。その場合、セットアップ画面で設定した機能は働きません。
- 番組表データ受信中は「セットアップ」を選べません。

地上波やBSのチャンネル設定（基本設定）

かんたん設定（☞ 19ページ）で設定した、チャンネルや時刻を変更したいときに、設定し直します。お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
「セットアップ」から「基本設定」を選んでください。

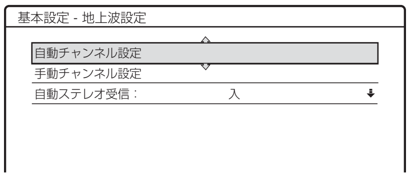
地上波設定

「準備6:かんたん設定をする」（☞ 19 ページ）でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルがご覧になれます。
ただしチャンネルを自動で合わせたときに、今まで見ていたチャンネルがない場合や、これまで見ていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。
例: テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、本機では50チャンネルになった。
このようなときは、手動でチャンネルを変えることができます。
合わせてGガイドの設定も変えます。

チャンネルの番号をテレビに合わせる（手動チャンネル設定）

1 **「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)(決定)を押す。**

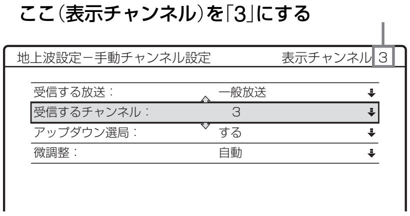
2 **「地上波設定」を選び、(決定)(決定)を押す。**



3 **「手動チャンネル設定」を選び、(決定)(決定)を押す。**
受信するチャンネルが選ばれます。

4 **⊕/⊖(チャンネル+/－)で設定したい表示チャンネルを選ぶ。**
表示チャンネルはチャンネル合わせ（☞ 20ページ）で設定したチャンネル（画面に映るチャンネル）の番号です。

例: 50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

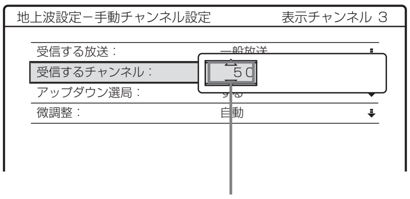


5 **「受信するチャンネル」を選び、(決定)(決定)を押す。**

設定と調整

次のページにつづく⇨

6 ↑/↓で受信するチャンネルを変える。



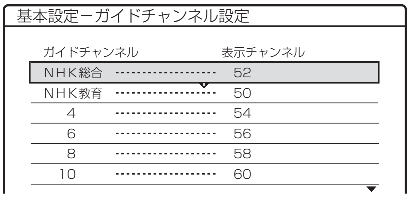
例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、
ここ（受信するチャンネル）を「50」にする

7 （決定）を押す。

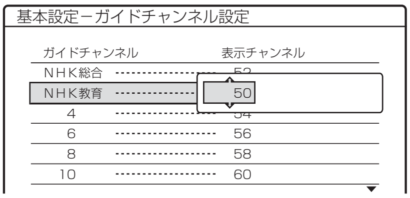
8 ◯（戻る）を繰り返し押して、手順1に戻る。

変えたチャンネルの番号にGガイドの設定を合わせます。

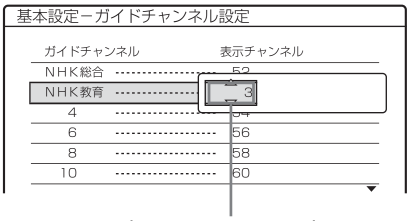
9 「ガイドチャンネル設定」を選び、（決定）を押す。



10 ↑/↓で、手順4で選んだ表示チャンネルを表示チャンネル欄で選び、（決定）を押す。



11 ↑/↓で表示したいチャンネル番号を選ぶ。



例：50チャンネルの表示を3チャンネルに変えたい
ときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

12 （決定）を押す。

ちょっと一言

チャンネルの番号をテレビに合わせると、合わせたチャンネルの他に、変更前のチャンネルでも、同じ放送局が映ります。このような場合、不要なチャンネルをとばすように設定できます（☞ 75ページ）。

ご注意

- お住まいの地域の番号表データを送信している放送局（☞ 23ページ）の表示チャンネル番号を変えた場合は、「番組表設定」の「取得チャンネル」を、手順11で選んだ表示チャンネルに設定し直してください（☞ 78ページ）。
- NHK教育テレビの表示チャンネル番号を変えた場合は、「ジャストクロック」の「設定チャンネル」を手順11で選んだ表示チャンネルに設定し直してください（☞ 78ページ）。

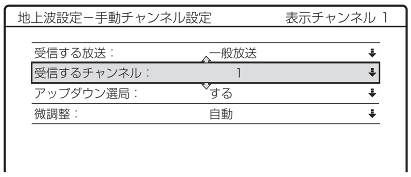
受信できるチャンネルを追加する（手動チャンネル設定）

かんたん設定の自動チャンネル合わせで受信できなかったチャンネルを手動で個別に設定します。

1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、（決定）を押す。

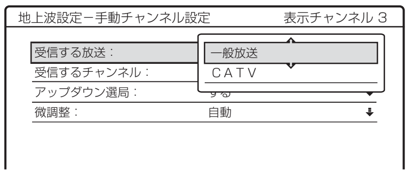
2 「地上波設定」を選び、（決定）を押す。

3 「手動チャンネル設定」を選び、（決定）を押す。



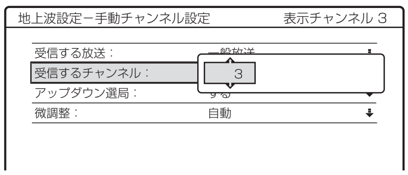
4 ⊕/⊖（チャンネル＋/－）で設定したい表示チャンネルを選ぶ。

5 「受信する放送」を選んで、「一般放送」を選ぶ。



6 （決定）を押す。

7 「受信するチャンネル」を選んで、↑/↓で受信するチャンネル番号を選ぶ。



8 （決定）を押す。

9 手順4～8を繰り返して、チャンネルを設定する。

ちょっと一言

CATVのVHF/UHF放送の中には、本機で受信できるチャンネルがあります。手順5で「CATV」を選んで、チャンネルを設定してください。

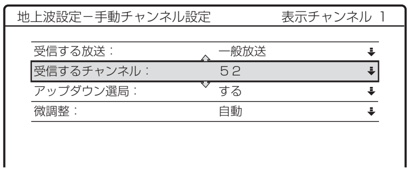
不要なチャンネルをとばす（アップダウン選局）

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、見たいチャンネルだけ見ることができます。

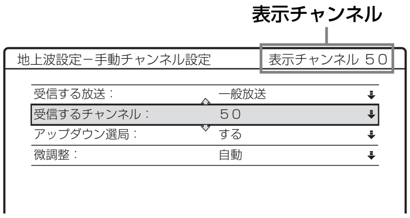
1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)を押す。

2 「地上波設定」を選び、(決定)を押す。

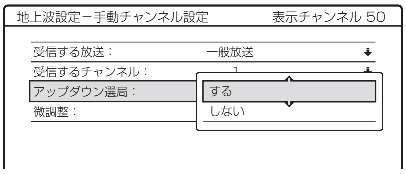
3 「手動チャンネル設定」を選び、(決定)を押す。



4 ＋/－（チャンネル＋/－）で「表示チャンネル」をとばしたいチャンネルにする。



5 「アップダウン選局」を選び、(決定)を押す。



6 「しない」を選び、(決定)を押す。
他にもとばしたいチャンネルがあるときは、手順**4**～**5**を繰り返します。

ご注意

- とばしたチャンネルは番組表で表示されなくなります。
- 予約した番組のチャンネルをとばすと、その番組を録画できなくなります。予約を確認・変更してください。
- 時計の自動補正（ジャストクロック）を設定しているチャンネル（NHK教育テレビ）をとばすと、ジャストクロックが働きません。このときはNHK教育テレビを受信できるよう手順**6**で「する」を選んでから、ジャストクロックの設定をやり直してください（「自動補正（ジャストクロック）のチャンネルを確認する」☞ 78ページ）。

受信状態を調整する（微調整）

画像の映りが悪いときに調整できます。

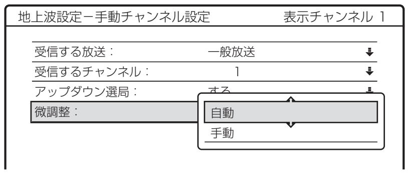
1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)を押す。

2 「地上波設定」を選び、(決定)を押す。

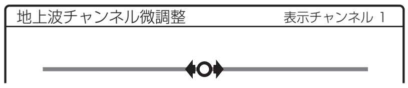
3 「手動チャンネル設定」を選び、(決定)を押す。

4 ＋/－（チャンネル）で調整したい表示チャンネルを選ぶ。

5 「微調整」を選び、(決定)を押す。



6 「手動」を選び、(決定)を押す。



7 ←/→で画面を見ながら、きれいに映るように調整し、(決定)を押す。
受信状態を自動調整に戻すには、手順**6**で「自動」を選びます。

自動チャンネル設定

かんたん設定などで入力した地域番号をもとに自動的にチャンネルを設定できます。設定確認画面で、「はい」を選びます。

自動ステレオ受信

項目	内容
<u>入</u>	ステレオ放送がステレオで聞ける（通常はこの設定にする）。
切	ステレオ放送でもモノラルになる（雑音が多いときにこの設定にする）。

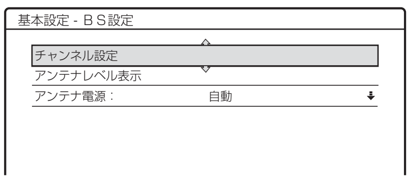
BS設定

チャンネル設定（不要なBSチャンネルをとばす）

不要なBSチャンネルを映らないようにします。チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、必要なBSチャンネルだけを見ることができます。

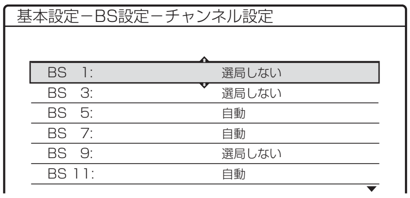
1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)を押す。

2 「BS設定」を選び、(決定)を押す。



次のページにつづく⇨

3 「チャンネル設定」を選び、決定（決定）を押す。



4 **↑/↓でとばしたいチャンネルを選び、決定（決定）を押す。**

5 「**選局しない**」**を選び、決定（決定）を押す。**

他にもとばしたいチャンネルがあるときは、手順**4**～**5**を繰り返します。

アンテナレベル表示（BSアンテナの向きを調節する）

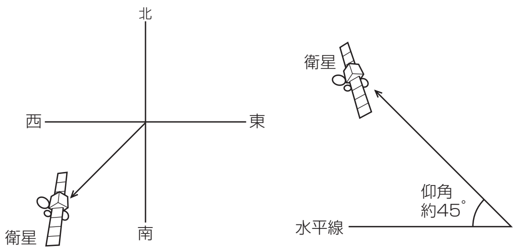
BSアンテナをご自分で設置するときや画像の映りが悪いときは、アンテナの向きを調節します。BSアンテナを動かしてレベル表示が最大になるように調節します。

1つのBSチャンネルで調節すれば、他のBSチャンネルの調節は不要です。

BSアンテナの設置には技術が必要なため、お買い上げ店などに依頼することをおすすめします。

1 **BSアンテナを南西の方位に仰角約45°を目安として設置する。**

仰角は、アンテナの仰角目盛で合わせます。南西で仰角約45°の方向に、木や建物などの障害物がない場所を選んでください。



方位および仰角は地域により異なります。

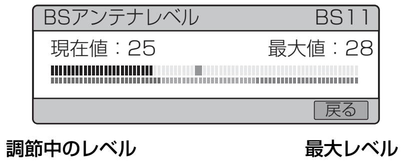
BSアンテナが衛星の方向から少しでもずれていると、電波を受信することができません。

設置場所や向きなど、くわしくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

2 「**セットアップ**」**から**「**基本設定**」**を選び、決定（決定）を押す。**

3 「**BS設定**」**を選び、決定（決定）を押す。**

4 「**アンテナレベル表示**」**を選び、決定（決定）を押す。**



アンテナレベルは、本機前面の表示窓にも表示されます。

5 **テレビにBS放送の画像が出るように、BSアンテナを動かす。**

BS放送の画像がテレビに映った状態で、「最大」レベルの数字がより大きくなるようにします。

BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、市販のサテライト（BS）ブースターを本機とBSアンテナの間につないでください。

6 「**現在値**」**レベルと**「**最大値**」**レベルの数字が一致または一番近づいたところで、アンテナを固定する。**

現在値のレベルの数字が変わらないことを確認しながら、アンテナを固定します。

ご注意

アンテナをつないでいない状態や映像が映っていない場合でも、アンテナレベルの値が出ていることがありますが、BS放送の画像がテレビに映った状態でアンテナレベルが最大になるように調節してください。

アンテナ電源

アンテナへの電源の供給方法を設定します（☞ 20ページ）。

項目	内容
<u>自動</u>	本機につないだ他のBSチューナー内蔵機器の電源の有無を検知して、BSアンテナ用のコンバーター電源の供給を切り換える。
入	本機と関係なくBSアンテナ用のコンバーター電源を供給する。
切	BSアンテナ用のコンバーター電源を供給しない。マンションなどの共同受信システムのとき選ぶ。

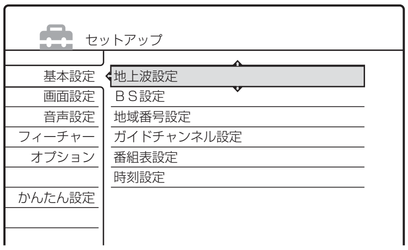
地域番号設定

「かんたん設定」で設定されている地域番号を表示します。番組表設定やガイドチャンネル設定時に未設定のときは、地域番号を設定します（☞ 20ページ）。

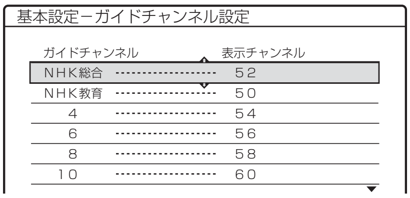
ガイドチャンネル設定（Gコード予約できる放送局を追加する）

「かんたん設定」（☛ 20ページ）で設定した地域番号に含まれる放送局の他にご覧になれる放送局があるときは、手動で放送局を追加できます。

1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

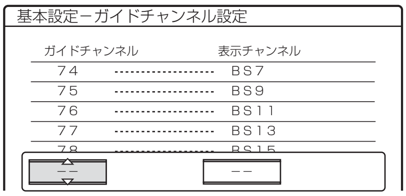


2 「ガイドチャンネル設定」を選び、(決定)(決定)を押す。



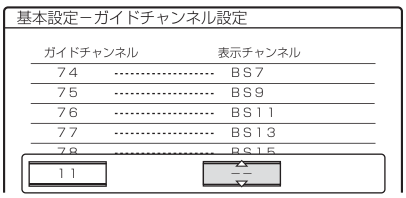
3 ↓を繰り返し押して、空欄の行を選び、(決定)(決定)を押す。

例：　小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11、表示チャンネル：11）を追加するときは、ガイドチャンネルに「11」を入れる

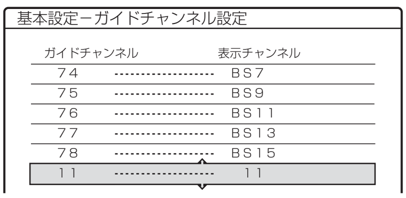


4 ↑/↓で追加する放送局のガイドチャンネルを入れ、(決定)(決定)を押す。

例：　小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11、表示チャンネル：11）を追加するときは、表示チャンネルに「11」を入れる



5 ↑/↓で追加する放送局の表示チャンネルを入れ、(決定)(決定)を押す。



6 他の放送局も追加するときは、手順3 ～ 5を繰り返す。

1 ～ 62チャンネルで映るBS放送をGコードで予約するには

例：BS7チャンネルが24チャンネルで映っているときは

1 「ガイドチャンネル設定」（☛ 77ページ）の手順3でBS7の行を選び、(決定)(決定)を押す。

2 ↑/↓で表示チャンネルに「24」を入れ、(決定)(決定)を押す。

本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

1 「ガイドチャンネル設定」（☛ 77ページ）の手順4でGコード予約したい放送局のガイドチャンネルを下記の表から選んで入れ、(決定)(決定)を押す。

2 ↑/↓で「入力1」または「入力2」、「入力3」を選び、(決定)(決定)を押す。

以下の表にしたがって入れます（BS放送のガイドチャンネルはお買い上げ時に設定されているので、入れる必要はありません）。

放送の種類	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル	
BS	74（NHK衛星第1）	76（NHK衛星第2）
	73（WOWOW）	
ケーブルネットワーク	40（NNN24）	49（CSN1ムービーチャンネル）
	50（チャンネルNECO）	51（ゴルフネットワーク）

ご注意

あらかじめ設定されているガイドチャンネルを変えたり、消すことはできません。また同じガイドチャンネルは、追加できません。

番組表設定

かんたん設定で、お住まいの地域の正しい地域番号を入れてGガイドの設定をすると、番組表が使えるようになります。ここでは、その他の番組表に関する設定について説明します。
番組表の操作については詳しくは、30ページをご覧ください。

項目	内容
取得チャンネル	お住まいの地域の番組表データを送信している放送局（ホスト局）を設定する。 かんたん設定を行うと自動的に設定されます。
取得時刻1 **取得時刻2**	お住まいの地域のホスト局が番組表データを送信する時刻を設定する。 かんたん設定を行うと自動的に設定されます。

ご注意

「取得チャンネル」と「取得時刻1」、「取得時刻2」は、ホスト局の都合でデータを送信する放送局や時刻が変更になった時以外には、手動で変更しないでください。あやまって変更すると、番組表データを取得できなくなります。その場合は、「オプション」の「工場出荷設定」で出荷時の状態に戻してから、「基本設定」の「かんたん設定」を設定し直します。

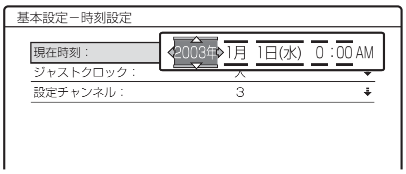
時刻設定（時計を合わせる）

予約などを正しく行うには、時計を正しく合わせておく必要があります。時計は自動補正することができます（下記）。
かんたん設定（20ページ）を行った場合は、時計合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません。

1 **「セットアップ」から「基本設定」を選び、（決定）（決定）を押す。**

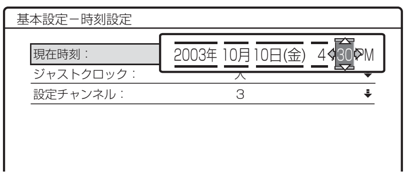
2 **「時刻設定」を選び、（決定）（決定）を押す。**

3 **「現在時刻」を選び、（決定）（決定）を押す。**



4 **時刻を合わせる。**

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。



5 **時報と同時に（決定）（決定）を押す。**

ご注意

時刻設定が間違っていると、設定した日時に予約録画されません。

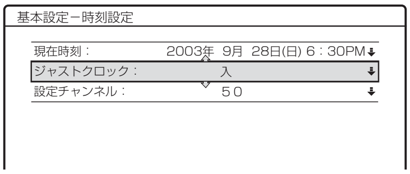
自動補正（ジャストクロック）のチャンネルを確認する

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を自動的に補正します（ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません）。時計が2分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。

かんたん設定（20ページ）を行った場合は、設定終了後に「ジャストクロック」が「入」になります。

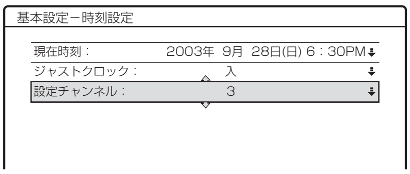
1 **上記「時計を合わせる」の手順3で「ジャストクロック」を選び、（決定）（決定）を押す。**

2 **「入」を選び、（決定）（決定）を押す。**



3 **「設定チャンネル」を選び、（決定）（決定）を押す。**

4 **NHK教育テレビの表示チャンネルに合わせ、（決定）（決定）を押す。**



ご注意

- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
  - －本機の電源が入っている
  - －録画中
  - －時計が2分以上ずれている
  - －NHK教育テレビのチャンネルをとばしている（75ページ）
  - －番組表データ受信中のとき
- 正午の時報が送信される場合には、5分前に本機の電源を切ってください。
- スポーツの中継などにより正午の時報が送信されないときは、自動補正できません。

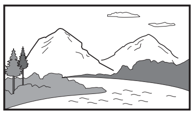
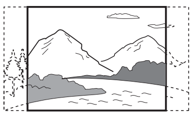
映像に関する設定

（画面設定）

テレビやチューナー、デコーダーなどの接続の条件に合わせて設定します。お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
「セットアップ」から「画面設定」を選んでください。

TVタイプ

16：9サイズの映像を録画したタイトル（☞ 50ページ）や16：9サイズの市販DVDビデオを再生するときの画面サイズを設定します。
接続するテレビの画面の種類（ワイドテレビまたは従来の4:3画面テレビ）に合わせ、再生時の画面サイズを選んでください。

項目	内容
16:9	ワイドテレビまたは、ワイドモードのあるテレビとつなぐとき。
4:3レターボックス	4:3画面のテレビとつなぐとき。ワイド画像の場合は横長のまま表示し、画面の上下は黒く表示する。
4:3パンスキャン	4:3画面のテレビとつなぐとき。ワイド画像の場合は映像の左右を自動的にカットしてテレビ画面全体に表示する。

一時停止モード

一時停止にしたときの画像のモードを設定します。

項目	内容
自動	通常はこの設定にする。動きの大きい被写体の画像がぶれずに見られる。
フレーム	動きの少ない被写体の画像が高い解像度で見られる。

プログレッシブ設定

映像信号表示をプログレッシブに設定しているときに（☞ 57ページ）、素材の変換方法を設定します。

項目	内容
自動	通常はこの設定にする。ビデオ素材とフィルム素材の違いを本機が検出し、自動的に素材に合わせた変換方法に切り換える。
ビデオ	記録されている映像素材に関わらず、常にビデオ素材用の変換方法で映像を変換する。

スクリーンセーバー

メニューや設定画面などを表示中に、本体やリモコンの操作がないまま10分経過すると、スクリーンセーバーの画面に切り換わります。画像の焼き付き（残像現象）を防ぐのに役立ちます。

項目	内容
入	スクリーンセーバーを使う。
切	スクリーンセーバーを使わない。

入力1

入力1端子からの入力映像信号の種類を選びます。

項目	内容
映像	映像端子でつないだときに選ぶ。
S映像	S映像端子でつないだときに選ぶ。

入力3

入力3端子からの入力映像信号の種類を選びます。

項目	内容
映像	映像端子でつないだときに選ぶ。
S映像	S映像端子でつないだときに選ぶ。

ちょっと一言

入力2の映像端子とS映像端子を両方つないだ場合、S映像端子が自動的に優先されます。

音声に関する設定（音声設定）

再生するときの音の設定を、再生や接続などの条件に合わせて設定します。お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
「セットアップ」から「音声設定」を選んでください。

オーディオATT（attenuation）

本機の音声出力レベルを低くして、音が歪まないようにします。この機能は、出力1/出力2音声端子からの出力に効果があります。

項目	内容
入	スピーカーからの音が歪むときなどにこの設定にする。
切	通常はこの設定にする。

オーディオDRC（Dynamic Range Control）（DVDのみ）

オーディオDRC対応のDVDの音量を下げて聞くときに、小さい音までよく聞こえるようにします。この機能は、次の端子からの出力に効果があります。

－出力1/出力2音声端子
－「ドルビーデジタル」を「ダウンミックスPCM」に設定したときのデジタル音声出力同軸または光端子

項目	内容
スタンダード	通常はこの設定にする。
テレビ	小さい音までよく聞こえるようにする。
ワイドレンジ	迫力のある音になる。

ダウンミックス（DVDのみ）

リアスピーカーの音声成分（チャンネル）を含むドルビーデジタルで記録されているDVDを2チャンネルに変換して再生するとき、この設定を切り換えます。
この設定は、次の端子からの出力に効果があります。

－出力1/出力2音声端子
－「ドルビーデジタル」を「ダウンミックスPCM」に設定したときのデジタル音声出力同軸または光端子

項目	内容
ドルビーサラウンド	通常はこの設定にする。サラウンド用にマルチチャンネル音声を処理した2chで出力する。
ノーマル	ステレオ用にマルチチャンネル音声をミックスした2chで出力する。

デジタル出力

デジタル音声出力同軸および光端子から音声信号を出力するかしないかを選びます。

項目	内容
入	通常はこの設定にする。この設定を選んだら、☞ 下記の「音声デジタル出力の信号を設定する」を行う。
切	デジタル回路がアナログ回路に与える影響を最小限に抑えられる。

音声デジタル出力の信号を設定する

デジタル音声出力同軸および光端子に、デジタル入力端子のあるAVアンプやMDデッキなどの機器をつないだときの、音声信号の出力方式を設定します。
「デジタル出力」で「入」を選んでから、「ドルビーデジタル」および「DTS」を設定してください。
設定した音声信号の出力方式に対応していない機器を接続していると、音が出なくなったり、異音が出て耳に悪影響を及ぼしたり、スピーカーを破損したりすることがあります。

ドルビーデジタル（HDD/DVDのみ）

ドルビーデジタル信号のデジタル出力方式を選びます。

項目	内容
ダウンミックスPCM	ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。出力される信号のサラウンド効果の有無は「音声設定」の「ダウンミックス」の設定によって決まる。
ドルビーデジタル	ドルビーデジタルデコーダー内蔵のオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。

DTS（DVDビデオのみ）

DTS信号のデジタル出力方式を選びます。

項目	内容
入	DTSデコーダー内蔵のオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。
切	DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器を接続したときに選ぶ。

視聴制限、言語などの設定（フィーチャー）

お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
「セットアップ」から「フィーチャー」を選んでください。

自動チャプターマーク

録画やダビング中に、一定間隔でチャプターを自動的に区切ります。

項目	内容
マークしない	チャプターを区切らない。
6分毎	約6分経過ごとにチャプターを区切る。
15分毎	約15分経過ごとにチャプターを区切る。

ご注意

録画する動画の情報量によっては、実際に区切られるチャプターの間隔はここで設定した間隔とは異なることがあります。設定した区切りの間隔はあくまでも目安としてお使いください。

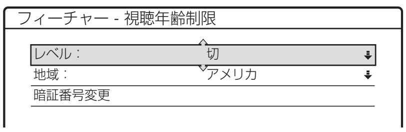
視聴年齢制限（DVDビデオのみ）

DVDビデオには、地域ごとに設けられたレベル（見る人の年齢など）によって、シーンの視聴を制限できるものがあります。制限されたシーンをカットしたり、別のシーンに差し換えて再生します。

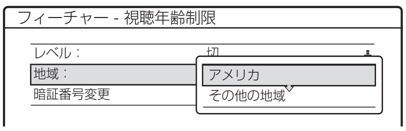
1 **「セットアップ」から「フィーチャー」を選び、（決定）（決定）を押す。**

2 **「視聴年齢制限」を選び、（決定）（決定）を押す。**
暗証番号が登録されていないとき ⇨ 暗証番号設定の画面が表示されます。

3 **数字ボタンで4桁の暗証番号を入力し、「確定」を選び、（決定）（決定）を押す。**

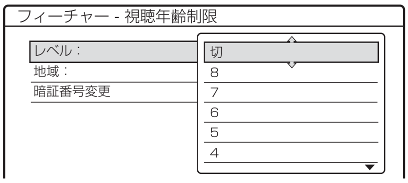


4 **「地域」を選び、（決定）（決定）を押す。**



5 **視聴制限レベルの基準にする地域を選び、（決定）（決定）を押す。**
「その他の地域」 ⇨ 地域コード（☞ 82ページ）を選び、数字ボタンで入力し、「確定」を選びます。

6 **「レベル」を選び、（決定）（決定）を押す。**



7 **制限するレベルを選び、（決定）（決定）を押す。**
レベルの数字が小さいほど制限が厳しくなります。
「切」 ⇨ 視聴年齢制限を解除する。

ちょっと一言

暗証番号を変更するときは、手順**4**で「暗証番号変更」を選びます。暗証番号設定画面で新しい番号を入力し、「確定」を選びます。

ご注意

- 登録した暗証番号を忘れてしまったときは、「オプション」の「工場出荷設定」で「視聴年齢制限」を選びます（☞ 83ページ）。
- 視聴制限機能がないディスクを再生するときは、本機で視聴制限をしても再生は制限できません。
- ディスクによっては、再生中に視聴設定の変更を要求される場合があります。その場合、暗証番号を入力し、レベルを変更してください。

次のページにつづく⇨

地域コード

使用する地域	地域コード
アルゼンチン	2044
イギリス	2184
イタリア	2254
インド	2248
インドネシア	2238
オーストラリア	2047
オーストリア	2046
オランダ	2376
カナダ	2079
韓国	2304
シンガポール	2501
スイス	2086
スウェーデン	2499
スペイン	2149
タイ	2528
中国	2092
チリ	2090
デンマーク	2115
ドイツ	2109
日本	2276
ニュージーランド	2390
ノルウェー	2379
パキスタン	2427
フィリピン	2424
フィンランド	2165
ブラジル	2070
フランス	2174
ベルギー	2057
ポルトガル	2436
マレーシア	2363
メキシコ	2362
ロシア	2489

言語設定（DVDビデオのみ）

項目	内容
DVDメニュー言語	DVDのメニューの言語を切り換える。
音声言語	音声の言語を切り換える。 「オリジナル」を選ぶと、DVD内の優先されている言語が選ばれます。
字幕言語	字幕の言語を切り換える。 「音声連動」を選ぶと、音声の言語に合わせて字幕の言語が切り換わります。

ちょっと一言

「DVDメニュー言語」または「音声言語」、「字幕言語」で「その他→」を選んだときは、言語コード一覧表（☞ 92ページ）から言語コードを選び入力してください。数字ボタンで言語コードを入力します。

ご注意

「DVDメニュー言語」または「音声言語」、「字幕言語」で選んだ言語がDVDに記録されていないときは、記録されている言語のいずれかが選ばれます。

野球延長対応

ツールの「野球延長対応」が「入」の場合で、延長の情報が番組表にないときの録画延長時間を設定します（☞ 47ページ）。

項目	内容
30分	30分延長する。
60分	60分延長する。

シンクロ録画

シンクロ録画時の録画先を選びます（☞ 53ページ）。

項目	内容
HDDへ録画	HDDへ録画する。
DVDへ録画	DVDへ録画する。

HQ画質設定（HDDのみ）

HDD録画時のHQモードを選びます（☞ 39ページ）。

項目	内容
HQ+	より高画質（約15Mbps）で録画する。
HQ	標準のHQモード。

二重音声やリモコンモードなどの設定

（**オプション**）

お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
「セットアップ」から「オプション」を選んでください。

DVD初期化（DVD-RWのみ）

新しいDVD-RWを入れると、初期化が自動的に始まります。そのときの記録フォーマットを選びます。

項目	内容
VR	自動的にVRモードで初期化する。
ビデオ	自動的にビデオモードで初期化する。

HDD二重音声記録（HDD）

音声多重放送の番組をHDDへ録画するときの音声を設定します。

項目	内容
主音声	主音声で録音する。
副音声	副音声で録音する。
主＋副音声	主/副音声で録音する。

ご注意

DVDからHDDへの録画モード変換ダビング時は、この設定に関わらずダビング元の音声のまま録画されます。

DVD二重音声記録（DVD-RW（VRモード）以外の録画可能なDVD）

音声多重放送の番組をDVDに録画するときの音声を設定します。DVD-RW（VRモード）に録画するときは、主音声と副音声の両方を記録することができるので、設定する必要はありません。

項目	内容
主音声	主音声で録音する。
副音声	副音声で録音する。

表示窓の明るさ

本体表示窓の明るさを切り換えます。

項目	内容
標準	明るくする。
節電	暗くする。この設定にすると、本機の電源が「切」（待機状態）のとき、表示窓は点灯しません。

自動画面表示

項目	内容
入	本機の電源を入れたときなどに、自動的に画面に情報が表示される。
切	画面表示ボタンを押したときのみ、情報が表示される。

リモコンモード

他のソニー製DVD機器が同じリモコンモードを使っている場合は、本機のリモコンモードを変更できます。選んだ項目にリモコンのリモコンモードスイッチを合わせます（☞ 21ページ）。

項目	内容
DVD1	お買い上げ時の設定と他のDVD機器の本体のリモコンモードが同じときに選ぶ。
DVD2	お買い上げ時の設定と他のDVD機器の本体のリモコンモードが同じときに選ぶ。
DVD3	お買い上げ時の設定。

工場出荷設定

各設定ごとに、出荷時の状態（お買い上げ時の設定）に戻すことができます。選んだ設定のすべての項目がお買い上げ時の設定に戻るので、ご注意ください。

1. **「セットアップ」の「オプション」から「工場出荷設定」を選び、（決定）（決定）を押す。**
2. **お買い上げ時の設定に戻したい設定を「基本設定」、「画面設定」、「音声設定」、「フィーチャー」、「オプション」、「視聴年齢制限」または「全て」から選び、（決定）（決定）を押す。**
3. **確認画面で「実行」を選び、（決定）（決定）を押す。**
   選んだ設定のすべての項目がお買い上げ時の設定に戻ります。
4. **「終了」が出たら、（決定）（決定）を押す。**

かんたん設定

かんたん設定をやり直すことができます。

1. **「セットアップ」から「かんたん設定」を選び、（決定）（決定）を繰り返し押す。**
2. **「実行」を選び、（決定）（決定）を押す。**
   かんたん設定が始まります。
3. **「準備6:かんたん設定をする」（☞19ページ）の手順にしたがって設定し直す。**

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センター（☞ 裏表紙）にお問い合わせください。

電源	
電源が入らない。	→ 電源コードがしっかり差し込まれているか確認する。

画像	
映像が出ない、乱れる。	→ 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認する。 → 接続コードが断線している。 → テレビを本機に接続している入力（「ビデオ」など）に切り換える。 → ハイビジョンテレビ専用のコンポーネント入力端子（Y/P_B/P_R）に本機を接続している。S映像コードまたは映像コードで接続する。 → プログレッシブ方式に対応していないテレビとつないでいるときに、本機をプログレッシブ方式に設定している（本体表示窓にPROGRESSIVE表示が点灯している）。プログレッシブボタンを押して表示を消す。 → プログレッシブ（525p）方式に対応しているテレビでも、プログレッシブを設定していると映像が乱れることがある。プログレッシブボタンを押して表示を消す。 → 本機の映像出力をビデオデッキを経由してテレビに接続したり、ビデオ一体型テレビに接続していると、一部のDVDプログラムに使用されているコピー防止信号が画質に悪影響をおよぼす可能性がある。 本機をテレビに直接接続していても画質に問題が生じる場合は、テレビのS映像入力端子へ接続する（☞ 14ページ）。 → ハードディスクの特性上、ごくまれに画像が乱れることがある。故障ではありません。
テレビのチャンネルを変えられない。	→ テレビの入力切換を押して見たいチャンネルに切り換える。 → アンテナケーブルを正しく接続する（☞ 12ページ）。 → 入力切換ボタンを押して映像が映るように入力をBS放送か地上波放送に合わせる。 → チャンネルをとばすよう設定している場合は、チャンネル＋/－ボタンでは選局できない（☞ 75ページ）。 → 予約録画や「おまかせ・まる録」が始まってチャンネルが自動的に切り換わった。テレビの入力を切り換えて、テレビ側でチャンネルを切り換える。
本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない。	→ 入力切換ボタンを押して、入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を、入力3端子につないでいるときは「L3」を本体表示窓に出す。 → S映像端子を使って本機の入力1または入力3端子につないだ場合は、「セットアップ」の「画面設定」で「入力1」または「入力3」を「S映像」に設定する（☞ 79ページ）。
画面設定の「TVタイプ」で設定した画像の形で再生できない。	→ 画像の形が固定されているタイトルを再生している。
画面の横縦比がおかしい。	→ テレビの横縦比に画像を合わせる（☞ 79ページ）。

TV/BS受信	
本機で受信しているテレビ放送が映らない。	→ 「セットアップ」から「基本設定」の「地上波設定」を選び、「手動チャンネル設定」で、手動でチャンネルを合わせる（☞ 73ページ）。 → 入力切換ボタンで正しい外部入力を選ぶ。または、チャンネル＋/－ボタンで他のテレビ局を選ぶ。 → 地上デジタル放送の開始にともない、「アナログ周波数変更」が行われた地域では、変更前のチャンネルは停波され、番組が見られない。変更後のチャンネルに手動で合わせる（☞ 73ページ）。
本機で受信しているテレビ放送の画像が汚い。	→ アンテナの向きを調節する。 → アンテナケーブルをアンテナ出力端子につないでいる。アンテナケーブルをアンテナ入力端子につなぐ。 → 画像を手動微調整する（☞ 75ページ）。 → 本機とテレビを離して設置する。 → 本機から離してアンテナ線をたばねる。 → 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。

本機につないだ他機で再生・受信している画像がゆがむ。	➔ DVDプレーヤーやビデオデッキなどで再生しているソフトや、別売りのチューナーなどで受信している信号に、著作権保護のための信号が含まれている。プレーヤーやチューナーなどの機器を本機からはずして、テレビに直接つなぐ。
BS放送の番組が映らない。	➔ BSアンテナやBSデコーダーを正しくつなぐ(☞ 12、16ページ)。 ➔ BSアンテナの向きを調整する(☞ 76ページ)。 ➔ BSアンテナからゴミや雪を取り除く。 ➔「セットアップ」から「基本設定」の「BS設定」を選び、「チャンネル設定」を「自動」に設定する(☞ 75ページ)。
WOWOWが映らない。	➔ 受信契約をして、BSデコーダーを正しくつなぐ(☞ 16ページ)。 ➔ BSデコーダーの電源を入れる。 ➔「セットアップ」から「基本設定」の「BS設定」を選び、「チャンネル設定」を「自動」に設定する(☞ 75ページ)。 ➔「セットアップ」から「基本設定」の「BS設定」を選び、「チャンネル設定」で「BS5」を「デコーダー」に設定する(☞ 75ページ)。 ➔ 本機だけではBSデジタルWOWOW放送の受信はできない。

番組表

番組表が表示されない。	➔ ①接続と「かんたん設定」が終了しても、番組表データを受信するまでは表示されない。②受信が終わるまでしばらく待つ。③受信までに、1日程度かかることもある(☞ 31ページ)。 ➔ 日付や時刻が正しく設定されていない(☞ 78ページ)。 ➔ 番組表データを送信している放送局(☞ 23ページ)の受信状態が悪いため、番組表を表示できない。 ➔ 間違った地域番号が設定されている。「セットアップ」から「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやり直す(☞ 83ページ)。 ➔ 番組表データを送信している放送局または送信時刻が変わったため。正しい放送局や時刻を設定する(☞ 78ページ)。
番組表が表示されない。	➔ 番組表データを送信している放送局または送信時刻が誤った設定になっている。「セットアップ」の「オプション」から「工場出荷設定」を選び(☞ 83ページ)、初期状態に戻してから「かんたん設定」を選び直す(☞ 83ページ)。 ➔ 録画中だったため、番組表データが取得されていない。 ➔ 番組表データの受信中にチャンネルを切り換えた。 ➔ お住まいの地域によっては、番組表データを受信できない場合がある。
表示されない放送局がある。	➔「セットアップ」の「基本設定」の「地上波設定」で、「手動チャンネル設定」の「アップダウン選局」が「する」に設定されている(☞ 75ページ)。 ➔ 間違った地域番号が設定されている。「セットアップ」から「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやり直す(☞ 83ページ)。 ➔ 番組表データに含まれない放送局は表示されない。
番組表が更新されない。	➔ 更新時の受信状態が悪く、最新の番組表データを受信できなかった。 ➔ 番組表データの受信中にチャンネルを切り換えた。 ➔ 番組表データを送信している放送局または送信時刻が変わったため。正しい放送局や時刻を設定する(☞ 78ページ)。 ➔ 受信時刻に録画中または再生中だったため、番組表データが受信・更新されなかった(☞ 31ページ)。
番組表に表示されない番組がある。	➔ 受信状態が悪いため、すべての番組表データを受信できなかった。 ➔ 時刻別番組表には、短い番組(5分間の番組など)は表示されない。チャンネル別番組表を使う(☞ 31ページ)。
間違った放送局名が表示される。	➔ 間違った地域番号が設定されている。「セットアップ」から「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやり直す(☞ 83ページ)。 ➔ 引越して番組表データを受信できない場合などに、前に受信していた放送局名が表示されることがある。「セットアップ」の「オプション」で「工場出荷設定」(☞ 83ページ)を行うと、消すことができる。

次のページにつづく⇨

録画・予約・編集

録画中、テレビのチャンネルを変えられない。	→ テレビ本体のチャンネルを見たいチャンネルに切り換える。
●（録画）を押しても、すぐに録画が始まらない。	→ 録画されていないDVD-RWを入れて、VRモードに初期化しているため。本体表示窓の「FORMAT」が消えるまで待つ。
録画中に■（録画停止）を押してもすぐに止まらない。	→ 録画が止まる前にHDDやDVDにデータを記録するため、数秒かかる。
録画中に黒い■（停止）を押しても、録画が止まらない。	→ リモコンのふたを開け、赤い■（録画停止）を押す。
予約したのに録画されていない。	→ 録画中に停電があった。 → 1時間以上の停電があり、時計が止まったため。時計を合わせ直す（☞ 78ページ）。 → 予約した後で、予約したチャンネルをとばしたため（☞ 75ページ）。 → 電源プラグをコンセントからはずし、もう一度差し込む。 → コピー防止信号が含まれている映像を録画した。 → 後から設定した予約、または優先設定や延長設定をした予約が重なっていた（☞ 48ページ）。 → ダビング中だった（☞ 67ページ）。 → DVDが入っていない。 → HDDやDVDの残量が足りなかった。
予約した内容が途中で切れている。	→ 予約録画中に停電が起きて電源が切れたため。1時間以内に停電が回復すれば時計は止まらず、回復時から終了時刻まで録画される。1時間以上の停電で時計が止まったときは、時計を合わせ直す（☞ 78ページ）。 → 後から設定した予約、または優先設定や延長設定をした予約が重なっていた（☞ 48ページ）。 → HDDやDVDの残量が足りなかった。
以前録画した内容がなくなっている。	→ DVDにパソコンで録画したデータは、DVDを本機に入れたときに消去されることがある。 → 予約リスト内の「自動消去」の設定を「入」にしている（☞ 47ページ）。 → 更新録画が行われた（☞ 40ページ）。
Gコードが入力できない。予約内容が違う。	→ 間違ったGコードが入力されている。正しいGコードを入力する。 → 日付や時刻が正しく設定されていない（☞ 78ページ）。 → 間違った地域番号が設定されている。「セットアップ」の「かんたん設定」で正しい地域番号を設定する。 → 受信している放送局が登録されていない。受信チャンネルを追加し、そのチャンネルのGコード予約の設定をする（☞ 74、77ページ）。 → ケーブルテレビ（CATV）は、Gコードで予約できないことがある。日時指定予約をする（☞ 44ページ）。

本機につないだチューナーからの録画

シンクロ録画予約したのに録画されていない。	→ 本機につないだ機器の電源を切り忘れたため。本機につないだ機器の電源を切ってからシンクロ録画予約待機にする（☞ 53ページ）。
シンクロ録画予約した内容が途中で切れている。	→ 本機とつないだ機器の予約が本体の予約と重なっている（☞ 53ページ）。 → シンクロ録画中に停電が起きて電源が切れたため。
チューナーの電源を入れると、本機が自動的に録画を始めてしまう。	→ シンクロ録画機能が働いている。チューナーの電源を切って、リモコンのシンクロ録画ボタンを押す。

再生

再生が始まらない。	→ DVDやCDが入っていない。 → 録画されていないDVDが入っている。 → DVDやCDが裏返しに入っている。再生面を下にする。 → DVDやCDが斜めにずれて入っている。 → CD-ROMなどの再生できないディスクを入れている（☞ 11ページ）。 → 本機で再生できない地域番号のDVDを入れている（☞ 11ページ）。 → 結露している（☞ 90ページ）。 → 他機で記録したDVDやCDを本機で再生する場合、ファイナライズされていないDVDやCDは再生することができない（☞ 35ページ）。
再生がHDDやDVDの最初から始まらない。	→ つづき再生になっている（☞ 54ページ）。停止中に、ツールから「頭出し再生」を選ぶ。 → 自動的にタイトルメニュー、DVDメニューの画面が出るDVDを入れている。
再生が自動的に始まる。	→ 自動的に再生が始まるDVDを入れている。
再生が自動的に止まる。	→ DVDによってはオートポーズ信号が記録されているものがある。このようなDVDを再生すると、オートポーズ信号のところで自動的に再生が止まる。

停止、早送り/早戻し、スロー再生などの操作ができない。	➔ 操作を禁止しているDVDを再生している。DVDに付属の説明書もあわせて見る。
音声言語を変更できない。	➔ 再生しているDVDに複数の音声言語が記録されていない。 ➔ 音声言語の切り換えを禁止しているDVDを再生している。 ➔ DVDメニューから操作してみる。
字幕を変更できない。	➔ 再生しているDVDに複数の字幕が記録されていない。 ➔ 字幕の変更や消去を禁止しているDVDを再生している。 ➔ DVDメニューから操作してみる。 ➔ 本機で録画したタイトルでは変更できない。
アングルを変更して見ることができない。	➔ 再生しているDVDに複数のアングルが記録されていない。 ➔ 本体表示窓に 🎥 が表示されていない場面で、アングルを切り換えている（☞ 55ページ）。 ➔ アングルの変更を禁止しているDVDを再生している。 ➔ DVDメニューから操作してみる。 ➔ 本機で録画したタイトルでは変更できない。

音声

音が出ない。	➔ 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認する。 ➔ 接続コードが断線している。 ➔ アンプの入力端子を確認する。 ➔ アンプの入力切換で本機の音声が出るようにしていない。 ➔ 一時停止、スロー再生になっている。 ➔ 早送りまたは早戻しになっている。 ➔ デジタル音声出力（光または同軸）端子から音声が出ないときは「セットアップ」の「音声設定」を確認する（☞ 80ページ）。 ➔ 録画するときに「セットアップ」の「基本設定」で「地上波設定」の「自動ステレオ受信」を「入」に設定する（☞ 75ページ）。
音がひずむ。	➔「セットアップ」の「音声設定」で「オーディオATT」を「入」に設定する（☞ 80ページ）。
音が小さい。	➔ DVDによっては、再生時の音量が小さい場合がある。「セットアップ」の「音声設定」で「オーディオDRC」を「テレビ」に設定（☞ 80ページ）すると、改善されることがある。 ➔「セットアップ」の「音声設定」で「オーディオATT」を「切」に設定する（☞ 80ページ）。

音声多重放送の音声が切り換えられない。	➔ 音声多重放送（主音声および副音声）の音声をDVD-RW（ビデオモード）やDVD+RW、DVD-Rに記録することはできない。録画する前に、「セットアップ」の「オプション」で「DVD二重音声記録」を「主音声」または「副音声」に設定する（☞ 83ページ）。 ➔ 主音声と副音声の両方を記録するには、HDDまたはDVD-RW（VRモード）に録画する。HDDに記録するときは、「セットアップ」の「オプション」で「HDD二重音声記録」を「主＋副音声」に設定する。 ➔ 外部入力をしているときは、ツールの「外部入力音声」から「二重音声」を選ぶ（☞ 52ページ）。 ➔ 電波が弱いためモノラルまたは主音声だけで録画されていた。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。 ➔ デジタル音声出力（同軸または光）端子にアンプをつないでいる場合、HDDまたはDVD-RW（VRモード）で音声を切り換えるには、「セットアップ」の「音声設定」で「ドルビーデジタル」を「ダウンミックスPCM」に設定する（☞ 80ページ）。

表示

時刻がとまっている。	➔ 時計を合わせる（☞ 78ページ）。 ➔ 1時間以上の停電で時計が止まっている。時計を合わせ直す（☞ 78ページ）。
本体のTIMER REC/録画予約ランプが点滅している。	➔ HDDやDVDに空きがない。 ➔ 本機に録画可能なDVDが入っていない。 ➔ DVDが保護（プロテクト）されている（☞ 35ページ）。
録画モードが正しく表示されない。	➔ 3分未満の録画やダビングをしたとき、録画モードを正しく表示できないことがある。設定した録画モードで録画やダビングがされるが、表示が変わることがある。
本機の表示窓に時計が表示されない。	➔「セットアップ」の「オプション」で「表示窓の明るさ」を「節電」に設定している（☞ 83ページ）。

次のページにつづく⇨

リモコン	
リモコンが働かない。	➔ 乾電池が消耗している。 ➔ 乾電池を交換すると、テレビのメーカー設定はお買い上げ時の設定に戻る場合がある。リモコンのメーカー指定ボタンを合わせ直す（☞ 18ページ）。 ➔ リモコンを本体に向けて操作する（☞ 18ページ）。 ➔ 本体とリモコンのリモコンモードが違っている。同じリモコンモードにする（☞ 21ページ）。 ➔ リモコンを本体から遠いところで操作している。
本機のリモコンで操作したら、本機と他のソニー製のDVD プレーヤーが同時に動いてしまった。	➔ 本機と他機のリモコンモードが同じになっている。本機のリモコンモードを変える（☞ 21ページ）。
リモコンの数字ボタンでチャンネルを選ぶことができない。	➔ チャンネルは、チャンネル＋/－ボタンで選ぶ。数字ボタンはGコード予約をするときに使う。

その他	
正常に動作しない。	➔ 本体表示窓に「WELCOME」が表示されるまで本体の電源ボタンを10秒間押し続け、本機を再起動させる。 ➔ 静電気などの影響で正常に動作しなくなったときは、電源を切って本体表示窓に時計が表示されてから電源コードを抜く。しばらく置いてから再び電源コードをつなぎ、電源を入れる。
チャンネルを切り換えたとき画像が出るまで時間がかかる。	➔ 番組表データの受信後、画像が出るまでに時間がかかることがある。
アルファベットと数字で5桁の番号が本体表示窓に出ている。	➔ 自己診断機能が働いている（☞ 下記）。
⏏（開/閉）を押してもディスクトレイが開かない。	➔ DVDに録画や編集をしたとき、ディスクトレイが開くのに数秒かかることがある。これは、本機がDVDにディスク情報を追加しているため。
「RECOVERY」が本体表示窓に出ている。	➔ 録画中に停電などで電源が切れてから電源が入ると、本機の修復機能が働く。表示窓から「RECOVERY」が消えるまで待つ。
「HDD ERROR」が本体表示窓に出ている。	➔ ハードディスクの動作エラーが起きている。本体の電源ボタンを10秒間押し続け、本機を再起動させる。復帰できないときは、本体表示窓に「WELCOME」が表示されるまで本体HDDボタンを約10秒間押し続けるとハードディスクが初期化される。ただしハードディスクの記録内容は全て消える。
「FAN ERROR」が本体表示窓に出る。	➔ 本体後面のファンがふさがれていないか確認する。確認したら電源を切って、本体表示窓に時計が表示されてから電源コードを抜く。しばらくしてから再び電源コードをつなぎ、電源を入れる。
⏏（開/閉）を押してもディスクが取り出せない。	➔ 電源を切って本体表示窓に時計が表示されてから、電源コードを抜く。本体⏏（開/閉）ボタンを押しながら電源コードをつなぎ直し、トレイが出たら⏏（開/閉）ボタンをはなす。ディスクを取り出した後、本体表示窓に「WELCOME」が表示されるまで本体の電源ボタンを10秒間押し続け、本機を再起動させる。

自己診断機能について（アルファベットで始まる表示が出たら）

本機の異常を未然に防ぐため、自己診断機能が働くと、表示窓にアルファベットと数字で5桁のサービス番号（例：C 15 50）が表示されます。その際は次のように対応してください。

サービス番号の最初の3桁	原因と対応
C 13	DVDが汚れている。 ➡ 柔らかい布でDVDを拭く（☞ 90ページ）。
C 31	DVD/CDが正しく入っていない。 ➡ DVD/CDを正しく入れ直す。
E XX （XXは任意の数）	異常を未然に防ぐため自己診断機能が働いている。 ➡ お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。その際はサービス番号の5桁すべてをお知らせください。 例：E 61 10

その他

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックとご相談を

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。
症状が改善されないときは、お客様ご相談センターへご連絡ください(☞ 裏表紙)。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではDVDレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

●型名:RDR-HX10、RDR-HX8
●ディスクの種類:DVDビデオ、DVD-RW、DVD-Rなど
●接続しているアンテナ:VHF/UHF、VHF/UHF/BS混合、CATV
●つないでいるテレビやアンプのメーカーと型名
●故障の状態:できるだけ詳しく
●購入年月日:

Gガイドシステムについて

本機では、番組表*の表示機能にGガイドシステムを採用しています。Gガイドシステムを利用した番組表は、特定の放送局(ホスト局)の地上波テレビ放送とともに送信されています。本機は、そのデータを1日数回自動的に受信して、テレビ画面に番組表を表示しています。
ホスト局からの放送を受信できる地域にお住まいの場合は、かんたん設定を行うだけで、この番組情報サービスを無料にてご利用いただけます。ただし、お住まいの地域や電波状況によっては、ご利用できない場合もあります。

* 当社では、Gガイドシステムを利用した番組表のサービス内容には関与していません。

ご注意

お住まいの地域や電波状況によっては、ご利用いただけない場合があります。

Gガイドシステムとは

Gガイドシステムは、(株)インタラクティブ･プログラム･ガイドがサービス主体となり、特定の放送局の放送波を利用して番組表データを送信するサービスです。番組表のデータ送信は(株)インタラクティブ･プログラム･ガイドと、データ送信を行う放送局側で行われているため、都合によりデータが送信されない場合もあります。

Gガイドのサービス地域について

Gガイドシステムを利用した番組表データは、次の放送局より送信されています(2003年11月現在)。

- 北海道地域ー北海道放送(HBC)
- 東北地域ー青森テレビ(ATV)、秋田テレビ(AKT)、IBC岩手放送(IBC)、テレビユー山形(TUY)、東北放送(TBC)、テレビユー福島(TUF)
- 関東地域ー東京放送(TBS)
- 中部地域ー新潟放送(BSN)、信越放送(SBC)、静岡放送(SBS)、中部日本放送(CBC)、テレビ山梨(UTY)、チューリップテレビ(TUT)、北陸放送(MRO)、福井テレビ(FTB)
- 近畿地域ー毎日放送(MBS)、朝日放送(ABC)
- 中国･四国地域ー山陽放送(RSK)、中国放送(RCC)、テレビ山口(TYS)、山陰放送(BSS)、あいテレビ(ITV)、テレビ高知(KUTV)
- 九州･沖縄地域ー RKB毎日放送(RKB)、長崎放送(NBC)、大分放送(OBS)、熊本放送(RKK)、宮崎放送(MRT)、南日本放送(MBC)、琉球放送(RBC)

**Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報･機器･サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。**

使用上のご注意

設置場所について

次のような場所には置かないでください。

- 振動の多い所。
- 直射日光が当る所、湿度が高い所。
- 極端に寒い所。
- チューナーやテレビ､ビデオデッキから近い所。（チューナーやテレビ、ビデオデッキといっしょに使用するとき、近くに置くと、雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。）

また、本機の上に花瓶など水の入った容器を置いたり、水のかかる場所で使用しないでください。本機に水がかかると故障の原因となります。

設置場所を変えるときは

DVDやCDを入れたまま本機を動かさないでください。DVDやCDを傷めることがあります。

結露（露つき）について

結露とは空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋で、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。

結露が起きた場合、結露がなくなるまで、そのまま放置してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込んでいない場合
  電源プラグをコンセントに差し込まないで、そのまま放置してください。
- 電源を入れていない場合
  電源を入れないで、そのまま放置してください。
- 電源を入れている場合
  電源を入れたまま放置してください。

結露がある時に、ご使用になると故障の原因になります。

本体のお手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

音量を調節するときは

再生を始める前には、音量を必ず小さくしておきましょう。始めから音量を上げていると思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれがあります。

ステレオで聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さめな音でも周囲にはよく通るものです。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。



修理について（ハードディスク）

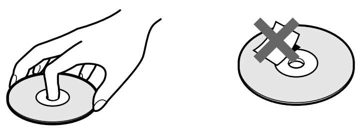
- 修理･点検の際、不具合症状の発生･改善等の確認のために必要最小限の範囲でハードディスク上のデータを確認することがあります。ただし､タイトルなどのファイルを弊社で複製･保存することはありません。
- ハードディスクの初期化または交換が必要となる場合は、弊社の判断で初期化を行わせていただきます。ハードディスクの記録内容はすべて消去されますのでご了承ください（著作権法上の著作物に該当するデータが発見された場合も含みます）。

クリーニングディスクについて

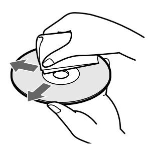
市販のレンズ用のクリーニングディスクは、本機では使わないでください。故障するおそれがあります。

DVDやCDの取り扱い上のご注意

- 再生、録画面に手を触れないように持ちます。



- 直射日光が当るところなど温度の高い所、湿度の高い所には置かないでください。
- ケースに入れて保存してください。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- 柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。
  汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いた後、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。



- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
- 次のようなディスクを使用すると本機の故障の原因となることがあります。
  －円形以外の特殊な形状（カード型、ハート型、星型など）をしたディスク
  －紙やシールの貼られたディスク
  －セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡のあるディスク

主な仕様

システム

形式 DVDレコーダー
信号方式 JEITA標準、NTSCカラー方式
受信チャンネル VHF：1 ～ 12チャンネル
UHF：13 ～ 62チャンネル
CATV：C13 ～ C38チャンネル
BS：1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル
映像受信方式 周波数シンセサイザー方式
音声受信方式 スプリットキャリア方式
アンテナ入出力 地上波：VHF/UHF1軸、75Ω F 型コネクター
BS-IF：75Ω F 型コネクター（コンバーター用電源出力DC15V 最大4W、芯線側＋、メニューにて自動/入/切を切り換え）
タイマー 時計方式：クォーツクロック、12時間デジタル表示
停電補償時間：約1時間
映像圧縮方式 MPEG
音声圧縮方式/ビットレート
Dolby Digital2チャンネル/256 kbps

入・出力端子

映像入力 入力1、入力2（前面）、入力3/デコーダー入力の3系統、ピンジャック、1.0 Vp-p/75 Ω
映像出力 出力1、出力2の2系統、ピンジャック、1.0 Vp-p/75 Ω
S映像入力 入力1、入力2（前面）、入力3/デコーダー入力の3系統、4ピンミニDIN
輝度信号：1.0 Vp-p/75 Ω
色信号：0.286 Vp-p/75 Ω
S1映像出力 出力1、出力2の2系統、4ピンミニDIN
輝度信号：1.0 Vp-p/75 Ω
色信号：0.286 Vp-p/75 Ω
音声入力 入力1、入力2（前面）、入力3/デコーダー入力の3系統、ピンジャック
入力レベル：2 Vrms（入力インピーダンス：22 kΩ以上）
音声出力 出力2系統、ピンジャック
出力レベル：2 Vrms（負荷インピーダンス：10 kΩ）
デジタル音声出力* 光：角型光ジャック1系統/-18 dBm（発光波長660 nm）
同軸：ピンジャック1系統/0.5 Vp-p/75 Ω
コンポーネント映像出力
ピンジャック/Y：1.0 Vp-p/75 Ω、P_B/C_B：0.7 Vp-p/75 Ω、P_R/C_R：0.7 Vp-p/75 Ω
D1/D2映像出力 D端子/Y：1.0 Vp-p/75 Ω、
P_B/C_B：0.7 Vp-p/75 Ω、
P_R/C_R：0.7 Vp-p/75 Ω
ビットストリーム/検波
検波入力：ピンジャック、0.67 Vp-p/75 Ω
検波出力：ピンジャック、0.67 Vp-p/75 Ω
ビットストリーム入力：ピンジャック、0.5 Vp-p/75 Ω
ビットストリーム出力：ピンジャック、0.5 Vp-p/75 Ω

* 96 kHz PCM音声は、デジタル音声出力（同軸または光）端子から48 kHzに変換されて出力されます。

電源、その他

電源 AC100 V、50/60 Hz
消費電力 RDR-HX10：56 W
RDR-HX8：54 W
許容動作温度 5 ℃～ 35 ℃
許容動作湿度 25 %～ 80 %
最大外形寸法 RDR-HX10：430 × 89 × 345 mm
RDR-HX8：430 × 85 × 345 mm
（幅×高さ×奥行き）最大突起含む
ハードディスク容量 RDR-HX10：250ギガバイト
RDR-HX8：160ギガバイト
本体質量 RDR-HX10：約6.0kg
RDR-HX8：約5.7kg
付属品 映像・音声コード（1）
電源コード（1）
F型コネクター付き同軸ケーブル（1）
リモコン（1）
単3形（R6）乾電池（2）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

言語コード一覧表

詳しくは、☞ 82ページをご覧ください。

コード	言語
1027	Afar
1028	Abkhazian
1032	Afrikaans
1039	Amharic
1044	Arabic
1045	Assamese
1051	Aymara
1052	Azerbaijani
1053	Bashkir
1057	Byelorussian
1059	Bulgarian
1060	Bihari
1061	Bislama
1066	Bengali; Bangla
1067	Tibetan
1070	Breton
1079	Catalan
1093	Corsican
1097	Czech
1103	Welsh
1105	Danish
1109	German
1130	Bhutani
1142	Greek
1144	English
1145	Esperanto
1149	Spanish
1150	Estonian
1151	Basque
1157	Persian
1165	Finnish
1166	Fiji
1171	Faroese
1174	French
1181	Frisian
1183	Irish
1186	Scots Gaelic
1194	Galician
1196	Guarani
1203	Gujarati
1209	Hausa
1217	Hindi
1226	Croatian
1229	Hungarian
1233	Armenian
1235	Interlingua

コード	言語
1239	Interlingue
1245	Inupiak
1248	Indonesian
1253	Icelandic
1254	Italian
1257	Hebrew
1261	Japanese
1269	Yiddish
1283	Javanese
1287	Georgian
1297	Kazakh
1298	Greenlandic
1299	Cambodian
1300	Kannada
1301	Korean
1305	Kashmiri
1307	Kurdish
1311	Kirghiz
1313	Latin
1326	Lingala
1327	Laothian
1332	Lithuanian
1334	Latvian; Lettish
1345	Malagasy
1347	Maori
1349	Macedonian
1350	Malayalam
1352	Mongolian
1353	Moldavian
1356	Marathi
1357	Malay
1358	Maltese
1363	Burmese
1365	Nauru
1369	Nepali
1376	Dutch
1379	Norwegian
1393	Occitan
1403	(Afan)Oromo
1408	Oriya
1417	Punjabi
1428	Polish
1435	Pashto; Pushto
1436	Portuguese
1463	Quechua
1481	Rhaeto-Romance

コード	言語
1482	Kirundi
1483	Romanian
1489	Russian
1491	Kinyarwanda
1495	Sanskrit
1498	Sindhi
1501	Sangho
1502	Serbo-Croatian
1503	Singhalese
1505	Slovak
1506	Slovenian
1507	Samoan
1508	Shona
1509	Somali
1511	Albanian
1512	Serbian
1513	Siswati
1514	Sesotho
1515	Sundanese
1516	Swedish
1517	Swahili
1521	Tamil
1525	Telugu
1527	Tajik
1528	Thai
1529	Tigrinya
1531	Turkmen
1532	Tagalog
1534	Setswana
1535	Tonga
1538	Turkish
1539	Tsonga
1540	Tatar
1543	Twi
1557	Ukrainian
1564	Urdu
1572	Uzbek
1581	Vietnamese
1587	Volapük
1613	Wolof
1632	Xhosa
1665	Yoruba
1684	Chinese
1697	Zulu
1703	無指定

言語名表記はISO639:1988(E/F)に準拠

用語解説

五十音順

インターレース（飛び越し走査）
映像の1フレーム（コマ）を2つのフィールド画像で半分ずつ表示する方式で、従来のテレビの表示方法。奇数フィールドでは奇数番号の走査線、偶数フィールドでは偶数番号の走査線を交互に表示するようになっている。

オリジナル
DVD-RW（VRモード）に実際に録画したそのままのタイトル。オリジナルのタイトルを消去するとDVDの空きが増える。

ガイドチャンネル
ジェムスター社が各放送局に割り当てている識別番号。

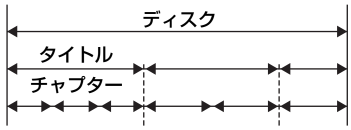
コピー防止信号
複製防止機能のこと。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトや放送番組を録画することができない。

視聴年齢制限
国・地域ごとの規制レベルに合わせて、視聴年齢制限に対応したディスクの再生を制限するDVDの機能。制限のしかたはDVDによって異なり、まったく再生できない場合や、過激な場面をとばしたり、別の場面に差し換えて再生する場合などがある。

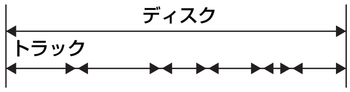
受信チャンネル
本機が放送局を受信したときのチャンネル。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じ。本機では、チャンネルの設定を自動で行ったときに設定される。

タイトル
HDDやDVDに記録されている映像や曲のいちばん大きな単位。通常は映像ソフトでは映画1作品、音楽ソフトではアルバム1枚（または1曲）にあたる。
本機で録画された番組などの映像のこともタイトルと呼んでいる。

チャプター
HDDやDVDに記録されている映像や曲の区切りで、タイトルよりも小さい単位。1つのタイトルはいくつかのチャプターで構成される。チャプターが記録されていないタイトルもある。



トラック
ビデオCDやCDに記録されている映像や曲の区切り（1曲分）。



ドルビーデジタル
ドルビーラボラトリーズの開発した音声の圧縮技術。マルチチャンネル・サラウンドに対応している。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力される。高水準のデジタル音声をマルチチャンネルで楽しむことができる。

ハードディスク
大容量データ記憶装置のひとつ。表面に磁性体を塗った平らな円盤（ディスク）を回転させ、それに磁気ヘッドを近づけてデータを記憶する。磁気ディスクと駆動機構が一体になっているため、非常に高速で読み書きすることができ、データの検索性にすぐれている。

表示チャンネル
本機で放送局を選ぶとき表示されるチャンネル。変更することもできる。

プレイリスト
DVD-RW（VRモード）に録画したタイトルをもとに作る仮想映像。オリジナルのタイトルはそのままで、再生順をコントロールするための情報のみを持つ。プレイリストを消去してもオリジナルに影響はなく、DVDの残量が少ないときでも新しくタイトルを作って、編集を楽しむことができる。

プログレッシブ（順次走査）
映像の1フレーム（コマ）を2つのフィールド画像で半分ずつ表示するインターレース方式に対して、1フレームを1つの画像で表示する方法。従来のインターレース方式が1秒を30フレーム（60フィールド）で構成するのに対して、はじめから1秒を60フレームで構成することで高品質な映像を再現できる。

アルファベット順

D映像信号
D端子付きデジタルテレビと1本のケーブルで簡単にコンポーネント映像信号を接続できるため、より高画質な画像となる。D端子には対応する信号フォーマットによってD1、D2、D3、D4端子がある。
- D1端子：525i（480i）の信号
- D2端子：525i（480i）と525p（480p）の信号
- D3端子：525i（480i）と525p（480p）と1125i（1080i）の信号
- D4端子：525i（480i）と525p（480p）と1125i（1080i）と750p（720p）の信号

* iはインターレース、pはプログレッシブの略。カッコ内の数字は有効走査線数で数えたときの別称。

DTS
デジタルシアターシステムズ社の開発した音声のデジタル圧縮技術。マルチチャンネル・サラウンドに対応している。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力される。高水準のデジタル音声をマルチチャンネルで楽しむことができる。

Gコード
一部の新聞や雑誌のテレビ欄で、各番組の末尾にのっている番組を予約するための番号。

GB
ギガバイトと読む。HDDやDVDの容量を表す単位で、数値が大きいほど大容量となる。

各部のなまえ

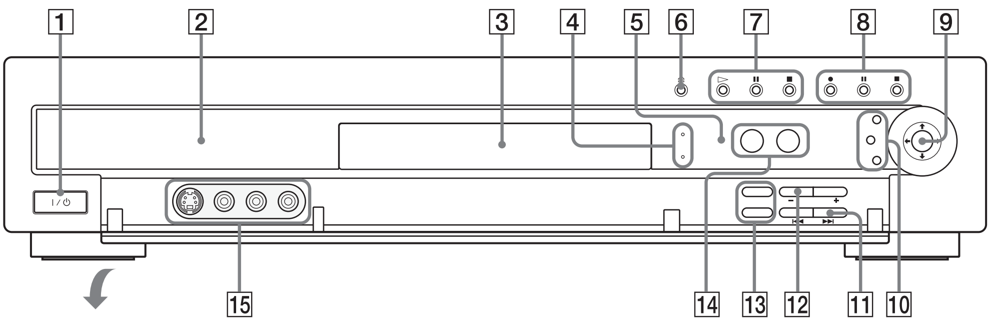
各部の説明は（　）内のページをご覧ください。

本体

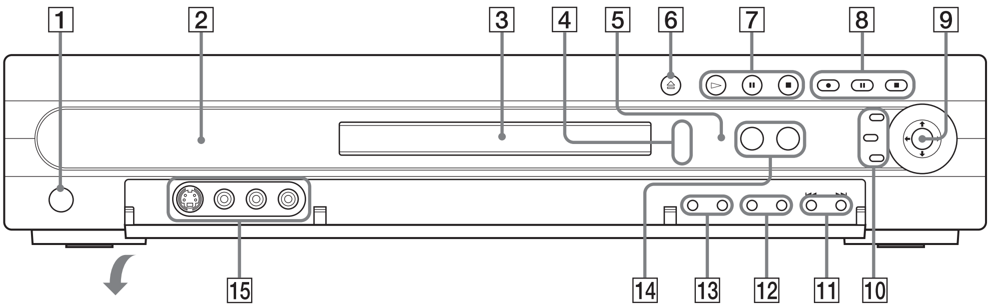
本体のボタンはリモコンの同じ名前のボタンと同じ働きをします。
*のボタンには凸（突起）がついています（チャンネル＋/－ボタンは「＋」のみ）。操作の目印としてお使いください。

前面

RDR-HX10

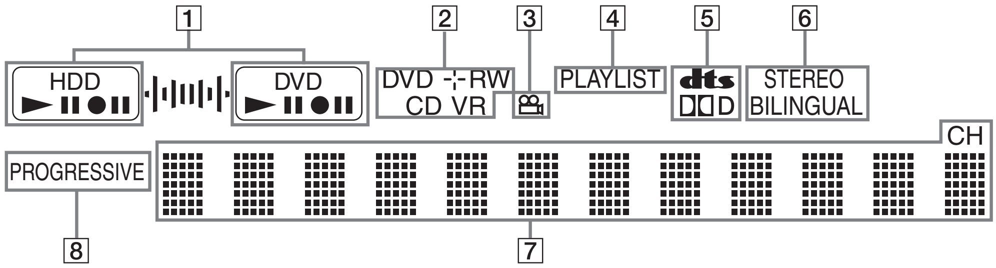


RDR-HX8



1 I/⏻/電源ボタン（19、88）
2 表示窓（37）
3 ディスクトレイ（29）
4 TIMER REC/録画予約ランプ（40）
SYNCHRO REC/シンクロ録画ランプ（53）
5 🅁（リモコン受光部）（18）
6 ≙（開/閉）ボタン（55）
7 ▷（再生）ボタン（54）
❚❚（一時停止）ボタン（55）
■（停止）ボタン（22、55）
8 REC/録画●ボタン（49）
REC PAUSE/録画一時停止❚❚ボタン（49）
REC STOP/録画停止■ボタン（49）
9 ←/↑/↓/→/（決定）ボタン（19）
10 SYSTEM MENU/システムメニューボタン（28、72）
TOOLS/ツールボタン（28）
RETURN↶/戻るボタン（28）
11 ⏮/⏭（前/次）ボタン（55）
12 CHANNEL/チャンネル＋/－ボタン*（49）
13 INPUT SELECT/入力切換ボタン（52）
REC MODE/録画モードボタン（49）
14 DVDボタン/ランプ（29、40）
HDDボタン/ランプ（29、40）
15 LINE 2 IN/入力2 端子（17）

本体表示窓



1 HDD/DVD表示（29、40）
選ばれているディスクとその再生/録画動作を表示します。

2 DVD/CD表示（種類、記録フォーマット）（10）

3 アングル表示（55）

4 PLAYLIST（プレイリスト）表示（30）

5 音声信号表示（56）

6 STEREO（ステレオ）/BILINGUAL（バイリンガル）（ステレオ/音声多重）表示（55）

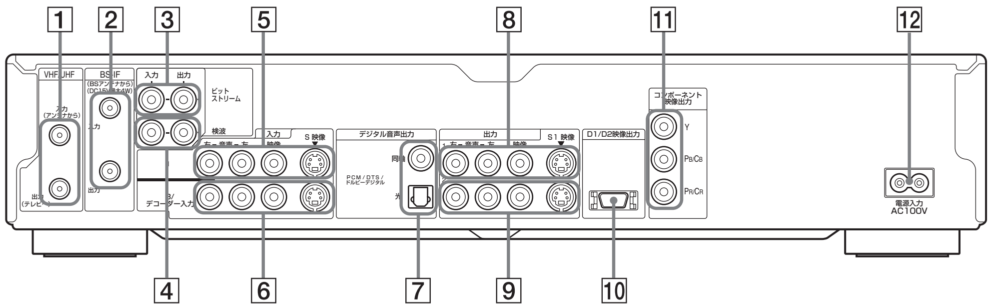
7 主に以下の情報を表示します
タイトル/チャプター/トラック番号表示（37）
再生経過時間/残量時間表示（37）
録画時経過時間表示（49）
録画モード（49）
ダビング時残り時間表示（37）
現在時刻表示
BSチャンネル表示
チャンネル表示

8 PROGRESSIVE（プログレッシブ）表示（57）

ちょっと一言

本機の電源が「切」（待機状態）のとき、表示窓が消えるように設定することができます。「セットアップ」の「オプション」で「表示窓の明るさ」を「節電」にしてください（☞ 83ページ）。

後面



1 VHF/UHF 入/出力端子（12）

2 BS-IF 入/出力端子（12）

3 ビットストリーム 入/出力端子（16）

4 検波 入/出力端子（16）

5 入力1 音声/映像/S映像端子（17）

6 入力3/デコーダー入力 音声/映像/S映像端子（16）

7 デジタル音声出力 同軸/光端子（15）

8 出力1 音声/映像/S1映像端子（14、15）

9 出力2 音声/映像/S1映像端子（14、15）

10 D1/D2映像出力端子（15）

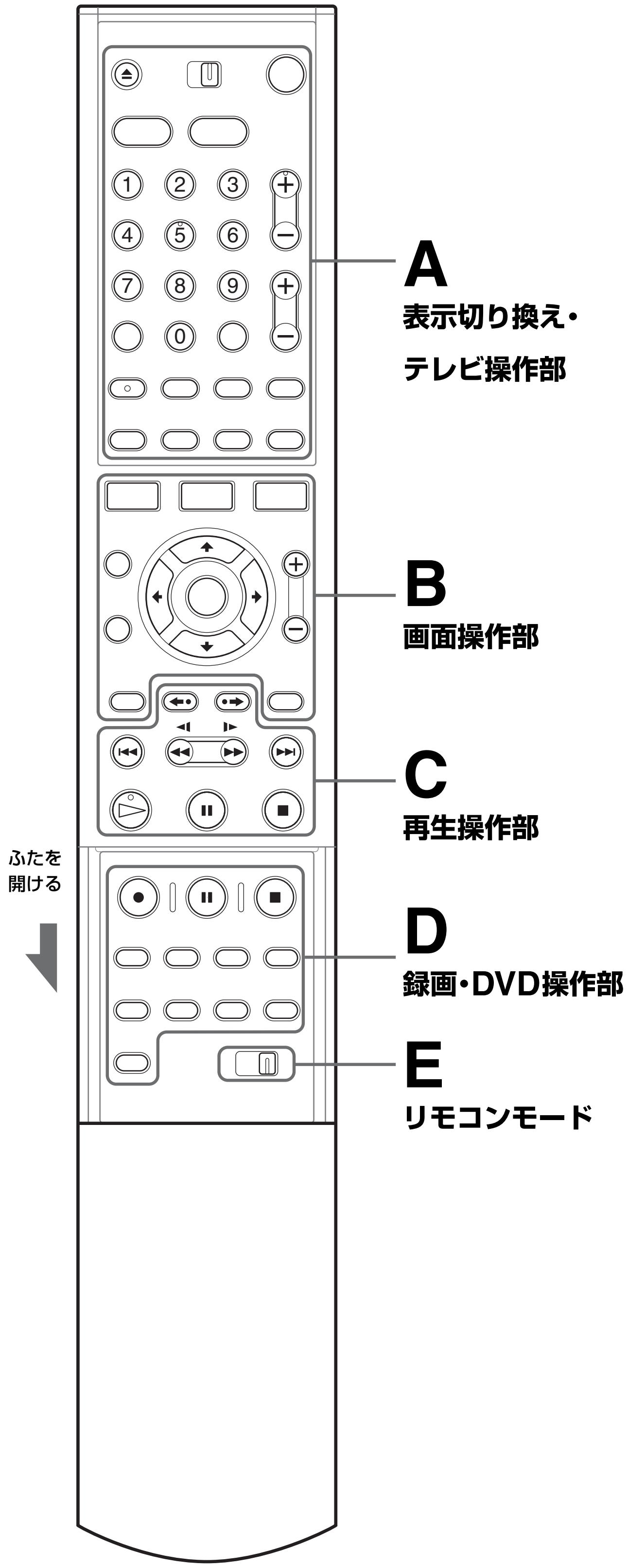
11 コンポーネント映像出力 Y、PB/CB、PR/CR 端子（14）

12 電源入力端子（18）

リモコン

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。

リモコンの上に•の目印がついているボタンは、TV/DVDスイッチを「TV」に切り換えているときにテレビの操作にも使えます。



A 表示切り換え・テレビ操作部

開/閉	開/閉（55）
TV DVD	TV/DVDスイッチ（18）
•電源	電源（19）
HDD	HDD（29、40）
DVD	DVD（29、40）
1～9 0	数字ボタン*（45、59）
クリア	クリア（45、59）
確定	確定（45、59）
•チャンネル +/−	チャンネル＋/－*（49）
•音量 +/−	音量＋/－（19）
音声	音声*（55）
字幕	字幕（55）
•ワイド切換	ワイド切換（19）
•入力切換	入力切換（52）
番組表	番組表（31、40）
番組説明	番組説明（32）
画面表示	画面表示（37）
時間／テキスト	時間/テキスト（37）

B 画面操作部

システムメニュー	システムメニュー（28、72）
タイトルリスト	タイトルリスト（29、54）
ツール	ツール（28）
カーソルモード	カーソルモード（29）
戻る	戻る（28）
←/↑/↓/→/ 決定	←/↑/↓/→/決定（19）
+/−	ズーム＋/－（29、46）
トップメニュー	トップメニュー（54）
メニュー	メニュー（54）

C 再生操作部

	（フラッシュ＋/－）（55）
	（前/次）（55）
	（早送り/早戻し、コマ送り/コマ戻し、スロー）（55）
	（再生）*（54）
	（一時停止）（55）
	（停止）（55）

D 録画・DVD操作部

録画	録画（49）
録画一時停止	録画一時停止（49）
録画停止	録画停止（49）
録画モード	録画モード（49）
シンクロ録画	シンクロ録画（53）
予 約	予約（44）
Gガイド	Gガイド（41）
サラウンド	サラウンド（55）
アングル	アングル（55）
書込み	チャプターマーク書込み（63）
消去	チャプターマーク消去（63）
プログレッシブ	プログレッシブ（57）

E リモコンモード

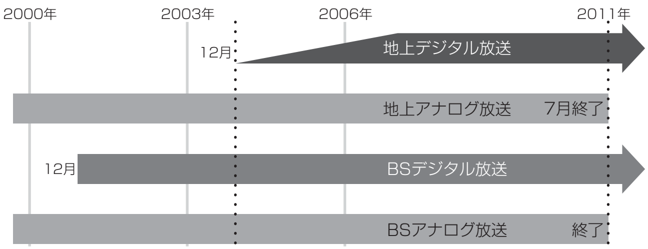
リモコンモード DVD 1 2 3	リモコンモードスイッチ（21）

* のボタンには凸（突起）がついています（数字ボタンは「5」のみ、チャンネル＋/－ボタンの「＋」のみ）。操作の目印としてお使いください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

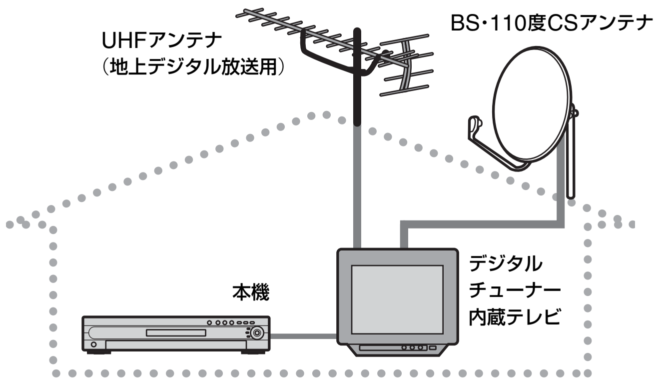
デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。



本機でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、本機を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。番組によっては、コピー防止信号により、録画や一度録画したタイトルのダビングができない場合があります。



その他

索引

「　」内は画面に表示される用語です。

五十音順

その他

ナ行

ハ行

ヤ行

ラ行

次のページにつづく⇨

アルファベット/数字順

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35	● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/　お客様ご相談センター ● ナビダイヤル 0570-00-3311（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます） ● 携帯電話・PHS 03-5448-3311（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください） ● FAX 0466-31-2595　受付時間：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00

＊I-308723001Z＊

Printed in Japan

3-087-230-**01**(3)